函館の教育 2010

函 館 市 教 育 委 員 会

函 館 市 教 育 目 標

１　資源を愛護し、すすんでこれを開発利用する市民

２　勤労を愛好し、科学的に生産を高める市民

３　生命の保存に努め、地域に適した健康生活を実践する市民

４　郷土を愛し、広い視野から郷土文化を創造する市民

５　政治や法律がわかり、公民として活動をりっぱにする市民

６　たがいに敬愛し、民主的道徳を実践する市民

市　民　憲　章

1　真心あふれる函館市民、あたたかいまち

1　健康で働く函館市民、にぎわうまち

1　文化を誇る函館市民、はぐくむまち

1　自然を生かす函館市民、きれいなまち

1　郷土を愛する函館市民、のびゆくまち

（昭和 52 年 5 月 3 日制定）

都 市 宣 言

・　安全都市宣言

（昭和 36 年 3 月 6 日制定）

・　核兵器廃絶平和都市宣言

（昭和 59 年 8 月 6 日制定）

・　国際観光都市宣言

（平成元年 8 月 1 日制定）

・　スポーツ健康都市宣言

（平成 4 年 10 月 10 日制定）

・　いきいき長寿都市宣言

（平成 6 年 12 月 10 日制定）

「函館の教育」の刊行にあたって

函館市教育委員会教育長　多賀谷　　智

近年，我が国においては，急速かつ広範に社会が変化するなか，様々な制度の見直しが行われており，教育におきましても，教育基本法が改正されるなど，国の最重要課題の一つとして，様々な改革が進められております。

本市におきましても，地域の特性を生かし，個性あふれる豊かなまちづくりを進めており，教育の分野におきましては，地域の発展や文化の創造を担う人材の育成や，市民一人ひとりが生きがいをもって，学び合うことができる生涯学習の推進がますます求められております。

教育委員会といたしましては，こうした動向を踏まえ，ふるさとの歴史や文化を尊重し，市民一人ひとりが，自らを高める主体的な学習を進めていくことができるよう，

○ ふるさとの未来を拓く人材の育成を図る学校教育の推進
○ 子どもの豊かな成長をはぐくむ教育の推進
○ 豊かな人生を支援する生涯学習の充実
○ 豊かな創造性や健やかな心身をはぐくむ文化・スポーツの振興

の４事項を柱として，家庭，学校，地域社会との連携・協力を一層深めた総合的な教育行政の推進に努めてまいります。

この「函館の教育」は，本市における教育の現況を理解していただくために，刊行いたしました。

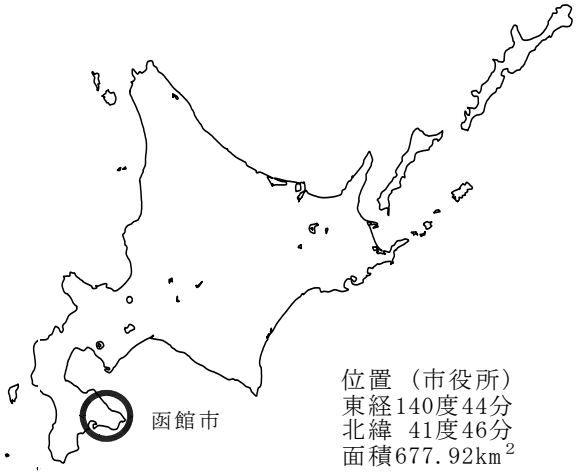
皆様のさらなるご理解とご支援をお願い申し上げます。

函館市の概況

函館は,古くは室町時代の享徳3年(1454年),津軽の豪族 河野政通が宇須岸(ウスケシ:アイヌ語で湾の端の意)と呼ばれていた漁村に館を築き,この館が箱に似ているところから「箱館」と呼ばれることになりました。

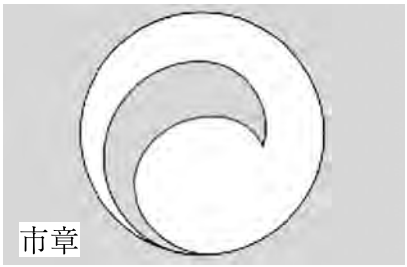
明治２年(1869年),蝦夷が北海道となり,箱館も函館と改められました。

函館市は, 渡島半島の南東部に位置し,東･南･北の三方を太平洋･津軽海峡に囲まれ,西は北斗市･七飯町･鹿部町と接しています。



位置（市役所）
東経140度44分
北緯 41度46分
面積677.92km^2

市の木　おんこ(いちい)
市の花　つつじ(やまつつじ)
市の鳥　ヤマガラ
市の魚　イカ

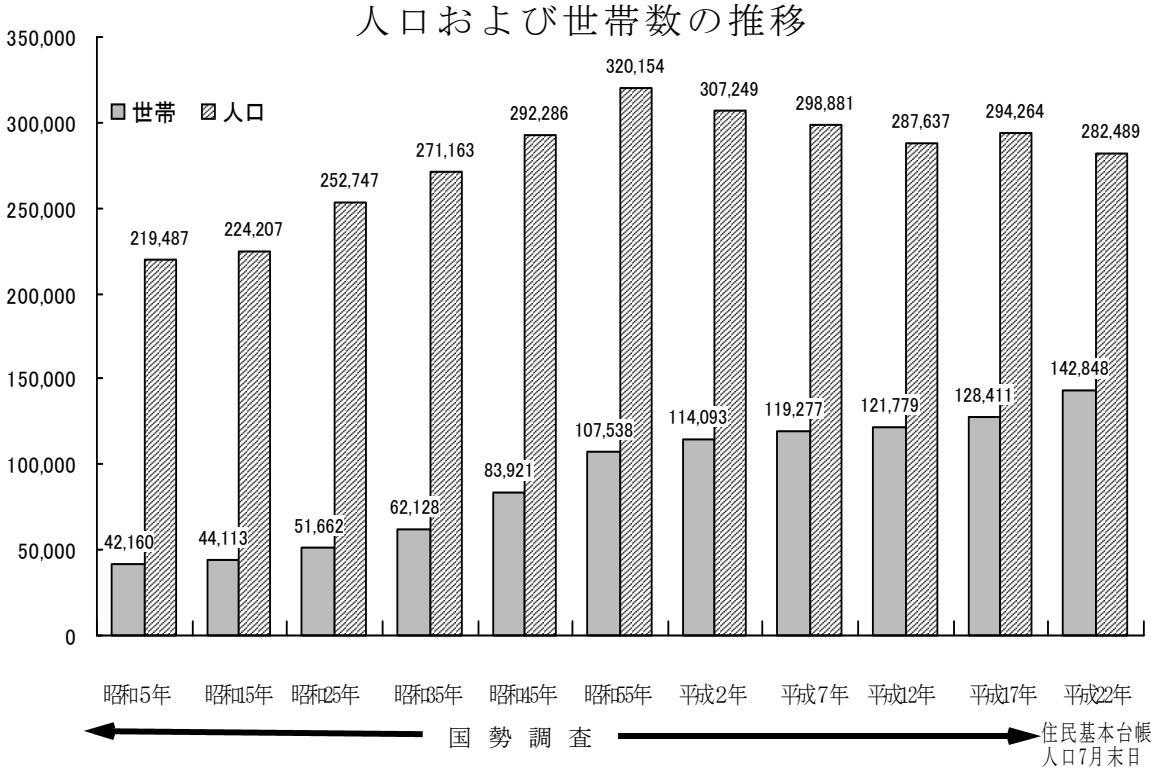

市章

市旗

姉妹都市
　ハリファックス市　　（カナダ S57.11.25提携）
　ウラジオストク市　　（ロシア連邦 H4.7.28提携）
　レイク･マコーリー市（オーストラリア H4.7.31提携）
　ユジノサハリンスク市(ロシア連邦 H9.9.27提携)

友好交流都市
　天津市（中華人民共和国 H13.10.18提携）

人口および世帯数の推移



総　目　次

Ⅰ　教育行財政

1　教育委員 …… 1
2　附属機関委員 …… 2
3　行政組織 …… 6
4　組織の編成 …… 8
5　教育財政 …… 9

Ⅱ　生涯学習

1　生涯学習の推進 …… 13
2　函館市社会教育の重点 …… 14
3　社会教育事業の概要 …… 15
4　社会教育・スポーツ施設の概要 …… 46
5　学校開放事業の概要 …… 85
6　地域放課後児童健全育成事業 …… 88
7　財団法人函館市文化・スポーツ振興財団 …… 90

Ⅲ　学校教育

平成21年度函館市学校教育の重点 …… 91
1　市立学校施設一覧 …… 92
2　児童・生徒・園児 …… 96
3　育英事業 …… 98
4　学校保健 …… 100
5　学校安全 …… 102
6　学校給食 …… 103
7　就学援助 …… 105
8　特別支援 …… 107
9　中学生海外派遣事業 …… 108
10　函館市南北海道教育センター …… 109
11　創意ある学校づくり推進事業(知恵の予算) …… 111

Ⅳ　資料編

1　函館市教育の沿革概要 …… 113
2　函館市内の指定文化財 …… 128
3　市立学校・幼稚園一覧 …… 134
4　市内学校・幼稚園一覧(市立学校・幼稚園を除く) …… 138
5　社会教育関係団体一覧 …… 140
6　社会教育施設利用グループ一覧 …… 141

Ⅰ　教 育 行 財 政

1　教育委員 …… 1

2　附属機関委員 …… 2

3　行政組織 …… 6

4　組織の編成 …… 8

5　教育財政 …… 9

1 教 育 委 員

▼教育委員会定例会

委員長
橋 田 恭 一
平成16.10.24就任

委　員
河 村 祥 史
平成18.10.15就任

委　員
小 葉 松 洋 子
平成19.10.23就任

委　員
星 野 立 子
平成20.10.24就任

教 育 長
多賀谷　　智
平成17.10.16就任

２　附属機関委員（平成22.7.1現在）

(1) 函館市学校教育審議会

（発足）「函館市学校教育審議会条例」に基づき，昭和４６年発足

（目的）教育委員会の諮問に応じ，児童生徒の通学区域の設定または変更に関する事項について調査審議する。

（委員）学識経験者，ＰＴＡ，市立学校の教職員(25人以内)

（任期）平成23年8月31日まで

氏　名	役　職　名
伊藤　正則	函館市町会連合会常任理事
長谷 くに子	函館市町会連合会理事
松田　貞子	函館市町会連合会理事
高村　昭三	元函館市中学校長会会長
五百川　忠	元函館市立深堀中学校長
佐々木 昌子	旧南茅部町教育委員
谷村　誠	函館短期大学保育学科教員
市川 須磨子	函館市文化団体協議会評議員
加藤　宏樹	函館青年会議所副理事長
佐藤　敬一	函館市PTA連合会会長
川﨑　文恵	函館市PTA連合会副会長
八木　英樹	函館市PTA連合会副会長
安田　浩敏	函館市PTA連合会副会長
吉田　寛	函館市PTA連合会副会長
青田　基	函館市PTA連合会常任委員
筑田　郁子	函館市PTA連合会母親委員
藤川　隆	函館市小学校長会会長
鳴海　順二	函館市小学校長会副会長
玉手　道男	函館市中学校長会会長
柏崎　恭子	函館市中学校長会副会長
山田　幸俊	函館市小学校教頭会会長
工藤　勉	函館市中学校教頭会副会長
越前屋 彰子	函館市立はこだて幼稚園長
相澤　弘司	北海道教職員組合函館支部長
衛藤　泰徳	北海道教職員組合函館支部書記長

(2) 函館市就学指導委員会

（発足）「函館市就学指導委員会条例」に基づき，平成１０年発足

（目的）教育委員会の諮問に応じ，教育上特別な配慮を要する児童生徒の心身の障がいの種類，程度等について調査審議する。

（委員）医師，学識経験者，教育職員，児童福祉施設の職員，関係行政機関の職員(20人以内)

（任期）平成24年5月25日まで

氏　名	役　職　名
渋谷　好孝	かみいそこどもクリニック院長
岩井　崇	函館五稜郭病院小児科科長
加藤　知子	かとうメンタルクリニック副院長
五十嵐 靖夫	北海道教育大学函館校准教授
阿部　千春	函館大谷短期大学こども学科講師
阿部　憲司	函館市中学校長会
切明　学	函館市中学校長会
溝口　幸司	函館市小学校長会
水野　修	函館特別支援教育研究会副会長
畑中　雅昭	函館特別支援教育研究会副会長
赤松　拓	北海道函館養護学校長
平田 新次郎	北海道教育大学附属特別支援学校副校長
上戸 美智子	うみのほし学園長
佐藤　美加	函館市中学校教頭会
谷川　忍	函館市小学校教頭会
佐藤　雅博	函館市立湯川中学校教諭
藤本 久美子	函館市立中部小学校教諭
戸巻　淳	おしま地域療養センター指導課長
渡辺　典子	北海道函館児童相談所判定援助係長
中橋　弘幸	北海道函館児童相談所指導援助課長

(3) 奨学資金運営委員会

（発足）「函館市奨学金貸与条例」に基づき，昭和２６年発足

（目的）教育委員会の諮問に応じ，奨学生の選定および奨学金額の決定等，本制度の運営について審議する。

（委員）学識経験者（10人以内）

（任期）平成23年8月31日まで

氏　　名	役　　職　　名
松谷　　博子	民生児童委員
佐藤　　利子	民生児童委員
佐藤　不二子	民生児童委員
日向　　稔	北海道高等学校長協会渡島支部
中村　　吉秀	函館市中学校長会
中村　　昌仁	函館市ＰＴＡ連合会常任委員
吉田　めぐみ	函館地区私立高等学校長会
塩見　　裕史	北海道高等学校ＰＴＡ連合会道南支部事務局長
田村　　志朗	元北海道立函館美術館長
長谷川　良任	元函館市立湯川中学校長

(4) 函館市青少年芸術教育奨励事業企画推進委員会

（発足）「函館市青少年芸術教育奨励基金の設置および管理に関する条例」に基づき，平成３年発足

（目的）奨励事業の実施について教育長から付託された専門的事項について審議する。

（委員）小・中学校長会，高等学校長協会渡島支部，ＰＴＡ連合会および文化団体協議会の各代表（5人）

（任期）平成23年6月17日まで

氏　　名	役　　職　　名
宍戸　　雄一	函館市文化団体協議会会長
佐藤　　敬一	函館市ＰＴＡ連合会会長
日向　　稔	北海道高等学校長協会渡島支部
中村　　吉秀	函館市小学校長会
信夫　恵美子	函館市中学校長会

(5) 函館市入学準備金貸付審査委員会

（発足）「函館市入学準備金貸付条例」に基づき，昭和４４年発足

（目的）教育委員会の諮問に応じ，入学準備金の貸付けを受ける者の選考等について審議する。

（委員）学識経験者（10人以内）

（任期）平成23年8月31日まで

氏　　名	役　　職　　名
金谷　　彊	民生児童委員
濱中　　公也	民生児童委員
数又　紀和子	民生児童委員
小林　　雄司	北海道高等学校長協会渡島支部長
信夫　恵美子	函館市中学校長会
川嶋　　学	函館市ＰＴＡ連合会副会長
丸山　　政秀	函館地区私立高等学校長会理事
岩瀬　　憲昭	北海道高等学校ＰＴＡ連合会道南支部支部長
繪面　　和子	元函館市立大森小学校長
田村　　順子	元函館市立五稜中学校長

(6) 函館市スポーツ振興審議会

（発足）「函館市スポーツ振興審議会条例」に基づき，平成３年に発足

（目的）教育委員会の諮問に応じ，スポーツ振興に関する重要事項について調査審議する。

（委員）文化スポーツ，保健医療，産業経済，教育関係者および公募（10人以内）

（任期）平成23年12月21日まで

氏　　名	役　　職　　名
近野　　功	函館市体育指導委員会会長
新開谷　春子	元大学教授（健康運動指導士）
森川　　基嗣	函館市体育協会会長
本間　　恵子	函館市中学校体育連盟学校代表幹事
金谷　　志織	北海道高等学校体育連盟函館支部常任理事
長尾　　洋子	函館ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ協会理事
橋本　　友幸	(社)函館市医師会理事
澤田　　龍	(社)函館青年会議所理事長
青山　　精一	公募
川﨑　　孝	公募

(7) 函館市社会教育委員

（発足）「函館市社会教育委員設置条例」に基づき，昭和２４年発足

（目的）教育委員会の諮問に応じ，社会教育に関する諸計画の立案に関して意見を述べるほか，社会教育について調査・研究する。

（委員）学校の長，社会教育関係団体の代表者，学識経験者および公募（15人）

（任期）平成24年3月10日まで

氏　　名	役　　職　　名
丸藤　　競	NPO法人函館市青年サークル協議会理事長
風間　美智子	函館市女性会議副会長
佐野　　太三	函館市小学校長会監査
阿部　　哲治	函館市中学校長法制部員
小林　　雄司	北海道高等学校長協会渡島支部長
小松　　丈晃	北海道教育大学函館校准教授
三国　利栄子	函館市文化団体協議会副会長
笹浪　　博義	函館市体育協会副会長
川﨑　　文恵	函館市ＰＴＡ連合会副会長
宮腰　　優子	社団法人函館地方法人会女性部会副部会長
佐藤　　雅昭	日本放送協会函館放送局放送部長
坂牛　　隆	北海道新聞社函館支社報道部長
熊谷　　儀一	函館市町会連合会東部地区協議会会長
五十嵐　康子	公募
小松　　末子	公募

(8) 函館市青少年問題協議会

（発足）「函館市青少年問題協議会条例」に基づき，昭和３４年発足

（目的）青少年の指導，育成等に関する総合的な施策の樹立につき必要事項を調査審議する。

（委員）学識経験者，関係行政機関職員
会長：西尾正範函館市長（28人以内）

氏　　名	役　　職　　名
（任期：平成24年2月14日まで）	
伊藤　　正則	函館市町会連合会常任理事
山本　　廣幸	函館市小学校長会
田辺　　信之	函館市中学校長会
土家　　康宏	函館私立高等学校長会
早田　　雅美	函館市ＰＴＡ連合会
近野　　功	函館市体育指導員会会長
岩島　　隆幸	北海道高等学校PTA連合会道南支部
柴田　まゆ美	函館市子ども会育成連絡協議会副会長
山﨑　　文雄	（財）北海道国際交流センター代表理事
吉田　めぐみ	函館地区高等学校教護連盟理事長
佐々木　昌子	旧南茅部町教育委員
高橋　　徳吉	函館市民生児童委員連合会会長
小岩　眞智子	函館短期大学専任講師
（任期：在職期間中）	
佐藤　公治	函館保護観察所長
小林　　悟	渡島保健福祉事務所児童相談部長
秋元　　聡	函館少年鑑別所長
小川　知整	函館労働基準監督署長
林　　秀喜	函館公共職業安定所長
近江　　清	北海道警察函館方面本部生活安全課長
狩峰　和彦	函館中央警察署長
伊藤　勝博	函館西警察署長
細田　　隆	函館家庭裁判所首席家庭裁判所調査官
多賀谷　智	函館市教育委員会教育長
川越　英雄	函館市福祉部長
辻　喜久子	市立函館保健所参事
須田　正晴	函館市市民部長

(9) 函館市文化財保護審議会

（発足）「函館市文化財保護条例」に基づき，昭和５８年発足

（目的）教育委員会の諮問に応じ，文化財の保存・活用に関する重要事項について調査審議する。

（委員）学識経験者等（14人以内）

（任期）平成23年5月8日まで

氏　　名	役　　職　　名
奥山　　三雄	１級建築士
小沢　ミドリ	元北海道函館西高等学校教諭
折原 久左ェ門	元北海道教育大学函館校教授
上平　　幸好	函館短期大学学長
齊藤　　サダ	北栄測量設計㈱専務取締役
佐々木　　馨	北海道教育大学函館校教授
澁谷　　道夫	元函館工業高等専門学校教授
須藤　　隆仙	称名寺住職
高木　　重俊	元北海道教育大学函館校教授
田中　　俊也	元北海道立函館美術館長
俵　　浩治	元函館東高等学校教諭
吉村　冨士夫	元函館工業高等学校教諭

(10)　博物館協議会

（発足）「市立函館博物館条例」に基づき，昭和２７年発足

（目的）館長の諮問に応じ，博物館の運営に関し意見を述べる。

（委員）学校教育・社会教育関係者，学識経験者および公募(11人)

（任期）平成24年2月21日まで

氏　　名	役　　職　　名
佐々木　　馨	北海道教育大学函館校教授
黒崎　　勇司	函館市小学校長会監査
武井　　佳子	函館市文化団体協議会舞台委員長
風間　美智子	函館市社会学級生連絡協議会会長
木村　　祥世	函館市青年サークル協議会会員
紀藤　　典夫	北海道教育大学函館校教授
山内　　一男	㈱建築企画山内事務所代表取締役
若山　　直	㈱五島軒代表取締役社長
駒井　　惇助	公募
橋本　　和幸	公募
小林　　由美	公募

(11) 図書館協議会

（発足）「函館市図書館条例」に基づき，昭和２５年発足

（目的）館長の諮問に応じ，図書館運営，奉仕について意見を述べる

（委員）学校教育・社会教育関係者，家庭教育の向上に資する活動を行う者，学識経験者および公募（13人）

（任期）平成24年2月21日まで

氏　　名	役　　職　　名
内藤　　一志	北海道教育大学函館校教授
石原　　卓典	北海道高等学校長協会渡島支部副支部長
三島　　千春	函館市学校図書館研究会副会長
平　　昭世	(社)函館文化会理事
清水　　隆	㈳函館市身体障害者福祉団体連合会副会長
叶　　加奈子	函館朗読奉仕会役員
桶本　　建郎	函館の図書館と歩む会会長
斉藤　貴美恵	活力ユニット会員
川嶋　　稔夫	公立はこだて未来大学教授
対馬　　俊明	函館文学学校講師
高橋　　順一	公募
片岡　美智子	公募
長谷川　茂子	公募

３　行 政 組 織　（平成２２年４月２３日現在）

(1) 生涯学習部

- 教育長（多賀谷 智）
  - 生涯学習部長（妹尾　正白）
    - 次長(管理)（小林　良一）
      - 管理課（對馬　公彦）
        - 主査(庶務)　委員会の会議，人事給与等
        - 主査(経理)　委員会の予算経理等
      - 施設課（大島　由紀）
        - 主査(計画)　教育施設の整備計画等
        - 主査
        - 主査(施設)　教育施設の管理，営繕等
      - 戸井教育事務所（八木　多佳夫）
        - 主査　戸井地域生涯学習・学校教育担当
      - 恵山教育事務所（前田　　誠）
        - 主査　恵山地域生涯学習・学校教育担当
      - 椴法華教育事務所（小山内　克典）
        - 主査　椴法華地域生涯学習・学校教育担当
      - 南茅部教育事務所（田名部　洋）
        - 主査　南茅部地域生涯学習・学校教育担当
    - 次長(推進)（岡﨑　圭子）
      - 生涯学習課（成澤　俊也）
        - 主査(推進)　生涯学習の推進等
        - 主査(社会教育)　生涯学習活動の支援等
        - 公民館長
        - 主査(青少年教育)　青少年の健全育成の推進等
      - 文化振興課（塚谷　圭永子）
        - 主査
        - 主査(事業)　芸術文化活動の振興等
        - 主査(施設)　旧函館区公会堂，市民会館等に関すること
      - スポーツ振興課（西田　智明）
        - 主査(事業)　スポーツ団体の育成，スポーツ行事の企画・実施等
        - 主査(事業)　市民体育館の整備に関すること
        - 主査(施設)　スポーツ施設の管理，学校開放事業等
      - 文化財課（阿部　司）
        - 主査(文化財)　文化財の保護，伝建地区の保存管理等
        - 主査(整備)　史跡・名勝の整備等
        - 主査(〃)　〃
      - 参事３級（阿部　千春）
        - 主査(埋文調査)　埋蔵文化財の調査等
        - 主査(埋文保護)　埋蔵文化財の保護等
      - 博物館（田原　良信）
        - 主査(管理)　博物館の庶務
        - 主査(学芸)　事業の企画･実施，資料の収集整理
    - 中央図書館（長谷部　一弘）
      - 副館長（中村　幸平）
        - 主査(管理)　図書館の庶務
        - 主査(事業)　事業の企画・実施等
        - 主査(奉仕･歴史)　資料の収集整理等
      - 参事３級（柴山　英機）

(2) 学校教育部

- 教育長（多賀谷 智）
  - 学校教育部長（平馬　隆司）
    - 学務課（佐藤　安浩）
      - 主査(学務)　児童・生徒の転入学，中学生海外派遣等
    - 参事３級（三尾　慎吾）
      - 主査(計画)　学校組織編成，通学区域等
    - 教職員課（岡野　伸二）
      - 主査(教職員)　教職員の人事及び給与，服務等
      - 主査(中核市)　権限委譲
    - 教育指導課（木村　雅彦）
      - 指導主事　学校教育に関する専門的事項の指導
      - 指導主事
      - 指導主事
      - 指導主事
    - 保健給食課（中村 文信）
      - 主査(保健)　学校保健，就学援助，奨学資金等
      - 主査(給食)　学校給食の運営，調理場の設備保全等
      - 主査(栄養士)　学校給食の献立作成・調理業務の指導
    - 南北海道教育センター（小山　みゆき）
      - 指導主事
      - 指導主事　教育に関する調査研究，教職員の研修
      - 指導主事　視聴覚教育の振興，教育相談
      - 指導主事
      - 主査　センターの庶務
    - 市立函館高等学校(事務長)（山崎　弘之）
      - 主査

4　組織の編成

(1) 教育委員会関係職員総数

（平成22年6月1日現在）

区　　分	職　　員　　数
事務局関係職員数	１４７人
学校関係職員数	１，６２３人　（うち市費職員３０３人）
合　　計	１，７７０人

※ 学校関係職員数のうち市費職員には嘱託職員を含む

(2) 事務局関係職員数

※ 派遣主事除く，社会教育主事は再掲　　（平成22年6月1日現在）

部名	区分／課名	一般行政職			栄養士	指導主事	社会教育主事	計
		一般事務	一般技術	学芸員				
生涯学習部	管理課	18						18
	施設課	4	5					9
	戸井教育事務所	4						4
	恵山教育事務所	3	1					4
	椴法華教育事務所	3						3
	南茅部教育事務所	4	1					5
	生涯学習課	13					(1)	13
	文化振興課	6						6
	スポーツ振興課	7	1					8
	文化財課	6	2	5				13
	博物館	4		5				9
	図書館	11	1	1				13
	計	83	11	11			(1)	105
学校教育部	学務課	11						11
	教職員課	5						5
	教育指導課	1				4		5
	保健給食課	8	1		4			13
	南北海道教育センター	4				4		8
	計	29	1		4	8		42
合　　計		112	12	11	4	8	(1)	147

(3) 学校関係職員数内訳

※ 嘱託職員を含む　　（平成22年6月1日現在）

区　分	教育職員						その他の職員						合計
	校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭	小計	事務	技術	実習助手	調理	用務	小計	
小学校	45	47	613	47	16	768	68			37	73	178	946
中学校	28	28	392	26	10	484	38			26	39	103	587
高等学校	1	2	64	2		69	5		1		2	8	77
幼稚園	2	2	7			11	1				1	2	13
計	76	79	1,076	75	26	1,332	112	0	1	63	115	291	1,623

5　教育財政

椴法華中学校親子学校給食共同調理場
（平成２２年４月１日開設）

(1) 平成22年度一般会計予算

歳　入

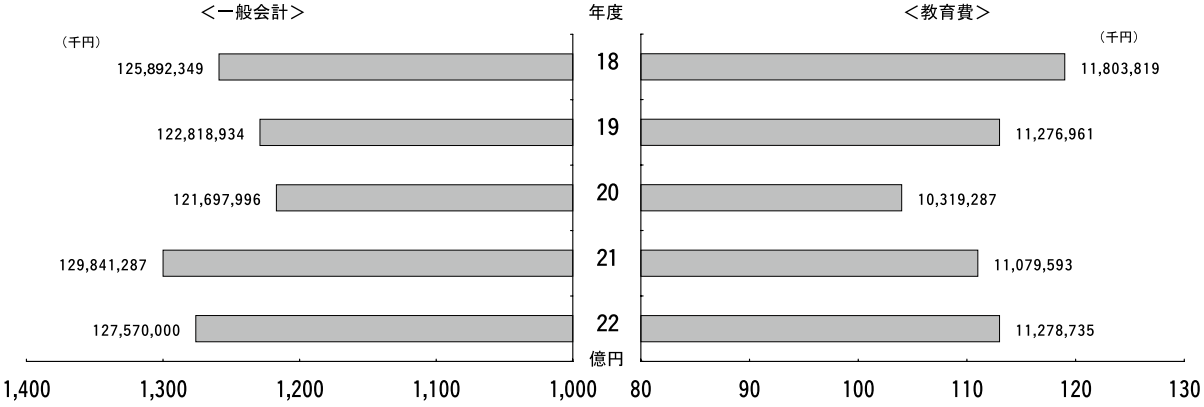
	款	予算額	構成比
		千円	%
1	市税	32,045,000	25.2
2	地方譲与税	969,400	0.8
3	利子割交付金	120,000	0.1
4	配当割交付金	18,000	0.0
5	株式等譲渡所得割交付金	19,000	0.0
6	地方消費税交付金	2,923,500	2.3
7	ゴルフ場利用税交付金	26,000	0.0
8	自動車取得税交付金	141,500	0.1
9	国有提供施設等所在市町村助成交付金	15,000	0.0
10	地方特例交付金	411,029	0.3
11	地方交付税	33,841,000	26.6
12	交通安全対策特別交付金	65,300	0.1
13	分担金及び負担金	828,781	0.6
14	使用料及び手数料	3,041,248	2.4
15	国庫支出金	24,267,461	19.0
16	道支出金	5,034,958	3.9
17	財産収入	605,505	0.5
18	寄付金	166,912	0.1
19	繰入金	1,315,670	1.0
20	繰越金	1	0.0
21	諸収入	9,152,735	7.2
22	市債	12,562,000	9.8
	計	127,570,000	100

歳　出

	款	予算額	構成比
		千円	%
1	議会費	427,774	0.3
2	総務費	5,135,738	4.0
3	民生費	43,841,899	34.4
4	衛生費	7,522,904	5.9
5	労働費	678,332	0.5
6	農林水産費	959,941	0.8
7	商工費	8,926,440	7.0
8	土木費	10,275,165	8.1
9	消防費	816,835	0.6
10	教育費	(11,278,735) 7,385,083	(8.8) 5.8
11	公債費	14,270,393	11.2
12	諸支出金	5,096,873	4.0
13	職員費	22,132,623	17.3
14	予備費	100,000	0.1
	計	127,570,000	100

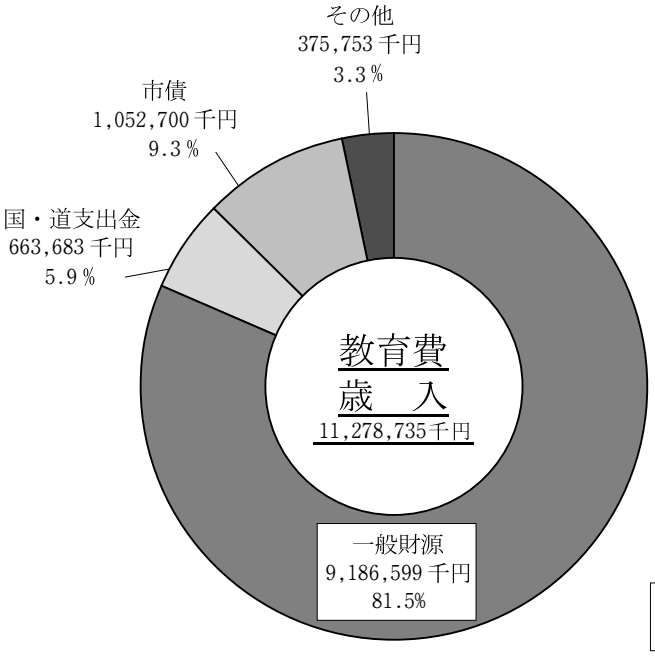
※（ ）は人件費含む。

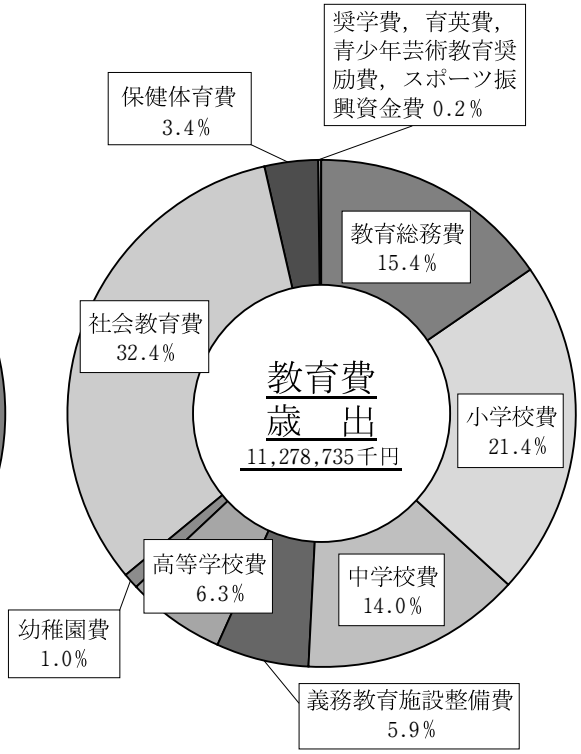
(2) 教育費の推移



年　　度	１８	１９	２０	２１	２２
人　　口　　A	19.3.31末 291,581人	20.3.31末 288,434人	21.3.31末 285,701人	22.3.31末 283,301人	22.7.31末 282,489人
一　般　会　計　　B	千円 125,892,349	千円 122,818,934	千円 121,697,996	千円 129,841,287	千円 127,570,000
教　育　費　　C ※ 人件費含む	千円 11,803,819	千円 11,276,961	千円 10,319,287	千円 11,079,593	千円 11,278,735
市民一人当たりの経費 B／A	円 431,758	円 425,813	円 425,963	円 458,316	円 451,593
市民一人当たりの教育費 C／A	円 40,482	円 39,097	円 36,119	円 39,109	円 39,926
構　　成　　比 C／B	% 9.4	% 9.2	% 8.5	% 8.5	% 8.8
備　　考	決 算 額	決 算 額	決 算 額	決算見込額	予 算 額

(3) 平成22年度教育費予算





分担金及び負担金	7,366千円
使用料及び手数料	335,716千円
財産収入	721千円
寄附金	5,000千円
繰入金	7,610千円
諸収入	19,340千円

項目		予算額	内訳					
			人件費	構成比	経常費	構成比	事業費	構成比
		千円	千円	%	千円	%	千円	%
1	教育総務費	1,731,814	992,071	57.3	185,857	10.7	553,886	32.0
2	小学校費	2,410,267	920,809	38.2	1,436,827	59.6	52,631	2.2
3	中学校費	1,577,329	568,950	36.1	949,102	60.1	59,277	3.8
4	義務教育施設整備費 (小学校建設分) (中学校建設分)	666,000 (661,500) (4,500)	—	—	—	—	666,000 (661,500) (4,500)	100.0
5	高等学校費	716,172	633,559	88.5	81,613	11.4	1,000	0.1
6	幼稚園費	111,907	96,583	86.3	15,324	13.7	—	—
7	社会教育費	3,661,242	515,640	14.1	1,653,213	45.1	1,492,389	40.8
8	保健体育費	384,556	166,040	43.2	90,255	23.5	128,261	33.3
9	奨学費	11,118	—	—	368	3.3	10,750	96.7
10	育英費	2,400	—	—	—	—	2,400	100.0
11	青少年芸術教育奨励費	3,040	—	—	50	1.6	2,990	98.4
12	スポーツ振興資金費	2,890	—	—	690	23.9	2,200	76.1
計		11,278,735	3,893,652	34.5	4,413,299	39.2	2,971,784	26.3

(4) 主要事項と予算

生涯学習の推進

生涯学習推進費	*学習機会を提供する「まなびっと広場」の実施等*	2,212
高齢者大学等各種講座開催経費	*高齢者大学，短期老人大学，公民館講座の開催*	1,549
特別展等開催経費	*博物館本館での特別展・特別企画展等の開催*	6,086
デジタルアーカイブ整備費	*図書館所蔵の古文書等資料のデジタル化*	1,765
社会教育施設等利用の無料化	*市内の小中学生の個人利用無料化*	－

文化芸術の振興・文化財の保存整備

文化・芸術アウトリーチ事業費	*小中学校等への芸術家派遣*	2,500
はこだて国際民俗芸術祭開催補助金		3,000
旧函館区公会堂築100年記念事業開催経費		500
特別史跡五稜郭跡復元整備事業費	*箱館奉行所庁舎の復元，環境整備等*	616,996
伝統的建造物群保存地区保存事業費	*保存修理事業補助金，啓発活動費等*	20,233
縄文文化交流センター整備事業費	*建設工事*	482,182

スポーツ・レクリエーションの振興

スポーツ振興計画推進事業費	*スポーツイベント・合宿の誘致推進*	626
スポーツ振興事業推進費	*指導者育成，総合型地域スポーツクラブ運営補助等*	2,890
市民体育館整備推進費	*耐震診断の実施，基本構想・基本計画の策定*	18,300

青少年の健全育成

地域放課後児童健全育成事業費	*学童保育所の民間への委託等*	198,887
学校内学童保育施設整備事業費	*弥生小学校併設学童保育施設の整備等*	56,900
放課後子ども教室推進事業費	*放課後の児童の安全・安心な活動拠点の整備*	6,202

幼児教育の充実

私立幼稚園就園奨励費補助金	*保護者負担軽減のための就園奨励費補助*	236,423

義務教育の充実

学校高速通信設備整備事業費	*東部４支所管内の中学校のインターネット環境の整備*	8,400
市立小中学校再編計画策定経費	*基本指針に基づく再編計画の策定*	390
学校図書館活用推進事業費	*モデル校へのアドバイザーの派遣*	1,000
学校図書館図書整備費	*小中学校の学校図書館における図書整備*	30,000
創意ある学校づくり推進事業費	*各学校の特色を生かした教育活動の実施*	53,000
自動体外式除細動器整備費	*小学校（未整備校）のＡＥＤの整備*	2,168
弥生小学校校舎等新築事業費	*建設工事*	630,000
校舎等耐震診断・耐震改修事業費	*校舎・屋内運動場の耐震診断・耐震補強*	36,000
市立小中学校ネットパトロール事業費	*インターネットサイトの監視等*	14,705

高校教育の充実

高等学校の授業料の無償化	*市立函館高校の授業料不徴収*	－
創意ある学校づくり推進事業費	*学校の特色を生かした教育活動の実施*	1,000

特別支援教育の充実

特別支援教育支援員関係経費	*小中学校への特別支援教育支援員の配置*	42,200

Ⅱ　生 涯 学 習

1　生涯学習の推進 ･････････････････････････････････ 13

2　函館市社会教育の重点 ･････････････････････････････ 14

3　社会教育事業の概要

(1) 平成22年度事業の紹介 ･････････････････････････････ 15

(2) 平成21年度事業の実績 ･････････････････････････････ 29

4　社会教育・スポーツ施設の概要

(1) 社会教育施設の概要一覧 ･････････････････････････････ 46

函館市公民館・亀田公民館 ･････････････････････････ 48
函館市戸井公民館 ･････････････････････････････････ 49
函館市南茅部公民館 ･･････････････････････････････ 49
函館市戸井生涯学習センター ･･････････････････････ 50
函館市戸井総合学習センター ･･････････････････････ 50
函館市椴法華総合センター ･････････････････････････ 51
函館市亀田福祉センター ･･･････････････････････････ 52
函館市青年センター ･･････････････････････････････ 53
函館市青少年研修センター(ふるる函館) ･････････ 54
函館市亀田青少年会館 ･････････････････････････････ 55
函館市戸井青少年会館 ･････････････････････････････ 56
函館市南茅部青少年会館 ･･････････････････････････ 56
函館市中央図書館 ･････････････････････････････････ 57
市立函館博物館 ･･･････････････････････････････････ 58
函館市戸井郷土館 ･････････････････････････････････ 59
函館市恵山郷土博物館 ･････････････････････････････ 59
函館市重要文化財旧函館区公会堂 ･･････････････････ 60
函館市北洋資料館 ･････････････････････････････････ 61
函館市文学館 ･････････････････････････････････････ 62
函館市北方民族資料館 ･････････････････････････････ 63
函館市大船遺跡埋蔵文化財展示館 ･･････････････････ 64
函館市戸井埋蔵文化財展示館 ･･････････････････････ 64
箱館奉行所 ･･･････････････････････････････････････ 65
函館市民会館 ･････････････････････････････････････ 66
函館市芸術ホール(ハーモニー五稜郭) ･･････････････ 67

(2) スポーツ施設の概要一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 68
千代台公園陸上競技場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 70
千代台公園野球場(オーシャンスタジアム) ・・・・・・・ 71
西桔梗野球場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 72
函館市戸井運動広場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 72
函館市恵山運動広場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 73
函館市南茅部運動広場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 73
函館市日吉サッカー場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 74
根崎公園ラグビー場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 74
千代台公園庭球場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
函館市南茅部市民庭球場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
函館市民体育館 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 76
函館市恵山総合体育館 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 77
函館市古部体育館 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 77
函館市南茅部スポーツセンター ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78
函館市磯谷体育館 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78
函館市民プール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 79
函館市恵山プール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 80
函館市南茅部プール ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 80
千代台公園弓道場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 81
根崎公園アーチェリー場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 81
函館市湯川海水浴場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 82
函館市入舟町前浜海水浴場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 82
函館市臼尻スキー場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 83
函館市民スケート場 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 83
(3) 社会教育・スポーツ施設の利用状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 84

5 学校開放事業の概要
(1) スポーツ開放事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85
(2) 文化開放事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 86
(3) 学校開放状況の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 87

6 地域放課後児童健全育成事業の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88

7 財団法人函館市文化・スポーツ振興財団 ・・・・・・・・・・・・・ 90

1　生涯学習の推進

生涯学習推進の基本的な考え方

人生８０年時代を迎え，市民一人ひとりが生きがいとゆとりある人生を過ごすためには，生涯にわたって学び続け，さまざまな学習や諸活動を通じて，自らを高め，心豊かなものとしていくことが大切です。

また，科学技術の進展や情報化，国際化などのさまざまな社会変化や環境，福祉，防災等の諸課題も身近なものとなっており，私たちは絶えず，新たな知識や技術などを身につけていくことが必要となっています。

生涯学習のめざすところは，子どもからお年寄りまで，多くの市民が生涯にわたり，自由で主体的な学習活動に取り組むことにより，自己の充実や豊かな人間性をはぐくみ，家庭や職場，地域全体が活性化していくことにあります。

このため，生涯学習推進基本構想では，市民の学習活動が円滑に行われ，学習成果が実を結ぶことのできるよう，６つの生涯学習推進の基本施策を設定し，行政や企業，民間教育機関，さらには家庭，学校，地域などの各分野がそれぞれの役割や機能を十分発揮し，総合的な推進体制のもとで「生涯学習社会の実現」をめざすこととしています。

≪生涯学習推進の基本施策≫

Ⅰ生涯学習の基礎づくり	○生涯にわたって自発的な意思で学習に取り組む態度を醸成する。 ○市民が気軽に生涯学習に取り組むための学習環境を整備する。	・家庭教育の充実 ・学校教育の充実 ・社会教育の充実 ・団体・サークルの育成
Ⅱ学習活動の活性化	○生涯学習関連事業の体系化や学習プログラムの研究・開発を行い，気軽に参加できる学習の場や学習機会を拡充する。	・学習事業の体系化整備 ・多様な学習プログラムの開発 ・文化活動の推進 ・スポーツ・レクリエーション活動の推進
Ⅲ学習情報システムの整備	○学習者の要望に応じた適切な情報提供と，指導・助言できる学習相談体制を整備する。	・多様な学習情報の提供 ・学習相談体制の充実
Ⅳ指導者の養成と活用	○様々な分野で市民の学習活動を支援する人材を確保し，資質の向上や活用を図る。	・指導者の養成・確保 ・ボランティア活動の推進
Ⅴ学習活動施設の整備充実	○施設運営の弾力化や事業運営の多様化など，利用者の視点に立った体系的な施設整備を進める。	・学習活動施設の整備 ・学習活動施設の有効活用 ・学校施設等の開放
Ⅵ生涯学習推進体制の整備	○行政の推進組織や市民主体で構成する組織を設置し，他の教育機関等との連携により，総合的な生涯学習推進体制を整備する。	・生涯学習推進組織の整備 ・関係機関との連携・協力

２　函館市社会教育の重点

総括重点

「豊かな人間性を培うため，市民が意欲的に学べる生涯学習の推進に努める。」

(1) 生涯各期において，自発的で充実した社会教育活動の奨励に努める。

① 生涯各期に対応した系統的な事業実施と自発的な活動の促進

② 青少年の健全育成と社会環境浄化の推進

③ 学習活動を奨励・援助するための学習情報の提供と学習相談体制の充実

④ 各種学習グループ・サークルや活動団体の育成

⑤ 社会教育施設の整備や学校の文化開放による学習活動の場の充実

まなびっと２０１０体験講座

(2) 潤いのある個性豊かな芸術・文化活動の振興と文化遺産の保護継承に努める。

① 芸術活動や文化事業の振興と各種文化団体の育成

② 多面的な国際交流の促進と民間交流団体の自主的活動の促進

③ 文化財の保存整備や伝統的建造物群の保護対策推進

④ 文化施設および文化財の教育的活用と郷土愛の醸成

函館市民文化祭

(3) 健康の保持･増進のため,進んで参加できるスポーツや余暇活動の振興に努める。

① 各種体育・スポーツ行事の充実とスポーツ活動への支援

② ニュースポーツやレクリエーションの振興と啓発

③ スポーツ振興基金による指導者の育成,団体への助成

④ 体育・スポーツ団体およびクラブの育成

⑤ 社会体育団体等における指導者の育成と確保

⑥ スポーツ施設等の整備充実と学校開放の推進

函館ハーフマラソン大会

3　社会教育事業の概要

(1) 平成２２年度事業の紹介

1　生涯学習部生涯学習課

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　象	実施期日
ＨＡＫＯＤＡＴＥまなびっと広場	市民の多様な学習活動を単位認定という形で応援することで，より一層の生涯学習の推進を図る。	小学生～一般	通年
まなびっと２０１０体験講座	生涯学習を始めるきっかけ作りと経験，知識等を持つ方を学びたい方へ紹介する。	小学生～一般	4～3月（毎月１回）11月28日（イベント）
学習情報・指導者情報等の提供	リーダーバンクの設置，学習情報・社会教育関係活動情報の提供。（まなびっとニュース等の発行）	一般市民	通年
地域放課後児童健全育成事業(学童保育)	放課後児童の健全育成を図るため，民間の学童保育所43か所に委託し，事業を実施。	小学生	通年
放課後子ども教室推進事業	子どもの居場所（活動拠点）を整備し，地域の大人の教育力を結集して放課後における子どもの様々な体験活動や地域住民との交流などを支援する。	小学生	通年
街頭補導活動	青少年の非行,問題行動を未然に防止し,早期に適切な処置を講じるため,市内デパート,カラオケボックス,ゲームセンター,パチンコ店,公園等を巡回し指導する。	青少年	通年
有害図書等販売状況調査	青少年に対する有害環境浄化の一環として，書店やビデオレンタル店，カラオケボックス等を立入調査し，関係業界に対して協力を要請する。		7月
成人祭	成人としての自覚と認識の高揚を図るとともに，新成人を祝福，激励する。	新成人	1月10日
地域子ども交歓会の奨励	子どもたちの余暇利用としてスポーツ等の交歓を行い，地域相互の友情と明るい子どもたちの育成を図るため，地域の団体が実施する「地域子ども交歓会」に対して賞状と楯を交付する。	小･中学生	通年
青少年育成フォーラム	青少年の健全育成と非行防止を目的として講演や少年の主張優秀者の意見発表を行う。	青少年育成関係者一般	7月21日
青少年活動表彰	青少年活動の顕著な功績のあった者，または他の青少年活動の模範となる活動をしている青少年を表彰し，青少年の健全育成の推進を図る。	青少年活動者・指導者団体	11月
青少年体験活動連携事業	青少年の健全育成とふるさと函館への郷土愛を育むことを目的に，関係機関と連携しながら，より効果的な体験学習事業を展開する。	小･中学生	6～11月
ウィークエンド･サークル活動推進事業	特別支援学級に在籍する児童生徒に体験活動の場と機会を提供し，ボランティアの大学生・高校生等とのふれあいの中で，学校外活動を推進する。	小･中学生	6～1月
家庭教育支援事業	子育て中の親や家庭教育に携わる人を対象に，セミナーを開催し，家庭の教育力の向上を図る。	家庭教育関係者一般	通年
社会学級	教養と知識･技術等を学びあい,コミュニケーションを深め生涯学習に資するため,市内小･中学校を学習の場として開設。	一般成人	通年
社会教育関係団体の育成	社会教育関係事業・活動に対する後援，委員会賞の交付。	社会教育関係団体等	通年

２　公民館・亀田公民館

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　象	実施期日
公　民　館　講　座	現代社会に必要な知識や技能を習得し，社会人としての資質の向上を図る。各種初心者向け講座を体験することにより，自分に適した趣味や学習テーマを発見し，生涯学習の契機とする。 郷土の歴史教室 初歩のコーラス教室 初歩のステンドグラス教室 初歩の陶芸教室(昼間) 初歩の陶芸教室(夜間) 初歩のラッピング教室 パソコン入門講座(１期･２期) さわやかヘルシースポーツ教室(夜間) 初歩の絵手紙教室 初歩のかな書道教室 初歩の紙粘土細工教室 初歩のきもの着付教室 初歩のトールペイント教室 初歩のパッチワーク教室 初歩のフィットネス教室 初めてのフラメンコ教室 作品を作る楽しさを体験するとともに，学校や年齢の違う子ども同士の交流を図る。 こども陶芸教室 小学生の絵画教室 小学生の書道教室	一般市民 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃（女性） 一般市民 〃 〃 〃（女性） 小 学 生 〃 〃	6～9月 5～8月 10～2月 4～6月 6～8月 11～12月 5･10月 5～7月 4～3月 6～11月 9～12月 5～11月 6～11月 4～8月 4～7月 6～9月 8～9月 4～9月 4～9月
函館市高齢者大学	高齢化社会が進む中，高齢者における「生涯学習」の重要性が求められていることから，社会の複雑な変化に対応できる能力や，家庭生活・社会生活に果たすべき役割を学ぶとともに，豊富な経験や知識を社会に還元することを目的とする。	高齢者 (満60歳以上の市民)	5～11月
函館短期老人大学	高齢化社会が進む中，高齢者における「生涯学習」の重要性が指摘されていることから，高齢者の学習意欲に応え，社会の変化に対応できる能力を身につけ，その豊富な経験や知識を家庭や地域社会で生かすべく学習することを目的とする。	高齢者 (満60歳以上の市民)	4～11月
公民館講座受講生作　品　展	日頃の学習成果を発表することにより，互いの学習意欲の向上を図る。公民館事業の周知と生涯学習の推進を目的とする。	講座受講生	3月

３　生涯学習部文化振興課

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　象	実施期日
青少年芸術教育奨励事業	青少年の文化・芸術活動の一層の振興を図るため，文学・美術・書・音楽の４部門から作品を募集し，函館市青少年芸術教育奨励賞を授与するとともに，受賞者各部門１名を視察研修に派遣する。	市内在住，もしくは市内に所在する学校へ通学する小学生～高校生	7～11月
函館市文化賞表彰	函館市の文化向上に功績のあった個人・団体を表彰する。	一般市民	11月3日
学校開放事業（文化開放）	小・中学校(１２校)の特別教室等を開放し，市民にサークル活動の場を提供する。	一般市民	通年
文化芸術活動団体の育成	文化芸術関係事業・活動に対する後援および委員会賞の交付を行う。	一般市民	通年
五稜郭ゆかりのまち交流事業	星形城郭「五稜郭」を有するまちとして「五稜郭ゆかりのまち協定」を締結した長野県佐久市との交流事業を展開する。	一般市民	通年
旧函館区公会堂築100年記念事業「ハコダテ歴史建物フォトコンテスト」	旧函館区公会堂の築100年記念事業の一環として，旧函館区公会堂をはじめとした歴史的建造物を被写体にフォトコンテストを開催し，建造物の存在価値や景観の重要性について，再確認していただく機会とする。	市内 小中学生～一般市民	7～1月
文化芸術アウトリーチ事業	子どもたちが文化芸術に触れる機会を拡充し，文化芸術活動の楽しさや素晴らしさを体感してもらうため，学校へ活動者等を派遣し，豊かな創造力の育成を図る。	市内小中学生	8～3月

４　生涯学習部スポーツ振興課

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　象	実施期日
函館ハーフマラソン大会&コミュニティランニング	日本陸上競技連盟公認コース（２１．０９７５㎞）によるハーフマラソン大会および０．４～５㎞のコース設定による市民健康マラソン大会を行う。	一般市民	9・10月
学校開放事業	学校の体育施設を地域のグループなど市民の自主的スポーツ活動や子どもの遊び場に開放する。 (1) 校庭開放　１５校 (2) スポーツ開放　５３校 (3) 校庭・スポーツ開放　１３校 (4) 遊泳開放　２２校	一般市民	通年 (遊泳開放は夏休み期間の土日)
海水浴場設置	市内に海水浴場を設置し，夏期のスポーツ・レクリエーション活動の場を提供する。（湯川，入舟町前浜）	一般市民	7～8月
スポーツ関係団体の育成	スポーツ関係事業・活動に対する後援・奨励。	一般市民	通年

５　生涯学習部文化財課

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　象	実施期日
特別史跡五稜郭跡復元整備事業	特別史跡五稜郭跡の保護・保存および活用を図るため，奉行所庁舎復元を含めた総合的な整備を行う。平成18年度から着手した箱館奉行所庁舎の復元工事が平成22年６月末完成する。		4～3月
遺跡発掘調査事業	遺跡の保存・整備のため資料収集する場合や土木工事等により遺跡が破壊されるため記録保存が必要な場合，発掘調査を実施する。		4～3月
埋蔵文化財包蔵地分布調査	埋蔵文化財包蔵地の所在，範囲などの確認調査を行い，土木工事施工者などに対する情報の提供と埋蔵文化財保護のための適正な指導を行う。		通年
史跡等の整備および点検	五稜郭跡，四稜郭，志苔館跡，大船遺跡，旧岩船氏庭園（香雪園）などの保存管理を行う。		通年
国指定文化財管理費補助	重要文化財所有者が行う管理事業について補助を行い，保護・保存の徹底を図る。		通年
伝統的建造物群保存地区保存事業	建造物等の修理，修景，復旧に際し補助金を交付し，伝統的建造物群保存地区の保護・保存を図るとともに，保存地区の周知を行う。		4～3月
名勝旧岩船氏庭園(香雪園)環境整備事業	名勝庭園の今後の整備方針の検討。		11月
大船遺跡埋蔵文化財展示館の運営	南茅部縄文遺跡群から出土した遺物などを一般公開することで，縄文人の生活や文化を知り縄文時代の知識とロマンを与え，文化財保護への関心を高める。	一般市民	4～11月
函館市縄文文化交流センター整備事業	「函館市縄文文化交流センター建設基本計画」に基づき，南茅部縄文遺跡群の中核施設として，国宝「土偶」（中空土偶）をはじめとする貴重な出土品を展示するとともに調査研究，普及・啓発，文化交流の拠点となる当施設の整備を進める。（平成23年度秋開館予定）		4～3月

6　博物館

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　象	実施期日
博物館講座「自然科学」（単講座）	宇宙と天体シリーズ 「春の星座を見てみよう」「夏の星座を見てみよう」 ＊星座観測の基礎を学び函館で見える星座を天体望遠鏡などで観測する。	小学生と保護者	5月 7月
	地域の身近な自然を調べる　「砂浜の漂着物を調べよう」 ＊砂浜に打ち上げられた漂着物を観察することで，漂着物や海の役割について考える。	小・中学生と保護者	6月
	親子で学ぶ「初めての鉱物学と化学」 ＊石灰石を使った実験をとおして，鉱物について考える。	小４～中学生と保護者	6月
	身近な自然を調べる「親子で行く今金化石採掘の旅」 ＊ピリカ海牛の化石で著名な今金町の包蔵地を訪れ，自然にふれながら化石を採掘する。	小３～一般	7月
	夏休み自由研究　「鉄道車両の仕組みとＪＲ見学会」 ＊普段利用している鉄道車両の仕組みをJR運転所を見学しながら体験する。	小・中学生と保護者	7月
	わくわく科学教室　「ドライアイスで遊ぼう」 ＊ドライアイスの役割を学びながら，どういう物質かについて考えてみる。	小学生	7月
	わくわく科学教室「親子でなき砂を作ろうーシリカゲルって何ー」 ＊水や水分を操ることにより，物質がさまざまに変化することを実験を通じて学ぶとともに，なき砂を作る。	小４～小６と保護者	7月
	わくわく科学教室　「親子でイカを科学する」 ＊函館市の魚であるイカの解剖を通して，その見方や考え方について学習する。	小・中学生と保護者	11月
	わくわく科学教室　「もしも原子がみえたなら」 ＊原子・分子について考えながら，併せて１億倍に拡大した模型を発泡スチロールで製作する。	小学生と保護者	1月
博物館講座「歴　史」（単講座）	バスツアー「ニシン沖揚げ音頭と余市の歴史」 ＊かってニシンの群来でわいた余市を訪ね，伝承される沖揚げ音頭や現地に残る様々な文化財にふれる。	一般市民	6月
博物館講座「考　古」（単講座）	Jr. 考古学ハカセ養成講座１ 「土偶づくり」 ＊特別展に展示されている土偶を見本に土偶を作り，土偶を通して見える縄文人の世界を学ぶ。	小４～小６と保護者	7月
	Jr. 考古学ハカセ養成講座２ 「１日学芸員体験」 ＊普段入れない研究室や収蔵庫を探検しながら本物の考古・民族資料にふれ，資料の知識や取り扱い方を学ぶ。	小４～中３	7月
	Jr. 考古学ハカセ養成講座３ 「石器づくり」 ＊縄文人と同じ方法で石器を作り，縄文人が食料を加工する方法や石器を通して見える縄文人の生活を学ぶ。	小４～小６と保護者	7月
	Jr. 考古学ハカセ養成講座４ 「勾玉を作る」 ＊加工しやすい石を削って勾玉を作り，縄文人とオシャレについて，また縄文人どうしのおつきあいについて学ぶ。	小４～小６と保護者	8月
	Jr. 考古学ハカセ養成講座５ 「縄文の至宝展解説」 ＊特別展「縄文の至宝展」を観覧しながら，暫定名簿に登録された世界遺産候補１５遺跡と国宝について解説する。	小４～小６と保護者	8月
	Jr. 考古学ハカセ養成講座６ 「遺跡発掘体験」 ＊発掘調査している遺跡を訪ね，調査を体験しながら考古学の手法を学ぶ。	小４～小６と保護者	9月
	Jr. 考古学ハカセ養成講座７ 「土器づくり」 ＊縄文人と同じ方法で縄文土器を作り，食料の保存・加工方法や土器を通して見える縄文人の生活を学ぶ。	小４～小６と保護者	10月

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　象	実施期日
博物館講座「考　古」（単講座）	Jr. 考古学ハカセ養成講座８ 「鹿角で釣り針を作ろう」 ＊鹿の角を使って釣り針を作り，縄文人の知恵や食料を得る方法を学ぶ。	小４～小６と保護者	10月
	Jr. 考古学ハカセ養成講座９ 「縄文の布－あんぎん編み－を体験しよう」 ＊簡単な道具を使って植物の繊維から布を編み，縄文人の衣服や身の回り品の作り方を学ぶ。	小４～小６と保護者	1月
博物館講座「美　術」（単講座）	親子でつくる「ペタペタアート」 ＊ポスターなどの身近にある紙の素材を持ち寄り，それをちぎって紙を貼り，一つの絵を完成させる。	小学生と保護者	7月
	冬休み自由研究　「さし絵に挑戦！」（函館市文学館共催） ＊梁川剛一のさし絵原画を実際に見て物語の１場面をさし絵に描いてみる。	小学生	1月
博物館講座「民　俗」（単講座）	夏休み自由研究　「昔の道具を調べよう」 ＊明治から昭和にかけて家庭で使われていたさまざまな道具を見て触って調べる。	小学生	8月
	夏休み自由研究　「手づくりおもちゃを作ろう」 ＊木や竹を素材にノコギリやキリを使い，おもちゃをつくって遊ぶ。	小４～小６と保護者	8月
	冬休み自由研究　「手づくりおもちゃで遊ぼう」 ＊カッターやハサミを使い，身近にある材料でおもちゃをつくって遊ぶ。	小学生と保護者	1月
博物館講座「自然科学」（通年講座）	自然観察入門講座　「自然の物知り博士を目指そう」 ＊函館山を中心に植物・鳥類などを四季を通して観察を行い，自然観察の方法を学ぶとともに，函館で見られる生きものの分布図を作る。	小３～一般市民	4～3月
	四季の星空観測講座　「函館・四季の夜空観測」 ＊天体観測の基礎知識を学び，函館市内から見える星座・惑星を四季を通して実際の夜空を天体望遠鏡・双眼鏡などで観測し記録していく。	小４～一般市民（小学生は保護者同伴）	5～1月
特　別　企　画　展	「いきもの事始め－函館発　博物学大事典－」 ＊開港を機に函館を訪れた国内外の研究者が収集した自然資料等を展示し，日本の博物学の発展に果たした函館の役割について紹介する。	一般市民	4～7月
特　　別　　展	「縄文の至宝－世界遺産をめざす１５遺跡と土偶－」 ＊函館市大船遺跡をはじめとする北海道・北東北の縄文遺跡群が世界遺産暫定リストに登録されるなど，縄文文化への関心が高まる中で，国宝中空土偶ほか北海道・北東北の縄文遺跡出土資料を展示・紹介する。	一般市民	7～9月
企　　画　　展	「新収蔵資料展」 ＊平成２１年度に新たに博物館に収蔵された資料を一堂に展示公開する。	一般市民	10～11月
展示解説セミナー	「いきもの事始め－函館発　博物学大事典－」 「縄文の至宝－世界遺産をめざす１５遺跡と土偶－」 「新収蔵資料展」	一般市民	5月 9月 10月
館報「サラニップ」の発行	博物館の業務，事業，資料関係を関係機関に周知する。	関係機関	3月
「研究紀要」の発行	博物館活動の一環である学芸員などの研究成果を発表する。	関係機関	3月

7　中央図書館

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　象	実施期日
絵本等の読み聞かせ	絵本の読み聞かせと紙芝居を実施する。	幼児・児童	通年
えほんふれあい事業	市立函館保健所が行っている乳幼児１０ヶ月健診を受診する親子を対象に「おすすめ絵本」冊子を配布し，ボランティアによる読み聞かせを行う。	乳幼児・父母	通年
郷土の歴史講座	郷土史に関する各種テーマについての講義を行う。	一般市民	6～3月
市民文芸作品の募集	小説・詩・俳句・短歌など文芸８部門の作品募集と作品集の刊行。	一般市民	6～8月
点訳奉仕者養成講座	視覚障がい者等の利用サービスのため点字図書の作成の基礎的な技術を学ぶ。	一般市民	6～9月
夏休みこども図書館員	小学校高学年（５・６年生）の生徒を対象に図書館の仕事を体験してもらい，図書館の仕組みや本の調べ方などを学ぶ。	生徒	7・8月
図書館利用者講座	図書館の上手な利用の仕方や資料の調べ方などを学ぶ。	一般市民	10月
中央図書館開館記念イベント	１１月２７日の開館記念日の前後に講演会や読み聞かせ会などのイベントを実施し，図書館利用の促進を図る。	一般市民	11・12月
図書館ｄｅクリスマスⅥ	クリスマスに合わせた上映会や読み聞かせ会，クリスマスカード製作体験など親子で楽しめるイベントを実施する。	児童・父母・一般市民	12月
図書館ボランティア養成講座	図書館ボランティアを目指す市民がボランティアの基礎，役割，実技を学ぶ。	一般市民	3月

8　市民会館

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　象	実施期日
鑑賞型事業	ざいだん出前コンサート 函館市民会館開館40周年記念 　劇団四季ソング＆ダンス「55ステップス」函館公演 函館市民会館開館40周年記念ウィーン少年合唱団函館公演 函館市民会館開館40周年記念札幌交響楽団函館公演 函館市民会館開館40周年記念 　石川直meets the Boston Brass函館公演 函館市民会館開館40周年記念コノカイズム 弧の会 日本舞踊 函館公演 函館市民会館開館40周年記念 　が～まるちょばサイレントコメディーin函館 函館市民会館開館40周年記念 　さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座函館公演 函館市民会館開館40周年記念亀渕友香&VOJA GOSPEL Christmas 函館市民会館開館40周年記念東京都交響楽団函館公演	一般市民	5～10月 5月14日 6月 1日 7月28日 9月 1日 9月12日 10月9日 10月23日 12月12日 3月11日
育成学習型事業	函館ジュニア・ドリーム・オーケストラ育成事業 ざいだん「邦楽こども教室」 ざいだん「邦楽こども教室」冬期短期コース 　　春期短期コース 函館ジュニア・ドリーム・オーケストラ第11回定期演奏会	小～高校生 小学生 小・中学生 〃 一般市民	4～3月 6月～2月 1月5～9日 3月27～31日 9月20日
	石川直，ボストン・ブラスによる金管＆マーチング クリニック 弧の会によるワークショップ あしり座による公演＆ワークショップ ＶＯＪＡによるゴスペルワークショップ 東京都交響楽団ワークショップ	高校生以上 市内小・中学生 中学生 一般市民 未定	9月 1日 9月11日 10月22日 11～12月 未定
参加創造型事業	市民文化祭 　展示部門「函館アートフェスティバル」 　　ワークショップ 　　パフォーマンス 　舞台芸術部門　函館市民オペラの会「リゴレット」全３幕	一般市民	11月4～8日 11月7日 11月7日 11月7日
広報事業	財団ニュース「ステップアップ」の発行 　市内および近郊の文化・スポーツ情報の提供機関誌 第15回ざいだんフェスティバル	一般市民	毎月1日発行 30,000部 8月29日

9　芸術ホール（ハーモニー五稜郭）

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
鑑　賞　型　事　業	リサイタル・シリーズ 　川久保賜紀・遠藤真理・三浦友理枝トリオ・リサイタル 　森麻季ソプラノ・リサイタル 　小山実稚恵ピアノ・リサイタル 初田悦子Special Daily Live～家族でライブを楽しもうin函館～ ウィンター・コンサート 　横山幸雄ピアノ・リサイタル 　樫本大進&コンスタンチン・リフシッツ　デュオ・リサイタル 東京ブラススタイルコンサート スプリング・コンサート2011 　タイトル未定 　タイトル未定 　タイトル未定	一般市民	 5月22日 6月11日 7月 8日 8月 7日 11月23日 12月21日 12月 5日 1月22日 2月 6日 2月27日
育 成 学 習 型 事 業	弦楽アンサンブルクリニック 　クリニック 　第21回函館市芸術ホール管弦楽団演奏会 函館舞台塾2010演劇教室舞台セミナー 　キャストコース 　スタッフコース 　ジュニアコース 　高校演劇セミナー 　卒業公演 函館舞台塾2010バックステージツアー 　入門編 　応用編 　親子編 　高校演劇舞台技術講習会	 一般市民 一般市民 一般市民 一般市民 中学生以下 高 校 生 一般市民 一般市民 一般市民 親　　子 高 校 生	 9～3月 3月13日 5～3月 5～3月 5～3月 6月12・19日 3月5・6日 6月 1日 6月 8日 6月22日 9月 7日
参 加 創 造 型 事 業	市民文化祭 　展示部門「清秋・函館市文団協芸術展」 　「ぶんだん秋の庵」 　舞台芸術部門「華麗・錦秋の夕べ」	一般市民	 10月30日 ～11月3日 10月30日 ～11月3日 10月31日・11月3日
奨　励　型　事　業	ZAIDAN MUSIC SALON 　第１回 　第２回 　第３回 　第４回 　第５回 JAZZ FESTIVAL 2010 オープンギャラリー事業 　りぼん＆わたげを届けます 　LAPHROAIG JAZZ LIVE 　パフォーマンス公演「だんすの味～to be～」 　真夏のロック 　Hip Hop Show Case vol.2「GIVE IT A SHOT!!」 　ハワイアン・トワイライト 　雅楽演奏会 　GOSPEL LIVE 平成22年度新人演奏会 函館舞台塾2010演劇フェスティバル 　芝居組「虎」公演 　高文連道南支部演劇発表大会 　劇団自由飛行館公演 　劇団はこだて公演 　劇団Ｇ^{4}公演 　劇団函館創芸公演 　函教大演劇集団劇団[a2]公演 市民美術展「はこだて・冬・アート展」 　受賞者作品展 　第11回「はこだて・冬・アート展」 メモリアル・コンサート・フォー・ユーVol.13	一般市民	 6月13日 8月14日 10月11日 12月11日 2月11日 6月20日 7月10日 7月10日 7月11日 8月 6日 8月10日 8月10日 8月19日 8月19日 7月18日 9月26日 10月4・5日 10月10日 10月16日 11月7日 11月10日 12月11日 11月20～28日 2月20～27日 1月16日

10　北洋資料館

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
第16回函館の「海と港」児童絵画展	市内の小学生から「海と港」に係わる絵画を募集し，展示することにより，多くの市民，特に次世代を担う子どもたちに「海と港」の重要性を認識してもらうことを目的に，「海の記念日」の関連行事の一環として開催する。	市内の小学校に在学する児童	7月18～25日
平成22年度 北の海･子ども体験教室「海の森からの贈りもの～海藻おしば」作り	講師の先生をお招きして，海藻の観察やおしば作りを体験してもらい，海藻が生態系の中で果たす役割，ひいては大切な地球環境の保全の問題を考えてもらうために開催する。	市内に居住または在学する小学生	7月31日

11　北方民族資料館

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
体験学習講座 ムックリ製作・演奏体験	アイヌ民族の伝統的な楽器である，ムックリ（口琴）の製作・演奏体験をとおして，アイヌ文化に対する理解を深める。	小学４年生以上	4～3月
体験学習講座 北方民族文様の切り紙細工体験	アイヌ民族やサハリンのウイルタ民族の伝統的な文様を，手軽に切り紙細工で再現することによって北方民族の文化に触れる。	一般市民	4～3月
夏休み自由研究 「北方民族資料館で学芸員体験をしよう」	博物館･美術館などに勤務する学芸員の仕事について，北方民族資料館にある資料の調査･管理方法などを実際に体験し，調べたことなどをレポートにまとめる。	小４～中学生	7月30日
夏休み自由研究 「親子体験　北方民族文様の切り紙細工をしよう」	アイヌ民族やサハリンのウイルタ民族に伝わる美しい文様を，切り紙細工で再現し，親子で北方民族の文化を体験する。	小学生と保護者	8月7日
アイヌ文様木彫り教室	アイヌ民族の伝統工芸である木彫りに施された彫刻について，技法や文様などを作品作りをとおして学ぶ。	一般市民	9月11･12日
アイヌ文様 刺しゅう教室 初級編	アイヌ民族伝統の着物や服飾品などに美しく施された刺しゅうについて，技法や文様などを作品作りをとおして学ぶ。	一般市民	10月9･10日
アイヌ文様 刺しゅう教室 入門編	アイヌ民族伝統の着物や服飾品などに美しく施された刺しゅうについて，技法や文様などを作品作りをとおして学ぶ。	一般市民	10月11日
ミュージアム・トーク	アイヌ民族をはじめ北方民族の歴史や文化について，第一線の研究者を招いて研究成果をわかりやすく講演していただく。	一般市民	11月6日
冬休み自由研究 「アイヌの伝統楽器～ムックリをつくろう」	アイヌ民族の伝統的な楽器であるムックリ（口琴）の製作・演奏体験をとおして，アイヌ文化に対する理解を深める。	小４～中学生	12月25日
土曜講座 「アイヌの歴史と文化」（全４回）	アイヌ民族の歴史や文化に関して，様々なテーマの講話をとおして学ぶ。	一般市民	1～3月
収蔵資料展 「アイヌの狩猟・漁労具と交易」展	函館市北方民族資料館には，明治以来収集されてきたアイヌ民族資料をはじめ，北方民族の生活用具，考古学資料など，世界的に貴重な資料が収蔵されています。 これらのコレクションの中から，これまで紹介する機会の少なかった資料に視点を当て展示・紹介いたします。	一般市民	7～10月
収蔵資料展 「内容未定」	内容未定	一般市民	1～3月

12　文学館

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
文学館企画展	「児童書のなかの石川啄木」展 石川啄木直筆資料展　「啄木と大逆事件」 「掌の文学　豆本の美」 「長谷川海太郎生誕１１０年に寄せて」	一般市民	4～10月 4～10月 9～10月 12～1月
石川啄木講座	「啄木と大逆事件」	一般市民	7月3日
自由研究	函館・盛岡啄木交流かるた大会 クイズ・石川啄木と函館 さし絵に挑戦！	小学生	7月24日 7～8月 1月14日
文学の夕べ	第１回「近代文学と美術～竹久夢二と『月映の画家』たち～」 第２回「伝統文化と啄木」 第３回「挿し絵画家・梁川剛一」 第４回「『海炭市叙景』映画化に寄せて」 第５回「長谷川海太郎をめぐって」 第６回「啄木短歌の誕生」 特別企画「朗読で綴る函館の文学　VOL.６」	一般市民	6月 8日 8月17日 9月15日 11月16日 12月 7日 1月18日 2月26日
文学館講演会	「豆本への誘い」 「函館ゆかりの作家と探偵小説」	一般市民	9月25日 10月 9日
文学紀行	「北陸路の文学探訪の旅」	一般市民	11月4～7日
石川啄木連続講座	未定	一般市民	1月～3月

13　重要文化財旧函館区公会堂

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
公会堂コンサート	弦楽器，ピアノ，合唱等のミニコンサート（２８コンサート）	一般市民	6～10月
重要文化財旧函館区公会堂築１００年記念事業	公会堂の築１００年を記念し，開堂日である９月２０日に公会堂を無料開放するとともに，小学生の合唱や室内楽のコンサート，また，元町公園においてプチフェスティバルを実施するなどの記念事業を行い，観光客はもちろん市民の方にも公会堂をはじめとする当市の文化財の魅力を再認識していただく機会とする。	一般市民	9月20日ほか

14　市民プール

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
ワンポイントレッスン	定期的に水泳教室に参加できない方や上達を目指し個人的にレッスンを受けたい方が対象で１教室３名の教室。	一般市民	4～3月
水泳教室	「市民水泳教室」（午前の部・午後の部） 「サタディナイトコース」 「サンディスイム」 「きっちり４泳法マスターコース」 「きっちり４泳法ナイトコース」 「パワフルスイム」 「バラエティコース」 「専科コース」 「少年少女わんぱく水泳教室」 「ウォータビクス教室」 「ウォータビクスロング教室」 「ロング５０マスターコース」 「水中ウォーキング」（昼の部・夜の部） 「ゆっくりゆっくり水泳教室」 「幼児の水遊び教室」	満18歳以上 満18歳以上 満18歳以上 満18歳以上 満18歳以上 満18歳以上 満18歳以上 満18歳以上 小学生 満18歳以上 満18歳以上 満18歳以上 満18歳以上 満18歳以上 ４・５歳児	4～3月 4～3月 4～3月 4～3月 4～3月 4～3月 4～3月 4～3月 4～3月 4～3月 4～3月 4～3月 4～3月 4～3月 4～3月
市民プールまつり	幼児，小・中学生，父母が一緒に楽しめるいろいろなレクリエーションを行う。25m・50m・幼児プールは無料開放。	一般市民	7月25日
市民水泳記録会	大会と同じ計器類を使用し，自分のタイムを知り，今後の励みにしてもらう。	小学生以上	12月5日

15　市民体育館

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
ス　ポ　ー　ツ　教　室	「初級・中級者卓球」 「ジュニア室内サッカー」 「シニアスポーツ」 「親子体育」（午前･午後） 「わんぱく」 「ミニバスケット」 「やさしい筋力アップストレッチ」 「心身リフレッシュ体操」 「ソフトバレー」	一般市民 小学生 一般市民 幼児･保護者 小学生 小４～小６ 一般市民 一般市民 一般市民	4～9月 4～2月 4～3月 4～11月 4～2月 4～3月 4～2月 4～11月 5～11月
ＮＨＫスポーツパーク松岡修造のテニスパーク	松岡修造氏の指導によるジュニア・一般クリニックにミニトークショーなどをまじえて，テニスへの理解と親しみを深めてもらうとともに，地域スポーツの活性化を図る。	小５以上	4月10日
リズムエクササイズ研修会	広く市民を対象に，誰にでもできるソフトな健康・体力づくりとして形式や細やかなテクニックを必要としない「リズムエクササイズ」を取り上げ，実技の導入を図るとともに，日常のスポーツ活動に役立ててもらう。	１８歳以上	6月27日
堺ブレイザーズ バレーボール教室	Ｖ・プレミアリーグ２００９-１０シーズンで準優勝するなど，日本トップレベルの堺ブレイザーズバレーボールチームを招聘し，小学生から一般までを対象としたバレーボール教室を開催する。バレーボール競技人口の拡大を図るとともに函館市のスポーツの振興に寄与する。	小学生～一般	7月31日
函館市地域スポーツ指導員研修会	函館市地域スポーツ指導員の資質向上を図るため，実技を伴った研修会を開催する。研修会の成果を地域の学校開放，町会，各職場サークル等で行われるスポーツ活動の指導要請に対応できるよう基礎的な実技や指導方法等の研修を目的として開催するものである。	函館市地域スポーツ指導員	9～11月
日本ハンドボールリーグ	国内トップレベルのスポーツの観戦を通して，スポーツの振興と発展を図る。	一般市民	9月11日
バドミントン日本リーグ			11月3日
Ｖ・プレミアリーグ男子函館大会			12月11～12日
市民スポーツ講演会	未定	一般市民	未定
市民スポーツ研修会	未定	一般市民	未定

16　千代台公園野球場（オーシャンスタジアム）

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
プロ野球パ・リーグ公式戦「北海道日本ハムファイターズVS東北楽天ゴールデンイーグルス」	プロ野球の観戦を通して，スポーツの振興と発展を図る。	一般市民	5月8･9日
オーシャンスタジアム杯少年野球大会	野球少年の憧れの球場であるオーシャンスタジアムで野球を楽しみ，競技力の向上・チームの結束を高めるとともに，地域スポーツの活性化を図る。	小学生の野球チーム	6月5･6日
北海道日本ハムファイターズ フィールドクラブ少年野球教室	実際に夢を実現した元プロ野球選手が講師を務める「北海道日本ハムファイターズ　フィールドクラブ」に，野球技術はもちろん，夢を持った挑戦，自分の目標へ一生懸命に向かう姿勢，人との触れ合いの大切さなど，それぞれの経験をもとに，函館近郊の野球少年団の子供たちに野球という競技を通じて伝えてもらう。	スポーツ少年団（野球部会）に所属する小学生	7月31日

17　千代台公園庭球場

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
テ　ニ　ス　教　室（第1期・第2期，昼・夜コース）	テニスを通して健康・体力づくりとスポーツの振興充実を図る。	18歳以上	5～6月 9～10月

18　千代台公園陸上競技場

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
グリーンパーク みんなであそぼ	幼児・児童を対象に陸上競技場で芝生を楽しめるレクリエーションを実施する。	幼児および小１～小４と保護者	7月18日
小学生トライアスロン大会	３人でチームを組んで競技を行うことにより，協調性を養いながら体力づくりや健康増進を図る。	小３～小６	9月18日
少年少女ランニング教室	中学生から高校を対象としたランニング教室を開催し正しい走り方を指導してもらう。	中学生・高校生	9月25日

19　市民スケート場

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
スケート場イベントデー	簡単なゲームなどによりスケートの楽しさを知る。	一般市民	未定
スケート教室	初心者スケート教室 ジュニアフィギュアスケート教室 親子フィギュアスケート教室	小学生 小・中学生 親子(満4歳～小3)	未定
スケート実技講習会	冬期間の市民の健康・体力づくりやスケート普及を図るため，指導者への指導法の講習を行なう。	一般市民	未定
伊藤みどりin函館 フィギュアスケート教室	アルベールビルオリンピック銀メダリストの伊藤みどり氏を講師に招き，直接指導をしてもらう。	未定	未定

20　戸井教育事務所

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
芸術文化鑑賞教室	児童に芸術鑑賞の機会を提供し,情操を図ると共に,芸術文化意識の高揚を図る。	小学６年生	7月23日
大間町との交流	大間町音楽祭への参加	中学校吹奏楽部･文化団体	11月7日
	はまなす駅伝大会参加	小学生 ～高校生	9月26日
地域文化祭	地域社会に結びついた芸術文化の創造と普及を狙いに文化祭を開催し,地域文化の振興を図る。	一般市民	10月17日
生涯学習セミナー	舞踊教室 陶芸教室（5回） 体験教室	一般市民	6月 5月～6月 11月
ふれあい学園	高齢者の健康づくりと生きがいのある生活実現を図るため，社会参加を促進する学習活動や高齢者の持つ知識や技能を活用できる学習活動を提供する。	戸井地域市民 (60歳以上)	5～7月 9～3月
子ども体験事業	本の読み聞かせ教室 書き初め会（椴法華・恵山地区と共催）	３～12歳 小・中学生	6～2月 １月
少年体育事業	小学生水泳教室 小学生ミニバレーボール大会（恵山地区と共催）	小学2年生以上	8月3～6日 2月
一般体育事業	玉入れ大会	中学生以上の一般市民	5月26日
	ゲートボール大会 グランドゴルフ大会 ゲートボール交流会	一般市民 〃 〃	6月3日 6月11日 12～3月 （月1回）
	バドミントン大会	小学生以上の一般市民	11月14日
	フットサル大会	一般市民	12月23日
道南駅伝競走大会	小・中学生，高校生男子・女子・一般別の駅伝大会	一般市民	10月24日

21　恵山教育事務所

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
文化財等の公開（恵山郷土博物館）	先住民族の重要埋蔵文化財の公開 郷土恵山の歴史を知る上で貴重な資料を展示する。	一般市民	5月1日～8月31日
春の社会体験学習（手作り体験と施設見学）	手作りを体験させるとともに，社会教育施設等を見学し，施設に親しみ学習の機会を与える。	小４～小６	5月22日
第３期函館市恵山ふれあい高齢者大学	恵山地域住民を対象に，一般教養や趣味等，２年間継続的な学習の場を提供する。	恵山地域市民（60歳以上）	5～2月年6回
秋の収穫体験学習（果物・野菜等を収穫しよう）	実りの秋，近隣の畑・果樹園等の収穫を体験させ四季の感触を感じさせるとともに，自然にふれあう心を養う。	小４～小６	10月16日
恵山地区文化祭およびステージ発表会	恵山地域の芸術文化活動に対する関心を高め，展示を中心にし芸能発表の場を設け，地域の文化の振興を図る。	サークルおよび一般市民	10月30～31日
新春書き初め会（戸井・椴法華地区と共催）	恵山地区・戸井地区・椴法華地区の小中学生が一堂に会し交流を図るとともに，年始めの新たな気持ちを表現し，書道を通して集中力を養う。	小・中学生	1月7日
ジュニアリーダー宿泊研修会	子ども会のリーダー養成を目的に，集団宿泊を通して規律自主性・協調性を養う。	小４～小５	1月9～10日
小学生夜間水泳教室	基本的泳法を身につけ，夏の体力づくりと水の安全を習得させる。（５日間）	小３～小６	7月28日～8月6日
小学生ミニバレー大会	児童生徒の健康増進と体力づくりの一環として，ミニバレーを通して交流と仲間づくりを図る。	小学生	2月中旬
バドミントン教室	バドミントンの基本を身につけ，教室での体験を生かし，クラブの育成を図る。	小学生	11月16～26日
小学生親子玉入れ大会	玉入れを通して親と子のふれあいを高め，併せて体力づくりと仲間づくりを図る。	小学生および保護者	11月7日
ミニバレー冬季大会（戸井・椴法華地区と合同）	ミニバレーを通して，相互の親睦を深め冬期間の体力の向上と仲間づくりを図る。	一般市民	2月25日
ゲートボール冬季大会（戸井地区と合同）	冬期間の高齢者の健康増進と仲間づくりを図る。	高齢者	2月8日

22　椴法華教育事務所

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
体験教室事業	異世代間の交流や陶芸づくりをとおして，物を完成させる喜びやあきらめない姿勢を養う。 　陶芸教室（年２回）	一般市民 （小学生以上）	4月24～25日 5月15～16日 9月4～5日 10月2～3日
第16回新春書き初め会事業 （戸井・恵山地区と共催）	戸井・恵山・椴法華地区の小中学生が一堂に会し交流を図るとともに，日本の伝統文化である書道をとおして，あきらめない気持ちや集中力を養う。	小・中学生	1月7日
第19回風間浦村・椴法華地区友好地域子ども交流会事業	青森県風間浦村との地域子ども交流。一泊二日の団体生活や体験活動をとおして，協力する気持ちを養い，友好を深めながら，互いの地域の特色を学ぶ。	小４～小６	8月3～4日
第37回椴法華ふれあい大運動会事業	地域の交流と健康について自覚を高め，レクリエーションスポーツをとおして，健康の増進を図る。	椴法華地域市民	6月26日
生涯スポーツ普及事業	４地区のスポーツ振興を目的とし，参加者相互の交流を図りながら，生涯スポーツの普及・振興と健康づくりについて自覚を高める。４地区交流パークゴルフ大会（４支所管内）	４地区市民または勤務する方	10月9日
健康推進事業	秀峰「恵山」の登山をとおして，自然とふれあいながら山登りの楽しさを感じ，併せて健康の増進を図る。 　恵山登山（春・秋）	一般市民	5月22日 9月11日
高齢者ふれあいいきいき学級事業	高齢者の健康づくりと生きがいのある生活の実現のために，「ふれあい」を感じる学習活動や高齢者がもつ豊かな知識・経験を活用できる学習活動，交流を促進し，豊かな地域社会の実現を図る。 ・健康講座「軽運動」等 ・チャレンジ教室「英語に親しもう」全６回 ・文化伝承講座	椴法華地域市民 （60歳以上）	7月23日 9～10月 12月24日
椴法華地区文化祭事業	地域の芸術・文化活動の発表の機会とし，交流促進，芸術・文化活動の振興を図る。（３年に１回開催）		11月3日

23　南茅部教育事務所

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
南茅部地域文化祭	地域で文化活動している個人やサークルなどの活動成果を発表する場として地域文化祭を開催して，地域文化の高揚を図る。 ・文化作品の展示，各種発表会等	一般市民 （南茅部地区居住者優先）	11月3・4日 （予定）
新春書き初め大会	日本の伝統である書き初めの風習に親しみ，心をこめて課題の文字を書こうとする態度を育て，互いの作品を鑑賞し合い，書道への関心・興味を深め，毛筆表現力の向上を図る。 ・新春行事として書き初めと作品の展示	一般市民 （南茅部地区居住者優先）	1月
親子わくわくキャンプ	キャンプを体験することにより，野営の初歩的な技術の習得と共同作業での規律や協力することの大切さを学び，親子のふれあいと地域の子ども間の交流を深める。 ・オリエンテーリング，屋外炊事，テント泊	小３～小６とその保護者 （南茅部地区居住者優先）	8月
親子でおもちゃ作り＆もちつき大会	冬休み期間中に親と子がふれあいながら体験できる教室を開催し，健全な青少年の育成と参加者相互の交流を図る。 ・昔のおもちゃ作りと臼・杵による餅つき体験	小学生とその保護者 （南茅部地区居住者優先）	12月
函館市南茅部沿岸漁業大学	函館市の南茅部地域において，浜に生きるお互いが生活理念や漁業環境の変化に的確に対応しながら，より豊かな，より安全な生き甲斐に満たされた生活が営まれるように関係団体は，共同して生涯教育の機関を設置する。		
	資格取得講座 　・二級小型船舶操縦士資格取得講座 　・玉掛け技能資格取得講座	一般市民 （南茅部地区居住者優先）	6月 6月
	女性専科講座 　料理教室	一般市民 （女性・南茅部地区居住者優先）	2月

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
函館市南茅部沿岸漁業大学	高齢者専科講座 　健康教室	一般市民 (高齢者・南茅部地区居住者優先)	10月
	市民教養講座 　地域講座・南茅部高校共催講座	一般市民 (南茅部地区居住者優先)	11～3月
	専修課程講座		12～2月
南茅部地域野球大会	野球を通して地域住民の親睦と交流を図る。	一般市民	5月
南茅部地域ミニバレー大会	ミニバレーを通して地域住民の親睦と交流を図る。	中学生～一般	5月
南茅部地域バドミントン大会	バドミントンを通して地域住民の親睦と交流を図る。	中学生～一般	6月
南茅部地域少年野球大会	日頃の練習の成果を発揮する機会を与え野球を通して親睦を図る。	小学生	7月
南茅部地域マラソン大会	マラソンを通して地域住民の親睦と交流を図る。	幼児～一般	9月
南茅部地域小・中学生水泳大会	日頃の練習の成果を発揮する機会を与え健やかな体力づくりを進める。	小・中学生	10月
南茅部地域小学生フットサル大会	日頃の練習の成果を発揮する機会を与えフットサルを通して親睦を図る。	小学生	11月
南茅部地域卓球大会	卓球を通して地域住民の親睦と交流を図る。	小学生～一般	1月
南茅部地域バレーボール大会	バレーボールを通して地域住民の親睦と交流を図る。	中学生～一般	1月
南茅部地域バスケットボール大会	バスケットボールを通して地域住民の親睦と交流を図る。	中学生～一般	2月
南茅部地域スキー大会	スキーを通して地域住民の親睦と交流を図る。	幼児～一般	2月
親と子の冬フェスティバル	冬場の運動不足を解消し親と子のコミュニケーションを図る。	小学生とその保護者	2月

24　南茅部プール

事　業　名	趣　旨　・　内　容	対　　象	実施期日
一般水泳教室	泳力向上と体力づくりを目的とする。	中学生～一般	4～9月 (22 回)
ワンポイント水泳教室	泳力向上と体力づくりを目的とする。	中学生～一般	4～10月 (17 回)
少年少女水泳教室	泳力向上と体力づくりを目的とする。	小３～小６	5～10月 (44 回)
ちびっ子水遊び教室	水慣れから水泳の初歩を学ぶ。	小１～小２	5～10月 (32 回)
着衣水泳教室	衣服を着たまま水に入るとどのようになるか経験する。	小学生～一般	10月

(2) 平成２１年度事業の実績

１ 生涯学習部生涯学習課

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
ＨＡＫＯＤＡＴＥまなびっと広場	通年		
まなびっと２０１０体験講座	４月～３月　（毎月１回） １１月２９日（イベント）		６４０人
学習情報・指導者情報等の提供	通年		
放課後児童クラブ	通年（夏･冬･春休みを除く）		１１５人
地域放課後児童健全育成事業（学童保育）	通年		１，１９６人
放課後子ども教室推進事業	５～３月（９か所）		延１４，０１９人
街頭補導活動	通年		
有害図書等販売状況調査	７月２２日，２８日		
成人祭	１月１２日		約１，８００人
地域子ども交歓会の奨励	通年		６件
青少年育成フォーラム	７月１３日		２４５人
青少年活動表彰	１１月２４日		４人
水産・海洋体験学習プログラム（５事業） うち1事業悪天候のため中止	７月～１２月	１３０人 （１事業定員無）	４７７人
ウィークエンド・サークル活動推進事業	６～１月	各２０人	延１００人
家庭教育支援事業（家庭教育セミナー）	７～３月（７回）		４８０人
社会学級	通年（３１学級）		８１５人
社会教育事業の後援・奨励	通年		

２　公民館・亀田公民館

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
公民館講座			
初歩の陶芸教室（昼間）	4月～6月（１０回）	２０人	１４人
パソコン入門講座（第１期）	5月～7月（8回）	１０人	１０人
初歩のコーラス教室	5月～8月（１２回）	３０人	２９人
初歩のギター教室（夜間）	5月～8月（１２回）	１５人	１０人
パソコン応用講座（第１回）	6月１３・１４日（2回）	１０人・１０人	１０人・１１人
初歩の陶芸教室（夜間）	6月～9月（１２回）	２０人	１１人
こども陶芸教室	9月～１０月（6回）	２０人	２０人
パソコン入門講座（第２期）	9月～１１月（8回）	１０人	１０人
郷土の歴史教室	9月～１２月（１２回）	５０人	４９人
初歩のステンドグラス教室	１０月～2月（１０回）	１０人	９人
パソコン応用講座（第２回）	１１月１４・１５日（2回）	１０人・１０人	１０人・１０人
パソコン応用講座（年賀状作成）	１１月２８・２９日（2回）	１０人・１０人	１０人・１０人
初歩のラッピング教室	1～2月（4回）	１０人	５人
初歩の絵手紙教室	4月～3月（２０回）	４５人	４３人
小学生の書道教室	4月～9月（１７回）	３０人	３０人
小学生の絵画教室	4月～１０月（１６回）	３０人	３４人
小学生の伝統文化体験講座	１０月～１１月（5回）	２０人	１６人
初歩のパッチワーク教室	5月～8月（１５回）	２０人	２０人
初歩のフィットネス教室	5月～8月（１２回）	４０人	４０人
さわやかヘルシースポーツ教室（夜間）	5月～7月（１０回）	３０人	３０人
初歩のきもの着付教室	5月～１１月（１６回）	２５人	３１人
初歩のかな書道教室	6月～１０月（１４回）	２０人	２０人
初歩のトールペイント教室	6月～１０月（１５回）	１５人	１５人

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
初めてのフラメンコ教室	6月～8月（１０回）	１５人	１５人
初歩の紙粘土細工教室	9月～１２月（１３回）	２０人	１４人
料理教室（薬膳料理）	１０月～１１月（4回）	１６人	中　止
高齢者大学	5月～１１月（２３回）	３００人	３００人
函館短期老人大学	4月～１１月（２３回）	１２０人	１１１人
公民館講座受講生作品展	３月		１８３人

３　青少年研修センター（ふるる函館）

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
四季のつどい（春） ～春のフレンドシップパック～	４月２５～２６日 （１泊２日）	５０人	５１人
四季のつどい（夏）	７月１１～１２日 （１泊２日）	４０人	５７人
四季のつどい（秋） ～秋のフレンドシップパック～	９月１２～１３日 （１泊２日）	４０人	６０人
四季のつどい（冬） ～クリスマスフレンドシップパック～	１２月１９～２０日 （１泊２日）	６０人	９９人
中高校生ボランティア研修会 ～ヤングボランティアフォーラム2009～	１２月１２～１３日 （１泊２日）	３０人	２２人
水産・海洋体験学習プログラム 海辺で遊ぼう！～磯遊びとカニ釣り体験～	７月２５日 （日帰り）	４０人	荒天のため中止
みんなで楽しむ　ふしぎ実験教室	１０月２４日 （日帰り）	３０人	１５人
クリスマスキャンドルづくり	１１月２８日 （日帰り）	４０人	５９人
ふるる函館大謝恩祭	２月６日 （日帰り）	５０人	１７６人
レクリエーション・インストラクター 養成講座	４月１２日（日帰り） ５月１０日（日帰り） ６月２１日（日帰り） ６月２８日（日帰り） ７月　５日（日帰り） ８月２３日（日帰り） ９月５～６日（１泊２日） １０月４日（日帰り）	各３０人	２６人 ２８人 ２６人 ３０人 ２９人 ２９人 ２９人 ２９人

４　亀田福祉センター

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
亀田老人大学	5月１２日～１１月２４日	４年制 １学年　８０人	３２０人
子ども放送局	毎月第２・４土曜日 （８月除く２２回）		５２１人

５ 生涯学習部文化振興課

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
函館市青少年芸術教育奨励事業	７月～１１月		１，１４３人
学校開放事業（文化開放） 小・中学校（１２校）	通年		２１，７１４人
五稜郭ゆかりのまち交流事業 「はこだて絵手紙展」	１２月１０～１４日 １２月２１～２５日		

６ 生涯学習部スポーツ振興課

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
学校開放事業（校庭，スポーツ，遊泳）	通年 遊泳開放は夏休み期間の土日		１１０，１２８人
海水浴場の開設 （湯川海水浴場，入舟町前浜海水浴場）	７月～８月		３０，３３９人 １，６８１人
函館ハーフマラソン大会（’０９）	９月２７日	１，８００人	１，７６８人
コミュニティランニング（’０９）	１０月１２日	４００人	２２０人

７ 生涯学習部文化財課

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
文化財公開事業（五稜郭跡兵糧庫）	６月２日～８月３０日		５５，７０５人
文化財公開事業（箱館奉行所復元工事）	６月６日		２，１３４人
大船遺跡埋蔵文化財展示館の運営	４月２０日～１１月１２日		１２，７６４人

８ 博物館

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
博物館講座			
展示解説セミ展示解説セミナー 「国宝中空土偶と函館の文化財」	5月4日	３０人	３０人
宇宙と天体シリーズ 「春の星座を見てみよう」	5月8日	１６人	２２人
Jr.考古学ハカセ養成講 座１ジュニア解説「国宝中空土偶と函館の文化財」	5月１０日	２０人	２２人
地域の身近な自然を調べる 「砂浜の漂着物を調べてアート体験しよう」	6月１３日	１６人	９人
Jr.考古学ハカセ養成講座２バスツアー 「南茅部ぐるっと見て歩き！遺跡見学」	6月１４日	４０人	２７人
バスツアー 「蝦夷地三湊巡りの旅ー函館・江差・松前」	6月２０日	４０人	４４人
函館開港１５０周年記念シンポジウム 「箱館開港とアイヌ絵師平沢屏山」	7月１８日	１００人	４３人
宇宙と天体シリーズ 「夏の星座を見てみよう」	7月２４日	１６人	２２人
親子で作る「ペタペタアート」	7月２５日	１５人	１８人
バスツアー身近な自然を調べる 「親子で行くエコツアー黒松内ブナの旅」	7月２６日	２０人	８人

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
博物館講座			
夏休み自由研究 「鉄道車両の仕組みとＪＲ見学会」	7月２８日	４０人	３３人
わくわく科学教室 「ドライアイスで遊ぼう」	7月２９日	１６人	１９人
わくわく科学教室 「シリカゲルを科学する」	7月３０日	２０人	１７人
Jr. 考古学ハカセ養成講座３ 「一日学芸員体験」	7月３１日	１５人	８人
夏休み自由研究 「昔の道具を調べよう」	8月５日	１５人	３３人
展示解説セミ展示解説セミナー 「アイヌの美ーカムイと創造する世界ー」	8月８日	３０人	１８人
Jr. 考古学ハカセ養成講座４ 「動物の骨で釣針を作ってさかなを釣ろう」	8月１１日～１２日	２０人	１８人
Jr. 考古学ハカセ養成講座５ 「勾玉を作る」	8月１５日	２０人	２１人
ナイトミュージアム 「ＯＫＩトンコリコンサート」	8月２２日	２０人	６０人
宇宙と天体シリーズ 「ガリレオが見た太陽系」	8月２３日	１０人	４人
Jr. 考古学ハカセ養成講座６ 「遺跡発掘体験」	9月１９日	２０人	１２人
展示解説セミ展示解説セミナー 「みなとHAKODADＩハイカラ展」	１０月３日・１７日	各２０人	２２人
Jr. 考古学ハカセ養成講座７ 「土器づくり」	１０月１０日	２０人	９人
わくわく科学教室 「イカを科学する」	１１月２８日	１６人	１０人
冬休み自由研究 「手作りおもちゃで遊ぼう」	1月７日・８日	各１５人	４６人
Jr. 考古学ハカセ養成講座８ 「縄文の布あんぎん編みを体験しよう」	1月１３日	２０人	１３人
冬休み自由研究 「さし絵に挑戦！」（函館市文学館共催）	1月１４日	３０人	２４人
わくわく科学講座 「もしも原子が見えたなら」	1月１４日～１５日	１６人	９人
自然観察入門講座 自然の物知り博士を目指そう	4月５日～3月７日	２０人	１０人
四季の星空観測講座 函館・四季の夜空観測	5月８日～1月２２日	２０人	１９人
中空土偶展 「国宝中空土偶と函館の文化財」	4月２５日～5月１７日		（入館者数） ５，１１９人
特別企画展 「アイヌの美ーカムイと創造する世界ー」	7月１８日～9月６日		（入館者数） ２，７５２人
特別展 「みなとHAKODADＩハイカラ展」	9月１９日～１０月２５日		（入館者数） ２，２８１人
企画展 新収蔵資料展	１１月１７日～１２月２０日		（入館者数） ６６７人

9　中央図書館

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
絵本等の読み聞かせ	通年（３７３回）		６，３４８人
えほんふれあい事業	通年（５０回）		１，７３１人
図書館ボランティア養成講座	３月７日	２０人	２２人
市民文芸作品	募集　６月１日～８月３１日 作品集２月発行		１４０人
郷土の歴史講座	６月２７日 ７月１２日 ７月１６日 １２月５日 １２月６日		６３人 １２０人 ６１人 ６２人 １４１人
はじめての古文書解読講座 古文書解読ボランティア養成講座	５月２３日～９月１２日 ５月１０日～１２月１３日		２５２人 １４９人
初心者のための読み聞かせ講座	６月６日～９月１９日		２５０人
点訳奉仕者養成講座	６月１０日～８月１２日		１５人
夏休みこども図書館員	７月２８日 ８月７日	９人 ９人	９人 ７人
中央図書館開館記念イベント	１１月２０日～１２月６日		５６７人
図書館ｄｅクリスマスＶ	１２月１９日～２３日		６８２人

10 市民会館

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
鑑賞型事業			
ざいだん出前コンサート（６回）	５～１０月	６００人	５５０人
劇団四季ミュージカル 「ウェストサイド物語」函館公演	５月１４日	１，３２９人	１，３２９人
シエナ・ウインド・オーケストラ 函館公演	５月３１日	１，３７０人	１，３０４人
ウィーンの森バーデン劇場　歌劇「ドン・ジョヴァンニ」函館公演			
「函館市民オペラの会」による プレ・イベント	７月１２日	７１２人	３３０人
ウィーンの森バーデン劇場 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」函館公演	１０月７日	１，３７０人	５２３人
現代狂言北海道公演ｉｎ函館	８月１５日	１，３７０人	７８８人
矢野顕子リサイタル2009函館公演	８月１７日	８４２人	６１０人
益田喜頓生誕100年記念 展示会「喜頓メモリアル・アラカルト」	９月１～８日	－	５２９人
益田喜頓生誕100年記念 喜頓シネマ上映会	９月５・６日	各回５００人	１２０人
錦繍　ＫＩＮＳＨＵ	１１月２５日	１，３７０人	７４４人
ピストル・バルブコンサート LOVE LOVE GUN TOUR 2009	１２月９日	１，３７０人	９９０人

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
鑑賞型事業			
東京フィルハーモニー交響楽団函館公演 ざいだんニューイヤー・コンサート	１月８日	１，３７０人	１，１９７人
育成学習型事業			
函館開港150周年記念函館ジュニア･ドリーム･オーケストラ			
函館ジュニア･ドリーム･オーケストラ育成事業	４～３月	４０人	２４人
函館ジュニア･ドリーム･オーケストラ 第１０回定期演奏会	９月２７日	７１２人	４００人
ざいだん「邦楽こども教室」			
ざいだん「邦楽こども教室」（後期）	１０～２月	１８人	１８人
ざいだん「邦楽こども教室」 短期コース	夏期）７月２７～３１日 冬期）１月５～９日 春期）３月２７～３１日	１４人 １４人 １４人	８人 １１人 ９人
東京フィルハーモニー交響楽団 金管クリニックと無料コンサート	９月１２日	５３人	５３人
参加創造型事業			
益田喜頓生誕100年記念			
函館市民ミュージカル｢案山子物語｣ 函館公演	８月２３日	２，７４０人	１，３００人
函館市民ミュージカル｢案山子物語｣ 浅草公演	９月２０日	２，０００人	９００人
市民文化祭			
展示部門 「函館アートフェスティバル」	１１月５～９日	－	５３２人
パフォーマンス「音あそび」	１１月７日	－	８０人
舞台芸術部門～子どもたちの伝統芸能～ 「魅せます!子ども歌舞伎と和の舞台」	１１月８日	１，３７０人	６０４人

11 芸術ホール（ハーモニー五稜郭））

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
鑑賞型事業			
リサイタル・シリーズ			
戸田弥生ヴァイオリン・リサイタル	５月３０日	７１２人	５６８人
仲道郁代ピアノ・リサイタル	６月１９日	７１２人	５８１人
山形由美フルート・リサイタル	７月１０日	７１２人	５３４人
大野雄二＆ルパンティックファイブ ルパンジャズライブ	１０月３日	８０６人	８０３人
上妻宏光 CONCERT 2009	１０月２４日	８０６人	６４６人
函館開港150周年記念 五嶋みどりヴァイオリン・リサイタル	１１月１１日	７１２人	７１２人
踊りに行くぜ!!vol.10 函館公演	１２月８日	３７６人	１９３人

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
西村由紀江＆木住野佳子 ピアノ・デュオ・コンサート	１２月１６日	７１２人	５９８人
スプリング・コンサート2010			
鈴木比都美&宮崎加奈古 ジョイント・リサイタル	1月２４日	７１２人	５３９人
髙実希子ショパン・リサイタル	2月２０日	７１２人	５２１人
伊藤亜希子＆伊藤野笛 ジョイント・リサイタル	3月２５日	７１２人	４６０人
育成学習型事業			
弦楽アンサンブルクリニック			
アンサンブルクリニック	9～3月	２０人	２４人
第20回 函館市芸術ホール管弦楽団演奏会	3月７日	７１２人	７１２人
函館舞台塾2009演劇教室舞台セミナー			
キャストコース	5～3月	２０人	１２人
スタッフコース	5～3月	１０人	２人
卒業公演	3月２０日 3月２１日	８４２人 ８４２人	１９２人 １９４人
函館舞台塾2009バックステージツアー			
舞台・施設編	6月9日	５０人	４０人
音響・照明編	6月１６日	５０人	５２人
高校演劇舞台技術講習会	9月８日	６０人	３２人
踊りに行くぜ!!vol.10 函館公演 近藤良平ダンスワークショップ	１２月９日	４０人	２２人
参加創造型事業			
市民文化祭			
展示部門 「清秋・函館市文団協芸術展」	１０月３０日～１１月３日	－	２，１０７人
「ぶんだん秋の庵」	１０月３０日～１１月３日	－	１，３２５人
舞台芸術部門 「華麗・錦秋の夕べ」	１１月１日 １１月３日	８４２人 ８４２人	３２９人 ４５３人
奨励型事業			
オープンギャラリー事業			
黒丸ワンマンライブ 『届きますように！！』	5月5日	５００人	１３０人
m○ｋａワンマンライブ ～一番星に歌うVol.3～	7月１４日	５００人	１７６人
サマーコンサート	7月２８日	５００人	３７人

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
奨励型事業			
オープンギャラリー事業			
DANCE SPACE RIZE HIPHOP SHOWCASE	8月１１日	５００人	２００人
真夏のロック	8月１１日	５００人	９２人
雅楽演奏会	8月１４日	５００人	９６人
ハワイアントワイライト	8月２４日	５００人	１４７人
ZAIDAN MUSIC SALON（６回）	６～２月	６４０人	４２６人
平成21年度 新人演奏会	７月２０日	７１２人	２９５人
LIVE JAM～オヤジバンドの晴れ舞台～	９月６日	８４２人	６４９人
函館舞台塾2009演劇フェスティバル			
高文連道南支部演劇発表大会	１０月５日 １０月６日	８４２人 ８４２人	５８人 ９６人
劇団はこだて公演	１０月１７日	８４２人	１７０人
劇団函館創芸公演（２回）	１１月５日	１，５４４人	８６９人
芝居組「虎」公演（２回）	１１月７日	２５６人	１１４人
劇団自由飛行館公演（２回）	１２月６日	１，６８４人	１１２人
劇団Ｇ^{4}公演（２回）	１２月１３日	２５６人	１５６人
北海道教育大学函館校 演劇集団劇団[aƨ]公演（２回）	１２月２３日	２５６人	８６人
市民美術展「はこだて・冬・アート展」			
受賞者作品展	１１月１４～２３日	－	９３７人
第10回「はこだて・冬・アート展」	２月７～１４日	－	１，３６８人
メモリアル･コンサート･フォー･ユー Vol.12	1月１７日	７１２人	２１１人

12 北洋資料館

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
函館開港150周年記念 第15回函館の「海と港」児童絵画展	７月２５日～８月１日	－	５２９人
北の海・子ども体験教室 「海の森からの贈りもの～海藻おしば」作り	７月２６日	午前　２５人 午後　２５人	午前　２０人 午後　１５人

13 北方民族資料館

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
体験学習講座			
ムックリ製作・演奏体験	4～3月	４００人	１４６人
北方民族文様の切り紙細工体験	4～3月	－	３０７人
展示解説・見学会（5回）	5～9月	－	１３人
北方民族資料館講座			
アイヌの伝統工芸～樹皮編み教室	6月２７・２８日	２０人	１６人
夏休み自由研究 「北方民族資料館で学芸員体験をしよう」	7月31日	１０人	８人
夏休み自由研究「親子体験 北方民族文様の切り紙細工をしよう」	8月8日	３０人	２３人
アイヌ文様木彫り教室	9月１２・１３日	２０人	１９人
アイヌ文様刺しゅう教室　初級編 入門編	１０月１０・１１日 １０月１２日	２０人 ２０人	２０人 １３人
ミュージアム・トーク 「アイヌ文化を考える－言葉とモノを手がかりに－」	１１月１４日	６０人	８３人
冬休み自由研究 「アイヌの伝統楽器～ムックリをつくろう」	１２月２５日	２０人	１２人
土曜講座「アイヌの歴史と文化」（5回）	１～３月	１５０人	１７６人
北方民族資料館企画展			
馬場コレクション重文指定50周年記念 「馬場脩の生涯～ アイヌ民族資料収集への足跡」展	7月２５日～１０月２０日	－	１１，３８９人
収蔵資料展 「アイヌの装身具－ニンカリ（耳飾り）－」展	1月２０日～3月１６日	－	１，６３８人
特別講演会 「馬場脩と北方コレクション」	8月２２日	６０人	４０人

14 文学館

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
文学館企画展			
「児童書のなかの石川啄木」展	4月１９日～１０月３１日	－	１４，４８７人
石川啄木直筆資料展 「明治４２年　啄木新生への道程」 ～自己を直視して～	4月１９日～１０月１４日	－	上記のうち １３，６６０人
「亀井・太宰三鷹での交友」展 ～太宰治生誕１００年に寄せて～	6月２日～7月２０日	－	最上記のうち ３，６２７人
自由研究			
クイズ・石川啄木と函館	7月１９日～8月１８日	６０人	４７人
函館・盛岡啄木交流かるた大会	7月２５日	１０チーム ３０人	１７チーム ５１人
さし絵に挑戦！	1月１４日	３０人	２４人

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
文学の夕べ			
第１回～第６回（第２回中止）	６～１２月	３５０人	２４０人
特別企画 朗読で綴る函館の文学vol．５ 啄木の『ローマ字日記』	２月２７日	５０人	３２人
石川啄木講座 「釧路時代の啄木の全容を語る」 ～啄木研究は私のライフワーク～	８月１日	１５０人	７０人
石川啄木連続講座（全３回）	２～３月	１５０人	１８３人

15 重要文化財旧函館区公会堂

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
公会堂コンサート（２８コンサート）	６～１０月	３，３６０人	２，４８８人

16 市民体育館

事　業　名		実施時期	定員（募集人員）	参加者数
スポーツ教室				
初級・中級者卓球	第１期 第２期	４～５月 ８～９月	３０人 ３０人	２０人 １９人
ジュニア室内サッカー	第１期 第２期 第３期	４～６月 ８～１１月 １～２月	５０人 ７０人 ３０人	７５人 ７３人 ３１人
シニアスポーツ	第１期 第２期	４～６月 ８～１１月	４０人 ４０人	４５人 ３８人
親子体育（午前）	第１期 第２期	４～７月 ８～１１月	４０組８０人 ４０組８０人	２０組４０人 ２２組４４人
親子体育（午後）	第１期 第２期	４～７月 ８～１１月	４０組８０人 ４０組８０人	３１組６３人 ３１組６３人
わんぱく	第１期 第２期 第３期	４～７月 ８～１１月 １～２月	６０人 ６０人 ３０人	６２人 ６８人 ２８人
ミニバスケット	第１期 第２期 第３期	４～６月 ８～１１月 １～３月	３０人 ３０人 ３０人	３５人 ３３人 ３０人
ソフトバレー	第１期 第２期	６～７月 １０～１１月	３０人 ３０人	３０人 ２２人
やさしい筋力アップ ストレッチ	第１期 第２期	４～６月 ８～１０月	３０人 ３０人	３０人 ２６人
心身リフレッシュ体操	第１期 第２期	４～６月 ８～１１月	４０人 ４０人	３６人 ３７人
冬の週２日健康づくり教室	第３期	１～２月	３０人	１３人
ダンサブルジャズ体操研修会		６月２１日	２００人	１８７人
函館市地域スポーツ指導員育成研修講座		９月～１１月	５０人	１８人
ひろみちお兄さんがやってくる！親子体操教室「ひろみちお兄さんといっしょ♪」		１０月１８日	３００組 ６００人	３００組 ６００人

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
総合型地域少年スポーツ教室			
サッカー	１１月１４日	－	２４人
バドミントン	１１月１７・２４日	－	１８人
市民スポーツ講演会	1月２３日	５００人	３６５人
市民スポーツ研修会	3月２０日	７０人	２０人

17 市民プール

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
ワンポイントレッスン	4～3月		１，５２５人
水泳教室			
市民水泳教室（9回）（午前の部･午後の部）	４～３月	４５０人	３９９人
サタディナイトコース（５回）	４～３月	１００人	７１人
サンディスイム（３回）	４～３月	６０人	２２人
きっちり４泳法マスターコース（８回）	４～３月	１６０人	１６４人
きっちり４泳法ナイトコース（４回）	４～３月	４０人	４０人
バラエティコース（４回）	４～３月	４０人	４８人
専科コース（５回）	４～３月	１００人	１１６人
少年少女わんぱく水泳教室（８回）	４～３月	３８０人	３７７人
ウォータビクス教室（８回）	４～３月	２４０人	１５１人
ウォータビクスロング教室（２回）	４～３月	８０人	３６人
水中ウォーキング（8回）（午前の部・午後の部）	４～３月	５６０人	３８１人
ロング５０マスターコース（４回）	４～３月	８０人	９９人
パワフルスイム（９回）	４～３月	４５０人	２０６人
ゆっくりゆっくり水泳教室　（７回）	４～３月	１４０人	６６人
幼児の水遊び教室（４回）	４～３月	１２０人	９８人
着衣水泳体験研修会（２回）	4月１日	１００人	５２人
こどもの日無料開放	5月５日	－	９７人
「中村真衣」水泳教室（２回）	7月２８日	５０人	５０人
市民プールまつり	8月１６日	－	６７３人
市民水泳記録会	2月７日	１５０人	１３６人

18 千代台公園野球場（オーシャンスタジアム）

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
プロ野球パ・リーグ公式戦 「北海道日本ハムファイターズVS 福岡ソフトバンクホークス」	7月4日 7月5日	２０，０００人 ２０，０００人	１８，０８６人 １８，６６０人
第１回オーシャンスタジアム杯 少年野球大会	１０月１７日	８チーム １６０人	３チーム ５５人

19 千代台公園庭球場

事　業　名		実施時期	定員（募集人員）	参加者数
初心者テニス体験コース （昼コース･夜コース）	第１期 第２期	4月 7月	２０人 ２０人	１２人 １１人
テニス教室 （昼コース･夜コース）	第１期 第２期	5～6月 9～１０月	８０人 ８０人	８７人 ８２人

20 千代台公園陸上競技場

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
グリーンパークみんなであそぼ！	8月１５日	５００人	３５６人
小学生トライアスロン大会	9月１９日	３０チーム １２０人	２２チーム ６８人
少年少女ランニング教室	9月２６日	３０人	１７人

21 市民スケート場

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
スケート教室			
初心者スケート教室Ａ，Ｂ，Ｃ	１２月１４～２７日	１２０人	１２０人
親子フィギュアスケート教室	１２月１９～２６日	１５組３０人	１６組３２人
ジュニアフィギュアスケート教室	1月４～９日	６０人	６０人
スケート実技講習会	１２月１７日	３０人	２４人
スケート場初すべりお年玉プレゼント	1月２日	４００人	３２２人
スケート場イベントデー	1月２４日	４００人	３０１人
フィギュアスケート 中級指導員育成研修会	2月２０日	１５人	6人
スケート場感謝デー	2月２８日	３００人	５００人

22 戸井教育事務所

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
ふれあい学園	５～７・９～３月（８回）		延２６７人
大間町との文化交流	（新型インフルエンザ蔓延防止により中止）		
大間町との交流（はまなす駅伝大会参加）	９月２６～２７日		１９人
地域文化祭	１０月２５日（新型インフルエンザ蔓延防止により芸能部門中止）		１１１人
道南駅伝競走大会	１０月１８日		４１６人
芸術文化鑑賞教室	７月２４日		３７人
生涯学習セミナー			
輪踊り教室	６月　（２回）	４０人	延３２人
陶芸教室	５～６月　（５回）	１０人	１１人
料理教室	１月　（１回）	２０人	２０人
子ども体験事業			
本の読み聞かせ教室	５～３月（１０回）		延１９２人
書き初め会	１月７日		１２人
少年体育事業			
小学生水泳教室	８月４～７日（４回）	４０人	実２５人
小学生ミニバレーボール大会	２月２８日		６４人
一般体育事業			
玉入れ大会	５月２７日		８０人
ゲートボール大会	６月４日		４５人
グラウンドゴルフ大会	６月１５日（１回）		３０人
バドミントン大会	（新型インフルエンザ蔓延防止により中止）		
ゲートボール交流会	１２～３月　（４回）		延１０８人

23 恵山教育事務所

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
春の社会体験学習 （手作り体験と施設見学）	5月１８日	４０人	３２人
第２期函館市恵山ふれあい高齢者大学	5月～２月（年６回）	６０人	延べ１９９人
秋の収穫体験学習 （果物・野菜等を収穫しよう）	１０月１１日	４０人	７０人
恵山地区文化祭及びステージ発表会	１０月３０～１１月１日		５３０人
新春書き初め会 （戸井・椴法華地区と共催）	1月7日		６３人
ジュニアリーダー親子宿泊研修会	１月９～１０日	２５人	インフルエンザのため中止
小学生夜間水泳教室	7月２８日～8月7日	３０人	延べ１５５人
小学生ミニバレーボール大会	2月２０日		７５人
バトミントン教室	１１月１７日～２０日	１５人	７５人
親子玉入れ大会			参加チーム不足の為中止
ミニバレーボール冬季大会 （戸井・椴法華地区と共催）	2月１７日 ・2月１９日	１００人	延べ１２１人
ゲートボール冬季大会（戸井地区と共催）	2月２６日	５０人	４２人

24 椴法華教育事務所

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
体験教室事業			
陶芸	4月・5月（各2日） 9月・１０月（各2日）	１日７人(14人) １日７人(14人)	１５人 １０人
第３６回椴法華ふれあい大運動会事業	6月２７日		４００人
第１８回風間浦村・椴法華地区友好地域子ども交流会事業	7月２５～２６日		３０人
健康推進事業「恵山登山」	5月２４日 9月１２日	５０人 ５０人	４２人 ２８人
第１５回新春書き初め会事業 （戸井・恵山地区と共催）	1月7日		６２人
生涯スポーツ普及事業			
４地区交流パークゴルフ大会	１０月１７日		６３人
高齢者ふれあいいきいき学級事業			
健康講座「軽運動」	１１月２４日		１５人
チャレンジ教室「英語に親しもう」全6回	１０月１日～１１月１１日		０人
文化伝承講座「鏡もちをつくろう」	（新型インフルエンザ蔓延防止により中止）		

25 南茅部教育事務所

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
文化振興事業			
南茅部地域文化祭	１１月２・３日		出展５００点 来館２７０人
青少年事業			
親子わくわくキャンプ	8月5・6日	３０人	５８人
親子でおもちゃ作り＆もちつき大会	１２月２５日	３０人	２５人
新春書き初め大会	1月8日	４０人	２０人
函館市南茅部沿岸漁業大学事業			
資格取得講座			
二級小型船舶操縦士資格取得講座	6月3～１８日	１２人	１８人
小型移動式クレーン運転技能資格取得講座	6月１８～２０日	３０人	３６人
高齢者専科講座			
秋の紅葉を満喫し健康増進を図ろう	１０月２３日	４０人	３６人
専修課程講座			
南かやべをＩＴで世界へ！	１２月１５日	８０人	５４人
スケトウダラの生活史	2月１９日	１００人	６０人
女性専科講座			
料理教室	2月２５日		１９人
地域教養講座			
古部女性部開設講座	2月２０日		１９人
木直女性部開設講座	2月６日		２５人
尾札部女性部開設講座	3月３１日		４３人
川汲女性部開設講座	3月２日		３７人
臼尻女性部開設講座	3月２２日		２７人
大船女性部開設講座	2月８日		２０人
木直小学校開設講座	2月１２日		３０人
磨光小学校開設講座	１２月～2月（5回）		６６人
臼尻小学校開設講座	2月２２日		１０人
臼尻中学校開設講座	１２月１１日		１０人
南茅部高校共催開設講座	1月１５日・2月１２日		１３人

事　業　名	実施時期	定員（募集人員）	参加者数
南茅部地域大会			
野球大会	5月9日		４チーム ６０人
ミニバレー大会	5月２６日		９チーム ４５人
バドミントン大会	6月１５日		３１ペア ６２人
マラソン大会	9月１２日		１１１人
小学生フットサル大会	１１月１４日		１８チーム １２０人
卓球大会	1月２０日		３７人
バレーボール大会	1月２８日		３チーム ２２人
バスケットボール大会	2月４日		５チーム ３２人
スキー大会	2月６日		４３人
一般水泳教室	4月～9月（２２回）	２０人	延６３人
ワンポイント水泳教室	4月～１０月（4回）	若干名	延７人
少年少女水泳教室	5～１０月（４２回）	３０人	延５２８人
ちびっ子水遊び教室	5～１０月（３２回）	２０人	延５２５人
親と子の冬フェスティバル	2月２７日		７５人

4　社会教育・スポーツ施設の概要

(1)　社会教育施設の概要一覧

分類	施 設 名	開設年月日	建物延面積	施 設 概 要
学習活動拠点施設	函館市公民館	S22.5.3	1,267.31㎡	≪構造≫　鉄筋コンクリート造3階建(本館)，レンガ造2階建および木造平屋建(別館)，敷地1,302.11㎡ ≪概要≫　講堂(353.76㎡/346人)，第1集会室(59.79㎡/50人)，第2集会室(57.62㎡/40人)，第3集会室(29.23㎡/15人)，ロビー，事務室 他
	函館市 亀田公民館	S38.6.29	489.24㎡	≪構造≫　木造モルタル2階建，敷地657.62㎡ ≪概要≫　講堂(158.67㎡/80人)，第1集会室(33.06㎡/20人)，第2集会室(39.75㎡/30人・和室)，第3集会室(52.93㎡/30人・和室) 調理室(40.47㎡/24人)，事務室 他
	函館市 戸井公民館	S42.4.1	583.31㎡	≪構造≫　補強ブロック造平屋建（一部中2階），敷地2,474.52㎡ ≪概要≫　講堂，和室，第1研修室，第2研修室，実習室
	函館市 南茅部公民館	S47.9.2	1,429.21㎡	≪構造≫　鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建，敷地3461.48㎡ ≪概要≫　講堂(299.19㎡/384人)，第1会議室(35.20㎡/30人) 第2会議室(47.30㎡/32人)，第1研修室(70.40㎡/60人) 第2研修室(75.75㎡/70人)，第3研修室(58.80㎡/50人) 調理室(55.35㎡/24人)，図書室，ロビー，事務室 他
	函館市戸井 生涯学習センター	H10.4.1	694.62㎡	≪構造≫　木造一部鉄骨造平屋建 ，敷地3,119.05㎡ ≪概要≫　講堂，研修室(A，B，C)，茶室，調理実習室，工房
	函館市戸井 総合学習センター	S53.10.1	1,724.49㎡	≪構造≫　鉄筋コンクリート造3階建，敷地1,483.44㎡ ≪概要≫　大会議室,小会議室,研修室,研修会議室,青年研修室,調理実習室
	函館市椴法華 総合センター	S55.9	1,444.25㎡	≪構造≫　鉄筋コンクリートおよび鉄骨造2階建 ≪概要≫　大ホール，研修室(第1，第2，第3)，会議室，調理実習室 視聴覚室，プレイルーム，控室，配膳室
	函館市 亀田福祉センター	S46.11.1	2,323.49㎡	≪構造≫　鉄筋コンクリート造3階建，敷地3016.49㎡ ≪概要≫　講堂(576㎡/500人)，和室(90㎡/40人)，調理室(48㎡/25人) 会議室(3室/20～100人)，研修室(3室/20～30人)，特別室(135㎡/60人)，談話ホール，美原図書室(130.46㎡)，事務室他
	函館市 青年センター	S44.5.17	1,786.20㎡	≪構造≫　鉄筋コンクリート造2階建(本館)，鉄骨造平屋建(体育館) 敷地2,360㎡ ≪概要≫　体育館(540㎡)，音楽視聴覚室(46㎡/15人)，調理実習室(44㎡/15人)，第1クラブ室(59㎡/24人)，第2クラブ室(30㎡/15人)，会議室(84㎡/48人)，相談室(22㎡)，和室(14畳/10人)，ｼｬﾜｰ室(6基)，ロビー(163㎡)，談話ﾎｰﾙ(41㎡)，事務室 他
	函館市青少年 研修センター （ふるる函館）	H8.7.21	2,178.48㎡	≪構造≫　木造2階建(宿泊棟)，鉄骨造平屋建(研修棟・体育館) 鉄筋コンクリート造平屋建(浴室棟)，敷地8,395.02㎡ ≪概要≫　研修室(大研修室/120人，中研修室/50人，小研修室/30人) 体育館(445.50㎡)，宿泊室(洋室12室/80人，和室2室/40人) 食堂(120人)，メモリアルホール 他
	函館市 亀田青少年会館	S47.4.3	514.05㎡	≪構造≫　鉄筋コンクリートブロック造平屋建，敷地3,453㎡ ≪概要≫　体育室(286.00㎡)，研修室(63.90㎡/30人)，事務室 他
	函館市 戸井青少年会館	S43.11.1	553.17㎡	≪構造≫　補強コンクリート造一部鉄骨造平屋建，敷地3,599.44㎡ ≪概要≫　体育室，集会室(第1，第2，第3)，研修室，調理室
	函館市 南茅部青少年会館	S46.12.24	482.00㎡	≪構造≫　鉄骨造平屋建，敷地2,630.00㎡ ≪概要≫　体育館(330㎡)，研修室，事務室 他

分類	施 設 名	開設年月日	建物延面積	施 設 概 要
学習活動拠点施設	函館市中央図書館	H17.11.27	7,687.13㎡	≪構造≫ 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地下１階地上２階建 ≪概要≫ エントランススペース，開架スペース，視聴覚ホール レファレンスコーナー，読書テラス，研修室 ボランティアルーム，閉架書庫，貴重資料室 他
	函館市千歳図書室	H15.4.4	551.29㎡	≪構造≫ 鉄筋コンクリート造2階建(187.84㎡) ≪概要≫ 開架書架(363.45㎡)，書庫，事務室 他
	函館市美原図書室	S51.5.21	130.46㎡	≪概要≫ 開架書架（113.96㎡），事務室（16.5㎡）
	函館市湯川図書室	S57.11.15	110.20㎡	≪概要≫ 開架書架(68.0㎡)，読書コーナー(2.0㎡) 児童コーナー(12.0㎡)，事務室(12.0㎡) 他
	函館市旭岡図書室	H2.1.12	181.32㎡	≪概要≫ 開架書架(115.40㎡)，読書コーナー(4.0㎡) 児童コーナー(8.0㎡)，事務室(14.3㎡) 他
	函館市港図書室	H8.4.2	255.59㎡	≪概要≫ 開架書架(187.13㎡)，事務室(15.23㎡) 他
	函館市桔梗配本所	S53.5.25	26.00㎡	≪概要≫ 児童コーナー(26.00㎡)
学習活動援助施設	市立函館博物館	S41.4.28 (現博物館)	2,502.39㎡	≪構造≫ 鉄筋コンクリート造3階建，敷地900.00㎡ ≪概要≫ 展示室(1,175.66㎡)，収蔵庫(291.16㎡)，研究室(115.31㎡) 図書室(38.55㎡)，集会室(78.53㎡)，事務室(52.10㎡) 他
	市立函館博物館 郷土資料館	S44.11.1	286.75㎡	≪構造≫ 耐火煉瓦造2階建，敷地191.99㎡
	函館市 戸井郷土館	S48.1.24	354.07㎡	≪構造≫ 鉄筋コンクリート造2階建，敷地2,474.52㎡
	函館市 恵山郷土博物館	S43.7.27	178.00㎡	≪構造≫ 鉄筋コンクリート造2階建，敷地800.00㎡
	函館市重要文化財 旧函館区公会堂	S58.4.27	1,900.12㎡	≪構造≫ 木造2階建桟瓦葺(本館)，木造平屋建渡廊下附属桟瓦葺(附属棟) 敷地7,730.60㎡ ≪概要≫ 1階(大食堂，球戯室，事務室 他)，2階(大広間 他)
	函館市北洋資料館	S57.9.16	665.34㎡	≪構造≫ 鉄筋コンクリート造平屋建，敷地（芸術ホール敷地内） ≪概要≫ 展示室(334.80㎡) 他
	函館市文学館	H5.4.1	1,026.86㎡	≪構造≫ 煉瓦および鉄筋コンクリート造陸屋根3階建，敷地970.80㎡ ≪概要≫ 展示室(624.93㎡)，収蔵庫(30.18㎡)，資料保存室(53.97㎡) 事務室 他
	函館市 北方民族資料館	H5.4.1	3,043.11㎡	≪構造≫ 鉄筋コンクリート造地下1階付陸屋根4階建，敷地1,735.74㎡ ≪概要≫ 展示室(613.82㎡)，収蔵庫(346.70㎡)，研修室(74.40㎡) 事務室 他 ※（H元・11・３函館市北方民族資料館・石川啄木資料館として開館）
	箱館奉行所	H22.7.29	979.40㎡	≪構造≫ 木造平屋建（一部：太鼓櫓は５層）
	函館市大船遺跡 埋蔵文化財展示館	H12.4.28	185.49㎡	≪構造≫ 木造パネル工法平屋建
	函館市戸井埋蔵 文化財展示館	H10.9.22	588.00㎡	≪構造≫ 鉄骨造平屋建
	函館市南北海道 教育センター	S49.9.1	1,946.35㎡	≪構造≫ 鉄筋コンクリート造3階建一部鉄骨造2階建，敷地4,102.92㎡ ≪概要≫ 会議室4，研修室2，音楽室，資料室，理科室2，視聴覚研修室 録音室，語学室，技術室 他
芸術活動・観覧施設	函館市民会館	S45.7.1	7,277.33㎡	≪構造≫ 鉄骨鉄筋コンクリート造独立基礎外壁茶系磁気質山丁掛窯変タイルパイル打ち地下1階地上4階建，敷地35,340.05㎡ ≪概要≫ 大ホール(固定席1,370席，楽屋5室)，小ホール(342㎡/500席) 大会議室(276㎡/300席)，小会議室(1号・72㎡/30人，2号・72㎡/26人)，和室(28畳/40人)，展示室(360㎡)，事務室 他
	函館市芸術ホール (ハーモニー五稜郭)	H10.5.9	5,945.71㎡	≪構造≫ 鉄骨鉄筋コンクリート造地下2階地上4階建(一部鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造) 敷地13,068.50㎡ ≪概要≫ ホール(固定席708席，移動席130席，車イス席4席)，楽屋3室 ギャラリー(400㎡)，リハーサル室(182㎡)，練習室(1号・27㎡/2号・20㎡)，会議室(56㎡)，録音調整室(10㎡)，事務室 他

函 館 市 公 民 館 ・ 亀 田 公 民 館

1 施設の概要

(1) 公　民　館

・設　　立　昭和２２年５月３日
・所　在　地　函館市青柳町12番17号
　　(TEL22-3320・FAX22-8196)
・構　　造　鉄筋コンクリート造３階建（本館），
　　レンガ造２階建及び木造平屋建（別館）
・敷 地 面 積　1,302.11㎡
・建物延面積　1,267.31㎡
・建 物 内 容　講　　堂 ～ 346人（固定席）
　　第１集会室 ～　50人（机30人，椅子50人）
　　第２集会室 ～　40人（机24人，椅子40人）
　　第３集会室 ～　15人（机10人，椅子15人）

(2) 亀田公民館

・設　　立　昭和３８年６月２９日
・所　在　地　函館市富岡町1丁目18番3号
　　(TEL・FAX41-2445)
・構　　造　木造モルタル２階建
・敷 地 面 積　657.62㎡
・建物延面積　489.24㎡
・建 物 内 容　講　　堂 ～ 80人（机　50人，椅子80人）
　　第１集会室 ～ 20人（机　10人，椅子20人）
　　第２集会室 ～ 30人（座卓26人，　座 30人）
　　第３集会室 ～ 30人（座卓24人，　座 30人）
　　調　理　室 ～ 24人

(3) 開館時間，休館日

・開 館 時 間　午前９時～午後９時
・休　館　日　月曜日（月曜が祝日の時は火曜日），国民の祝日，
　　年末年始（12月31日～1月5日）

2 運営の方針

社会教育法に基づき地域住民の実生活に即する教育，学術および文化に関する各種事業を実施し，地域住民の教養の向上，健康増進，情操の純化を図り生活文化の振興，社会福祉の増進に寄与するとともに，生涯学習体制の確立を目指し社会連帯意識の向上を図り，明るく住みよい豊かなまちづくりの中心的役割を果たす公民館としてその機能発揮に努める。また，勤労者向けの講座や，人づくりを主眼とした講座を重視しながら地域住民に社会教育，生涯教育の浸透を図る。

3 主要事業

事　業　名	内　　容	期　　間
公民館講座	郷土の歴史，書道，絵手紙，陶芸，きもの着付など２０講座	４月～３月
高齢者大学	１年制（一般教養他講義）２３回	５月～１１月
短期老人大学	２年制（一般教養他講義・見学）各学年２４回	４月～１１月

4 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
公　民　館	31,955人	30,624人	30,524人
亀田公民館	22,918人	19,314人	23,194人
計	54,873人	49,938人	53,718人

函 館 市 戸 井 公 民 館

(1) 施設の概要

・設　　立　昭和４２年４月１日
・所　在　地　函館市浜町290番地1（TEL82-2273）
・構　　造　補強ブロック造平屋建（一部中2階）
・敷 地 面 積　2,474.52㎡
・建物延面積　583.31㎡
・建 物 内 容　講堂（184.3㎡）,第１研修室（49.7㎡）,
　　第２研修室（29㎡）,和室（33.7㎡）,実習室（29㎡）
・開 館 時 間　午前９時～午後９時
・休　館　日　月曜日，国民の祝日（その日が月曜日に当たるときは,その日およびその翌日）
　　前日および翌日が国民の祝日である日
　　１月２日から１月５日までの日および１２月３１日

(2) 施設の特色　　郷土館との併設により,展示資料や図書室を備えた複合施設。

(3) 運営の方針　　市民の自主的な社会教育活動を促進し,各種サークル活動の振興育成を図る。

(4) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 者 数	4,898人	4,126人	4,567人

函 館 市 南 茅 部 公 民 館

(1) 施設の概要

・設　　立　昭和４７年９月
・所　在　地　函館市川汲町1520番地4（TEL25-3789・FAX25-3790）
・構　　造　鉄筋コンクリート造一部鉄骨造２階建
・敷 地 面 積　3,461.48㎡
・建物延面積　1,429.21㎡
・建 物 内 容　講　　堂　：384人（机 300人,椅子384人）
　　第１会議室　：　30人（机　10人,椅子 30人）,　第２会議室　：32人（机　20人,椅子 32人）
　　第１研修室　：　60人（座卓36人，座　60人）,　第２研修室　：70人（机　40人,椅子 70人）
　　第３研修室　：　50人（座卓30人，座　50人）,　調　理　室　：24人，　図　書　室　：20人
・開 館 時 間　午前９時～午後９時
・休　館　日　土・日曜日，祝日，年末年始（12月31日～1月5日）

(2) 施設の特色

南茅部地域の中心部に位置し，講堂，会議室，調理室，図書室等を備え，同地域の社会教育行政の中心的役割を果たしている。

(3) 運営の方針

函館市民憲章ならびに函館市教育目標に基づき，公民館が学習の場，ふれあいの場，憩いの場として市民の生涯にわたる自主的な社会教育活動を促進するとともに，生涯学習体制の確立を目指し，社会連帯意識の向上を図り，明るく住みよい豊かなまちづくりの中心的役割を果たす公民館として，その機能発揮に努める。

(4) 主催事業（南茅部教育事務所事業）

文化振興事業 － 南茅部地域文化祭
青 少 年 事 業 － 親子わくわくキャンプ，親子でおもちゃ作り＆もちつき大会，書き初め大会
　　函館市南茅部沿岸漁業大学事業（外郭団体）
　　－ 資格取得講座，女性専科講座，高齢者専科講座，市民教養講座，専修課程講座

(5) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 者 数	13,265人	7,552人	7,569人

函館市戸井生涯学習センター

(1) 施設の概要

・設　　立　平成１０年４月１日
・所　在　地　函館市浜町33番地2（TEL82-2234）
・構　　造　木造一部鉄骨造平屋建
・敷 地 面 積　3,119.05㎡
・建物延面積　694.62㎡
・建 物 内 容　講堂（223.56㎡）,研修室Ａ（35.64㎡）
　　研修室Ｂ（35.64㎡）,研修室Ｃ（102.06㎡）
　　茶室(34.02㎡),工房(34.02㎡),調理室(45.36㎡)
・開 館 時 間　午前９時～午後９時
・休　館　日　日曜日，国民の祝日，１月２日から１月５日までの日および１２月３１日

(2) 施設の特色

陶芸の工房や茶室を備えた,各種教室などに使用される市民の生涯学習活動施設。

(3) 運営の方針

市民の生涯学習に関する活動，および地域における集会の場を提供し,学習センター施設の機能発揮を図る。

(4) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 者 数	3,981人	2,993人	3,005人

函館市戸井総合学習センター

(1) 施設の概要

・設　　立　昭和５３年１０月１日
・所　在　地　函館市浜町308番地1（TEL82-3111）
・構　　造　鉄筋コンクリート造3階建
・敷 地 面 積　1,483.44㎡
・建物延面積　1,724.49㎡
・建 物 内 容　大会議室(496.4㎡),
　　研修会議室(244.75㎡),
　　青年研修室(57.75㎡),研修室(52.5㎡),
　　小会議室(58.85㎡),調理実習室(57.75㎡)
・開 館 時 間　午前９時～午後９時
・休　館　日　日曜日，国民の祝日，１月２日から１月５日までの日および１２月３１日

(2) 施設の特色

ステージ照明を備えた大会議室や，ステージ付の和室（研修会議室）があり，文化祭や各種講演会開催のほか，地域の集会等にも利用される施設。

(3) 運営の方針

市民に生涯学習に関する活動その他地域における集会等の場を提供し，もって市民の生涯学習活動の振興と学習センター施設機能の発揮を図る。

(4) 施設の利用状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 者 数	3,887人	3,255人	2,611人

函館市椴法華総合センター

(1) 施設の概要

・設　　立　昭和５５年９月
・所　在　地　函館市新浜町156番地１（TEL86-2451・FAX86-2838）
・構　　造　鉄筋コンクリートおよび鉄骨造２階建
・建物延面積　1,444.25㎡
・建 物 内 容　大ホール　440.00㎡(内舞台100.00㎡) 固定席無し 収容人数 約450人
　第１研修室　和室46.74㎡　収容人数 約30人
　第２研修室　洋室56.26㎡　収容人数 約20人
　第３研修室　和室36.85㎡　収容人数 約15人
　会　議　室　45.10㎡　収容人数 約20人
　視 聴 覚 室　45.10㎡　収容人数 約20人
　調理実習室　90.20㎡　調理実習台７台設置(内１台講師用) 収容人数 約24人
　プレイルーム　34.10㎡　収容人数 約10人
・開 館 時 間　午前９時～午後９時
・休　館　日　年末年始（12月31日～1月5日）

(2) 施設の特色

函館市椴法華支所と隣接し，椴法華地域の市民が集会等に利用しやすいよう，大ホール等様々な広さの研修室を備えた施設。また，生涯学習関係事業や行政関係事業等，各種事業の会場としても利用されている。

(3) 運営の方針

市民に生涯学習に関する活動その他地域における集会等の場を提供し，もって市民の生涯学習活動の振興に資する。

(4) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 者 数	4,231人	3,284人	3,519人

函館市亀田福祉センター

(1) 施設の概要

・設　　立　昭和４６年１１月１日
・所 在 地　函館市美原1丁目26番12号（TEL42-7023・FAX42-9792）
・構　　造　鉄筋コンクリート造３階建
・敷地面積　3,016.49㎡
・建物延面積　2,323.49㎡
・建物内容　講　　堂　～ 500人（机300人，椅子500人）
第１会議室　～ 100人（机100人，椅子100人）
第２会議室　～ 96人（机 96人，椅子 96人）
第３会議室　～ 20人（机 20人，椅子 20人）　ただし，講堂使用者のみ
特　別　室　～ 60人（机 60人，椅子 60人）
第１和室・第２和室　～ 40人（座卓40人，座40人）
第１研修室・第２研修室　～ 30人（座卓30人，座30人）
第３研修室　～ 20人（机 20人，椅子 20人）
調　理　室　～ 25人

・開館時間　午前9時～午後10時
・休 館 日　月曜日，毎月最終金曜日，年末年始（12月31日～1月5日）

(2) 運営の方針

各種団体，サークル等が開催する会議・研修会等に会場を提供し，市民の自主的な社会活動の促進，生涯学習の促進に努め，福祉センター施設の機能発揮を図る。

(3) 主催事業

函館市亀田老人大学　　５月～１１月

子ども放送局　　毎月第２・４土曜日（８月除く２２回）

(4) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利用者数	137,612人	144,894人	162,424人

函館市青年センター

(1) 施設の概要

・設　　立　昭和４４年５月１７日
・所 在 地　函館市千代台町27番5号(TEL51-3390)
・構　　造　鉄筋コンクリート造2階建（本館）
　　鉄骨造平屋建（体育館）
・敷地面積　2,360㎡
・建物延面積　1,786.20㎡
・建物内容　体育館（バドミントン，ソフトバレー，卓球）
　　会議室，第１クラブ室，第２クラブ室，
　　音楽視聴覚室，調理実習室，和室，ロビー，
　　談話コーナー，シャワー室，相談室，事務室

(2) 開館時間･休館日

・開館時間　午前９時～午後１０時
・休 館 日　水曜日，年末年始（12月31日～1月3日），器材点検日（随時）

(3) 運営の方針

・青少年の教養の向上，健康の増進ならびに情操の純化を図ります
・函館市における青少年の交流・情報発信・学習育成・余暇活動の拠点となるべく努めます
・サークル活動や社会活動にすでに参加し，もしくは参加しようとしている青少年へのサポートやアドバイスを行います
・青少年の健全育成に不可欠な幅広い年代層との交流を促進するため、広く一般にも施設や主催講座を開放します
・施設の知名度向上および利用促進のため、各種団体等の事業および市民による活動発表等に積極的に施設を貸し出します

(4) 施設の特色

函館市の中心部，各種スポーツ施設のある千代台公園の入口に位置し，交通至便で若者がふれあい，語らい，憩う場として気軽に利用できる体育館や活動室を備えた勤労青少年の活動施設。

(5) 利用対象

・勤労青少年（15歳以上29歳未満は無料）
・一般市民（勤労青少年の利用がない場合，有料で利用できる）
・ロビー，ギャラリーは一般市民も無料で利用できる。

(6) 主催事業

教養講座，国際交流事業，青年センターフェスティバル，ユースカフェ　他

(7) 施設の利用状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
主催事業	4,871人	3,162人	4,397人
青年利用	16,953人	14,828人	19,469人
一般利用	34,310人	36,648人	44,532人
計	56,134人	54,638人	68,398人

函館市青少年研修センター（ふるる函館）

(1) 施設の概要

・設　　立　平成８年７月２１日
・所　在　地　函館市谷地頭町5番14号
　　（TEL23-5961・FAX23-1315）
・構　　造　木造２階建（宿泊棟）
　　鉄筋コンクリート造平屋建（浴室棟）
　　鉄骨造平屋建（研修棟・体育館）
・敷 地 面 積　8,395.02㎡
・建物延面積　2,178.48㎡
・建 物 内 容　宿泊室（収容人員120名）
　　洋室宿泊室：4名定員2室,6名定員8室,
　　12名定員2室
　　和室宿泊室：20名定員2室
　　研修室：大研修室120名,中研修室50名,
　　小研修室30名,体育館，食堂，メモリアルホール等
・休　館　日　月曜日，祝日，年末年始（12月31日～1月5日），器材点検日（随時）

(2) 施設の特色

「青少年の健全育成と市民の生涯学習活動の場」としての施設。函館山東側山麓に位置し，周囲には立待岬や函館公園などがあり，歴史的建造物の点在する西部地区にも徒歩で行けるなど,歴史学習や自然観察など利用目的に合わせ,幅広い研修が可能。

(3) 運営の方針

次に揚げる事項に留意して運営を行うものとする。

・立地条件を生かした特色ある事業や運営を行うよう努める。
・利用者の年齢および利用目的に応じた運営を行うよう努める。
・広く青少年教育関係者の理解と協力を得るよう努める。
・民間有志指導者（ボランティア）の協力を得るよう努める。
・社会教育関係機関との連携に努める。
・利用者の安全に努める。

(4) 利用対象

原則として小学生以上で，具体的な研修計画を有し，引率者（指導者）がいる５人以上の団体とする。

(5) 研修活動

① 主催事業

・青少年向け宿泊型プログラム（野外体験，ボランティア体験，国際交流等）
・青少年向け日帰型プログラム（自然体験，工作体験，国際交流，郷土教育等）
・一般市民，指導者向け青少年活動に関わる研修講座（救命救急講習等）
・一般市民，ボランティア希望者向けボランティア育成に関わる研修講座（ボランティア体験学習）
・その他（ふるる祭）

② 施設利用者向けプログラム

・各種体験プログラム（自然体験，工作体験，歴史体験等）
・各種食育プログラム（郷土料理，お菓子，野外炊事等）

(6) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 者 数	18,208人	19,036人	19,053人

函館市亀田青少年会館

(1) 施設の概要

・設　　立　昭和４７年４月３日
・所　在　地　函館市亀田本町19番21号
　　(TEL41-4383)
・構　　造　鉄筋コンクリートブロック造平屋建
・敷地面積　3,453㎡
・建物延面積　514.05㎡
・建物内容　体育室(バドミントン，卓球等)，研修室，ロビー，事務室等

(2) 開館時間･休館日

・開館時間　午前９時～午後９時
・休　館　日　月曜日，年末年始（12月31日～1月3日）

(3) 運営の方針

・地域社会を取り巻くいろいろな問題を解決するため，子ども達の居場所づくりを推進し，子ども達の育ちを喜びあえる地域社会づくりを目指します。
・季節毎の行事・ものづくり教室・レクレーションを通して，子ども達や保護者が楽しく利用できる施設として運営します。
・体育室をバスケットタイムとして開放することで，中高生・勤労青少年の利用を促します。
・町会活動と連携を図り，地域と一体となった運営を行うことで，地域コミュニテイの再生を図ります。
・障害者の支援団体と協働で，障がい者雇用の新しいビジネスモデルを創出します。

(4) 主催・共催事業

・卓球タイム，バドミントンタイム，バスケットタイム
・レクレーションや軽スポーツ大会
・花壇・菜園づくり
・ものづくり教室（万華鏡・模型飛行機など）
・スポーツ教室（卓球・バドミントンなど）
・文化教室（絵画・英語など）
・映画会，お誕生会や季節毎の行事（七夕・節分・ひなまつりなど）

(5) 施設の利用状況

区　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
主催事業	828人	364人	6,896人
共催事業	－	－	6,444人
優先利用	－	－	6,647人
一般利用	22,980人	23,524人	7,426人
計	23,808人	23,888人	27,413人

函館市戸井青少年会館

(1) 施設の概要

・設　　立　昭和４３年１１月１日
・所　在　地　函館市釜谷町755番地（TEL82-2088）
・構　　造　補強コンクリート造一部鉄骨造平屋建
・敷地面積　3,599.44㎡
・建物延面積　553.17㎡
・建物内容　体育室(231.87㎡)，第1～3集会室(59.62㎡)，研修室(111㎡)，調理室(14.91㎡)
・開館時間　午前９時～午後９時
・休　館　日　月曜日（月曜日が国民の祝日に当たるときはその翌日）　休日の翌日
１月１日から１月５日までの日および１２月３１日

(2) 施設の特色

体育室と図書を備えた，青少年が気軽に利用できる施設。

(3) 運営の方針

青少年の教養の向上および健康の増進を図り,豊かな情操を養い,青少年の健全な育成を図る。

(4) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利用者数	5,393人	3,573人	4,359人

函館市南茅部青少年会館

(1) 施設の概要

・設　　立　昭和４６年１２月２４日
・所　在　地　函館市安浦町302番地（TEL・FAX無）
・構　　造　鉄骨造平屋建
・敷地面積　2,630.00㎡
・建物延面積　482.00㎡
・建物内容　体育館(330㎡),研修室,事務室等
・開館時間　午前９時～午後９時
・休　館　日　月曜日,年末年始（12月31日～1月5日）

(2) 施設の特色

南茅部地域の中心部付近に位置し，体育館，研修室等を備えた青少年が自由に活動できる施設。

(3) 運営の方針

青少年の教養の向上・健康の増進ならびに情操の純化を図るための活動の場として開放し，青少年の健全育成に寄与できるような運営に努める。

(4) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利用者数	704人	438人	523人

函館市中央図書館

1　施設の概要

(1) 中央図書館

・設　　立　平成１７年１１月２７日
・所　在　地　函館市五稜郭町26番1号
　　(TEL35-6800　FAX35-5524)
・構　　造　鉄筋コンクリート造一部鉄骨造
　　地下1階地上2階建
・敷 地 面 積　11,707.81㎡
・建物延面積　7,687.13㎡
・収 蔵 冊 数　630,000冊

(2) 各図書室等

・千歳図書室（函館市千歳町15番10号　TEL23-9811　蔵書数：46,847冊）
・美原図書室（函館市美原1丁目26番12号　TEL45-5125　蔵書数：32,026冊）
・湯川図書室（函館市湯川町2丁目40番13号　TEL57-4120　蔵書数：24,163冊）
・旭岡図書室（函館市西旭岡町2丁目51番12号 TEL50-2340　蔵書数：18,931冊）
・港図書室　（函館市港町2丁目7番1号　TEL43-8211　蔵書数：26,765冊）
・桔梗配本所（函館市桔梗4丁目1番18号　TEL47-1510　蔵書数：　6,861冊）
・移動図書館（ともしび号　TEL35-6800　蔵書数：19,336冊）

(3) 開館時間，休館日

・開館時間　中央図書館　午前9時30分～午後8時（視聴覚ホール・研修室は午後9時）
　　各図書室　　午前10時～午後5時
　　桔梗配本所　午後1時～午後4時45分（土曜日および学校の長期休業日は午前１０時開館）
・休 館 日　中央図書館　水曜日，年末年始(12月31日～1月5日),図書特別整理期間(年1回およそ１週間)
　　各図書室　　月曜日(桔梗配本所は日曜日),祝休日,毎月の最終金曜日,
　　年末年始(12月31日～1月5日),図書特別整理期間（年１回およそ１週間）

2　運営の方針

図書館においては，今後ますます進展する情報化社会において，市民の学習意欲の高揚に即応できるよう「親しまれ，信頼される図書館」づくりを基本方針とし，多様な市民要求に応えられるよう，適切な資料の収集充実に努める。また，より高密な奉仕体制をめざして，逐次地域図書館施設，移動図書館車による図書館奉仕網の整備促進と他の関係機関および関連施設との連携に努め,生涯学習の推進に資する。

3　奉仕体制

・個人貸出し― 市民在住者および通勤通学者を対象に貸出（貸出期間-２週間）
・予約制度― 読みたい本の予約とリクエストができる
・図書相談― 調査研究や図書・読書に関する相談
・複写サービス― 図書館資料の複写サービスのため複写機を設置
・障害者サービス― 視力障害者に対する点字図書，録音テープの貸出

4　図書館資料利用状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
貸出人数（総数）	394,597人	404,491人	403,267人
貸出冊数（総数）	1,579,386冊	1,628,081冊	1,620,490冊
蔵 書 数（総数）	654,214冊	680,011冊	735,402冊

市 立 函 館 博 物 館

1　施設の概要

(1) 博物館本館

・設　　立　明治１２年５月２５日
・所　在　地　函館市青柳町17番1号
　　(TEL23-5480・FAX23-0831)
・構　　造　鉄筋コンクリート造３階建
・敷 地 面 積　900㎡
・建物延面積　2,502.39㎡
・常 設 展 示　北海道の旧石器時代を代表する樽岸の石器
　　市内各遺跡等の発掘資料，志海苔古銭
　　ブラキストンの石斧，箱館戦争関係資料
　　高松凌雲の医療器具，明治の函館博物資料
　　各種絵画および美術工芸品

(2) 郷土資料館（旧金森洋物店）

・設　　立　昭和４４年１１月１日
・所　在　地　函館市末広町19番15号
　　(TEL・FAX23-3095)
・構　　造　耐火煉瓦造２階建
・敷 地 面 積　191.99㎡
・建物延面積　286.75㎡
・常 設 展 示　明治13年の金森洋物店建築時を再現し，
　　明治のハイカラ文化,伝統的建造物群を紹介

(3) 開館時間，休館日
・開 館 時 間　（４月１日～10月31日）午前９時～午後４時３０分
　　(11月１日～３月31日)午前９時～午後４時
・休　館　日　月曜日,祝日,毎月の最終金曜日,年末年始(12月31日～1月５日)

2　運営の方針

総合博物館として，市民の生涯学習推進，調査研究，レクリエーションに資するため,博物館体制の充実および博物館活動の促進を図り,教育･学術文化の発展に努める。

3　主要事業

事 業 名	内　　容	期　　間
特　別　展	「縄文の至宝－世界遺産をめざす１５遺跡と土偶」	7月24日～9月26日
特別企画展	「いきもの事始め－函館発　博物学大事典－」	4月24日～7月11日
企　画　展	「新収蔵資料展」	10月19日～11月21日
博物館講座	単講座～自然科学，考古，歴史，民俗，民族，美術２５講座 通年講座～自然科学２講座	5月～1月 4月～3月

4　入館状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
博 物 館 本 館	18,494人	15,107人	13,658人
五 稜 郭 分 館	50,052人	－	－
郷 土 資 料 館	8,358人	7,843人	7,724人
計	76,904人	22,950人	21,382人

函館市戸井郷土館

(1) 施設の概要

・設　　立　昭和４８年１月２４日
・所 在 地　函館市浜町290番地1（TEL82-2273）
・構　　造　鉄筋コンクリート造2階建
・敷地面積　2,474.52㎡
・建物延面積　354.07㎡
・建物内容　展示室(225.77㎡),資料収納室(22㎡),
　　図書室（50㎡）
・開館時間　午前９時～午後５時
・休 館 日　月曜日，国民の祝日(その日が月曜日に当たるときは，その日およびその翌日)
　　前日および翌日が国民の祝日である日，
　　１月２日から１月５日までの日および１２月３１日

(2) 施設の特色

縄文時代の土器類,昭和初期の人々の暮らしの道具類を展示しているほか,公民館との複合施設として図書室を備えた施設。

(3) 運営の方針

郷土に関する資料を収集し，保管し，及び展示して市民の利用に供し，もって市民の文化的向上並びに教育及び学術の発展に資する。

(4) 展示の内容

北海道有形文化財指定の「戸井の板碑」を始め,縄文時代の土器類や昭和初期の漁具や暮らしの道具類を展示。

(5) 入館状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利用者数	349人	109人	122人

函館市恵山郷土博物館

(1) 施設の概要

・設　　立　昭和４３年７月２７日
・所 在 地　函館市柏野町117番地146（TEL85-2400）
・構　　造　鉄筋コンクリート造２階建
・敷地面積　800.00㎡
・建物延面積　178.00㎡
・開館時間　午前９時００分～午後５時００分
　　季節開館（５月１日～８月３１日）
・休 館 日　月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

(2) 施設の特色

郷土恵山の歴史的資料

(3) 運営の方針

先住民族の重要埋蔵文化財の公開，郷土開拓資料の公開を通して，開発を担う後継者の養成，郷土愛の啓発を行う。

(4) 展示の内容

郷土恵山の歴史を知る上での貴重な資料を展示し開館する。

(5) 入館状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利用者数	5,742人	5,677人	3,241人

函館市重要文化財旧函館区公会堂

(1) 施設の概要

・開　　館　昭和５８年４月２７日
　　(明治４３年９月２０日公会堂として開堂)
・所　在　地　函館市元町11番13号（TEL22-1001・FAX22-8284)
・構　　造　木造２階建桟瓦葺(本館)
　　木造平屋建渡廊下附属桟瓦葺(附属棟)
・敷 地 面 積　7,730.60㎡
・建物延面積　1,900.12㎡
・重要文化財指定　昭和49年5月21日（本館），昭和55年12月18日（附属棟）

(2) 開館時間，休館日

・開 館 時 間　午前９時～午後７時（4月1日～10月31日）
　　午前９時～午後５時（11月1日～3月31日）
・休　館　日　年末年始（12月31日～1月3日），館内整理日（随時）

(3) 入館料

・一般～300円，学生・生徒・児童～150円
（団体20人以上は一般～240円，学生・生徒・児童～120円）
・北方民族資料館，文学館または旧イギリス領事館のいずれかとの２館共通入館料
　一般～500円，学生・生徒・児童～250円（団体割引なし）
・北方民族資料館，文学館および旧イギリス領事館のいずれか２館との３館共通入館料
　一般～720円，学生・生徒・児童～360円（団体割引なし）
・北方民族資料館，文学館および旧イギリス領事館との４館共通入館料
　一般～840円，学生・生徒・児童～420円（団体割引なし）

(4) 主催事業（文化・スポーツ振興財団事業）

・公会堂コンサート（弦楽器，ピアノ，合唱等）を年間２８回開催

(5) 入館状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
個 人 利 用	117,988人	119,072人	111,890人
団 体 利 用	26,315人	24,887人	25,158人
計	144,303人	143,959人	137,048人

函館市北洋資料館

(1) 施設の概要

・開　　館　昭和５７年９月１６日
・所　在　地　函館市五稜郭町37番8号（TEL55-3455・FAX55-3586）
・構　　造　鉄筋コンクリート造平屋建
・建物延面積　665.34㎡

(2) 開館時間，休館日

・開 館 時 間　午前９時～午後７時（4月1日～10月31日）
　　午前９時～午後５時（11月1日～3月31日）
・休　館　日　年末年始（12月31日～1月3日），館内整理日（随時）

(3) 入館料

・一般～100円，学生・生徒・児童～50円
（団体10人以上は一般～80円，学生・生徒・児童～40円）

(4) 展示の内容

展示室は334㎡で３つのコーナーに分かれ，約500点を展示

・むかしの北方漁業の歩み
　漁業の始まりから北方民族漁業,和人の進出とニシン･サケ漁,樺太･南千島の漁業開発，そして明治時代までを実物・写真などで紹介している。
・北洋漁業の歩み
　北洋漁業の概要をはじめ，カニ網，サケ・マス流し網，底びき網の各漁業，そして北洋基地「函館の歴史」などを実物・模型・写真を使って立体的に展示している。
・200海里時代とこれからの北洋漁業
　これからの漁業の将来展望を50枚のスライドを使い解説するマルチ映像，北洋のサケなどの漁場をボタン操作で確認できる模型を展示している。
・その他，荒海を独航船で行く「３分間北洋航海体験室」がある。

(5) 主催事業（文化・スポーツ振興財団事業）

・函館の「海と港」児童絵画展，北の海・子ども体験教室，企画展 他

(6) 入館状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
個 人 利 用	14,282人	14,320人	12,931人
団 体 利 用	4,519人	2,168人	1,928人
計	18,801人	16,488人	14,859人

函 館 市 文 学 館

(1) 施設の概要

・開　　館　平成５年４月１日
・所　在　地　函館市末広町22番5号
　　(TEL22-9014・FAX22-9065)
・構　　造　煉瓦および鉄筋コンクリート造
　　陸屋根３階建
・敷 地 面 積　970.80㎡
・建物延面積　1,026.86㎡

(2) 開館時間，休館日

・開 館 時 間　午前９時～午後７時（4月1日～10月31日）
　　午前９時～午後５時（11月1日～3月31日）
・休　館　日　年末年始（12月31日～1月3日）
　　館内整理日（随時）

(3) 入館料

・一般～300円，学生・生徒・児童～150円
　（団体20人以上は一般～240円，学生・生徒・児童～120円）
・公会堂，北方民族資料館または旧イギリス領事館のいずれかとの２館共通入館料
　一般～500円，学生・生徒・児童～250円（団体割引なし）
・公会堂，北方民族資料館および旧イギリス領事館のいずれか２館との３館共通入館料
　一般～720円，学生・生徒・児童～360円（団体割引なし）
・公会堂，北方民族資料館および旧イギリス領事館との４館共通入館料
　一般～840円，学生・生徒・児童～420円（団体割引なし）

(4) 展示内容

・１階展示ホール＝函館ゆかりの作家たち
　函館の歴史的歩みを背景に，明治期以降の日本文学史の流れの中で，北海道・函館文学をみつめ，函館の風土性，郷土性が生み出した著名な作家たちを紹介する。
　［主な作家～高橋掬太郎，久生十蘭，長谷川海太郎，亀井勝一郎，井上光晴，梁川剛一，辻仁成，佐藤泰志，宇江佐真理ほか］
・２階展示ホール＝漂泊の詩人石川啄木
　函館生活から始まる北海道漂泊時代，啄木が生まれ育った渋民・盛岡時代，そして独自の文学を形成した在京時代と，啄木２６年と２ヶ月の生涯を詳しく紹介し，特別展示室では，今まで公開される機会の少なかった啄木の自筆資料を展示している。
　［日記，ノート類，宮崎郁雨あて書簡など］

(5) 主催事業（文化・スポーツ振興財団事業）

・石川啄木講座，文学紀行，文学館講演会，文学の夕べ，企画展 他

(6) 入館状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
個　人　利　用	15,901人	16,129人	17,498人
団　体　利　用	2,091人	1,595人	1,655人
計	17,992人	17,724人	19,153人

函 館 市 北 方 民 族 資 料 館

(1) 施設の概要

・開　　館　平成５年４月１日
　　(平成元年11月3日函館市北方民族資料館
　　・石川啄木資料館として開館)
・所　在　地　函館市末広町21番７号
　　(TEL22-4128・FAX 22-8874)
・構　　造　鉄筋コンクリート造地下１階
　　付陸屋根４階建
・敷 地 面 積　1,735.74㎡
・建物延面積　3,043.11㎡

(2) 開館時間，休館日

・開 館 時 間　午前９時～午後７時（4月1日～10月31日）
　　午前９時～午後５時（11月1日～3月31日）
・休　館　日　年末年始（12月31日～1月3日）
　　館内整理日（随時）

(3) 入館料

・一般～300円，学生・生徒・児童～150円
　(団体20人以上は一般～240円，学生・生徒・児童～120円)
・公会堂，文学館または旧イギリス領事館のいずれかとの２館共通入館料
　一般～500円，学生・生徒・児童～250円（団体割引なし）
・公会堂，文学館および旧イギリス領事館のいずれか２館との３館共通入館料
　一般～720円，学生・生徒・児童～360円（団体割引なし）
・公会堂，文学館および旧イギリス領事館との４館共通入館料
　一般～840円，学生・生徒・児童～420円（団体割引なし）

(4) 展示内容

明治のはじめ開拓使等が収集した市立函館博物館旧蔵資料，北方民族研究の世界的権威・馬場脩氏，児玉作左衛門氏が収集した国の重要有形民俗文化財を含むアイヌ・ウイルタなどの北方民族資料を展示。館内は展示ホールの他，展示室ごとに「装いの美学」，「北の神々」，「くらしの中の手仕事」，「北方民族HAKODATE COLLECTION」，「あそびの世界」，「アイヌ民族学の先駆者たち」，「アイヌ絵の世界」の各テーマごとに展示。アイヌ民族文様の刺繍や彫刻を施した衣装や生活用具，アイヌ女性の母から娘へと受け継がれた首飾り(タマサイ)，大陸との交易で手に入れた山丹服(蝦夷錦)のほか，北方のアリュート民族が海を渡るときに操った三人乗りの皮舟(バイダルカ)など，３００点を超える貴重な資料の数々を見ることができる。

(5) 主催事業（文化・スポーツ振興財団事業）

・北方民族資料館講座，体験学習講座，企画展 他

(6) 入館状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
個 人 利 用	21,087人	22,191人	23,160人
団 体 利 用	3,831人	4,061人	3,863人
計	24,918人	26,252人	27,023人

函館市大船遺跡埋蔵文化財展示館

(1) 施設の概要

・設　　立　平成１２年４月２８日
・所　在　地　函館市大船町575番地1
・構　　造　木造パネル工法平屋建
・建物延面積　185.49㎡
・開 館 時 間　午前９時～午後５時
　　（入館は午後４時３０分まで）
・休　館　日　無休（開館期間4月20日～11月12日）

(2) 施設の特色

大船遺跡を中心に，南茅部の数々の遺物を展示。

(3) 運営の方針

南茅部地域に花開いた縄文文化の息吹を感じさせ，もって市民の文化的向上に寄与する。

(4) 展示の内容

遺跡紹介，縄文土器展示，国宝「土偶」（中空土偶）複製展示，北の縄文回廊紹介，大船遺跡ジオラマ，縄文体験(アンギン編み，火おこし)等

(5) 入館状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 者 数	13,350人	14,273人	12,764人

函館市戸井埋蔵文化財展示館

(1) 施設の概要

・設　　立　平成１０年９月２２日
・所　在　地　函館市泊町177番
・構　　造　鉄骨造平屋建
・敷 地 面 積　2,642.75㎡
・建物延面積　588.00㎡
・収 容 能 力　展示室(137㎡),管理諸室(451㎡)
・開 館 時 間　午前９時～午後５時
・休　館　日　土・日曜日，国民の祝日，
　　年末年始（12月31日～1月5日）

(2) 施設の特色

縄文時代の土器類を展示しているほか,数多くの石器や土器,骨角器を保管している。

(3) 運営の方針

郷土から出土した埋蔵文化財を保存し，および展示してその活用を図り，もって市民の文化的向上に寄与する。

(4) 展示の内容

戸井地区内の各遺跡，貝塚から発掘された縄文時代の土器類を展示。

(5) 入館状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 者 数	0人	3人	5人

箱館奉行所

(1) 施設の概要

・設　　立　平成２２年７月２９日

・所　在　地　函館市五稜郭町４４番３号

・構　　造　木造平屋建（一部：太鼓櫓は５層）

・建物延面積　979.40㎡

・開 館 時 間　４月１日～１０月３０日　午前９時～午後６時

　　１１月１日～３月３１日　午前９時～午後５時

・休　館　日　　１２月３１日～１月３日

(2) 施設の特色

建築当時と同じ位置に，建築資材の産地や種類，部材の寸法や仕上げ，工法までも精密に再現。

(3) 入館料

一　　般　　個人５００円，団体（２０名以上）４００円

学生･生徒･児童　　個人２５０円，団体（２０名以上）２００円

(4) 運営の方針

五稜郭跡および箱館奉行所の歴史を紹介することにより，もって市民の文化的向上に寄与する。

(5) 展示の内容

日本伝統建築による建物再現，五稜郭と箱館奉行所の歴史解説，建築関連出土遺物の展示　等

函 館 市 民 会 館

(1) 施設の概要

・設　　立　昭和４５年７月１日

・所　在　地　函館市湯川町１丁目32番1号
(TEL57-3111・FAX57-3115)

・構　　造　鉄骨鉄筋コンクリート造独立基礎
外壁茶系磁気質山丁掛窯変タイル
パイル打ち地下１階地上４階建

・建物延面積　7,277.33㎡

・建 物 内 容　大ホール　固定席1,370席
(車いす使用席12席含む)
楽屋5室，舞台243㎡
小ホール　椅子500席
大会議室　椅子300席
展示室（展示用360㎡）
小会議室１号（応接室風72㎡・30人）
小会議室２号（円卓会議室風72㎡・26人）
和室（28畳・40人），事務室，応接室等

(2) 開館時間，休館日

・開 館 時 間　午前９時～午後10時

・休　館　日　年末年始（12月31日～1月3日），器材点検日（随時）

(3) 運営の方針

優れた舞台芸術の発表や鑑賞の場として，市民の文化意識の高揚を図るとともに，ホールとして市民に親しまれ活用される運営に努める。また，市民の創造的な文化活動を助長する事業を展開・推進することにより，市の活性化とまちづくりに寄与するとともに，市民の生活に潤いと心の豊かさをもたらす事業を行う。

(4) 主催事業（文化・スポーツ振興財団事業）

・鑑 賞 型 事 業 ～ 函館市民会館 開館40周年記念：ウィーン少年合唱団函館公演，札幌交響楽団函館公演，弧の会日本舞踊函館公演「コノカイズム」，が～まるちょばサイレントコメディー函館公演，亀渕友香＆ＶＯＪＡコンサート 他

・参加創造型事業 ～ 市民文化祭（舞台芸術部門，展示部門）他

・育成学習型事業 ～ ざいだん邦楽こども教室，函館ジュニア・ドリーム・オーケストラ定期演奏会

(5) 施設の利用状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
大 ホ ー ル	138,208人	132,149人	120,482人
小 ホ ー ル	47,368人	51,990人	45,570人
大 会 議 室	25,385人	29,581人	25,522人
そ の 他 諸 室	39,882人	40,304人	37,309人
計	250,843人	254,024人	228,883人

函館市芸術ホール（ハーモニー五稜郭）

(1) 施設の概要

・設　　立　平成１０年５月９日

・所　在　地　函館市五稜郭町37番8号

(TEL55-3521・FAX55-3586)

・構　　造　鉄骨鉄筋コンクリート造地下２階

地上４階建（一部鉄筋コンクリート造）

・建物延面積　5,945.71㎡

・建 物 内 容　ホール(音楽用712席，多目的842席

［各車イス使用席４席含む］)

楽屋３室

音楽舞台　［最大幅17m×高さ11m×奥行9.5m］

多目的舞台［プロセニアム幅13.8m×高さ6～8m(可動式)×奥行12.5m,全幅30m］

ギャラリー(400㎡),リハーサル室(182㎡),練習室1号(27㎡),練習室２号(20㎡),

録音調整室(10㎡),会議室(楽屋として使用可56㎡),

オープンギャラリー，カフェテラス，事務室,応接室 等

(2) 開館時間，休館日

・開 館 時 間　午前９時～午後10時

・休　館　日　年末年始（12月31日～1月3日），器材点検日（随時）

(3) 運営の方針

市民の芸術・文化活動の創作，発表の場，質の高い音楽演奏などを提供する場として，地域の芸術・文化振興の核となる運営に努める。また，ギャラリーやオープンギャラリーなどの施設を有効に活用し，市民会館とあわせ，市の活性化とまちづくりに寄与するとともに，市民の生活に潤いと心の豊かさをもたらす事業の実施に努める。

(4) 主催事業（文化・スポーツ振興財団事業）

・鑑賞型事業～リサイタルシリーズ　他

・育成学習型事業～弦楽アンサンブルクリニック，函館舞台塾演劇教室舞台セミナー 他

・参加創造型事業～市民文化祭（舞台芸術部門，展示部門）

・奨励型事業～ZAIDAN MUSIC SALON，函館舞台塾演劇フェスティバル，市民美術展「はこだて･冬･アート展」他

(5) 施設の利用状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
ホ　ー　ル	88,416人	79,390人	75,928人
リハーサル室	13,616人	13,152人	13,600人
ギャラリー	27,923人	25,264人	26,591人
その他諸室	7,318人	7,114人	8,149人
計	137,273人	124,920人	124,268人

(2)　スポーツ施設の概要一覧

（単位：㎡）

施 設 名	住所	開設年月日	総面積	プレー面積	施設概要
千代台公園陸上競技場	千代台町 22-24	S36.10.29 (H11.3 改修)	31,200	20,400	第2種公認　全天候トラック9レーン スタンド収容人員15，000人
野球場					
千代台公園野球場	千代台町 22-26	S26.7.4 (H6.3 改修)	23,400	13,650	両翼99.1m，中堅122m スタンド収容人員20，000人
函館八幡宮外苑野球場	谷地頭町 9	S29.7	13,014	8,300	市有地8，816．24㎡ 借地　4，197．43㎡
新川公園野球場	上新川町 18	S23	8,158	6,700	スタンド収容人員100人
根崎公園野球場	高松町 29	S49.9.1	12,100	11,000	スタンド収容人員450人 ダッグアウト(2ヶ所)各15㎡
西桔梗野球場	西桔梗町 252-27	H19.5.1	24,032	10,600	両翼90m，中堅115m ダッグアウト(2ヶ所)　照明設備 スタンド収容人員270人
運動広場					
根崎公園少年運動広場	高松町 581	S57.10.25	6,090	4,950	少年野球・少年サッカー
函館市 戸井運動広場	小安町 525-1	S61.4.1	27,168		多目的グラウンド，テニス・ゲートボールコート 幼児遊場，クラブハウス（木造平屋建284.31㎡）
函館市 恵山運動広場	川上町 511	S54.6.9	9,600		グラウンド
函館市 古部グラウンド	古部町 252-3	H11.4.1	1,614		
函館市 南茅部運動広場	川汲町 1657ほか	H元.4.1	35,889.91		野球場，グラウンド，管理棟，駐車場
函館市 磯谷グラウンド	岩戸町 1	H11.4.1	2,187		
球技場					
函館市 日吉サッカー場	日吉町4丁目 7	H9.4.1	47,771	17,940	芝，クレイコート各1面，クラブハウス 収容人員2，500人
根崎公園ラグビー場	湯川町3丁目 6	S44.9.1	20,400	13,500	スタンド収容人員3，000人
庭球場					
函館市 青柳市民庭球場	青柳町 9	S15.8.1	2,380	1,600	クレイコート2面，更衣室，トイレ
千代台公園庭球場	千代台町 27-2	S43.4.1 (H3～5 改修)	12,900	7,600	砂入人工芝10面，夜間照明設備 クラブハウス
NHK広場テニスコート	富岡町3丁目 21	S49.8.20	2,400	1,400	アスファルトコート2面
函館市 日吉市民庭球場	日吉町4丁目 7	S60.8.31	3,864	3,400	クレイコート5面

（単位：㎡）

施 設 名	住所	開設年月日	総面積	プレー面積	施設概要
庭球場					
函館市 南茅部市民庭球場	臼尻町 327-3	H2.10.1	3,562	1,672	ゴムチップウレタンコート２面
総合体育館					
函館市民体育館	湯川町1丁目 32-2	S50.2.21	7,426.04		主競技場１，７２０㎡ 収容人員３，０００人
函館市 恵山総合体育館	川上町 506	S49.4.1	1,516		
函館市 古部体育館	古部町 252-3	H11.4.1	432		
函館市南茅部 スポーツセンター	臼尻町 604-1	S59.7.1	2,291.90		アリーナ，研修室兼柔剣道室 研修室兼トレーニング室，控室
函館市 磯谷体育館	岩戸町 214	H11.4.1	531		
プール					
函館市民プール	千代台町 22-25	S46.7.20 (S61．6 改修)	6,701.01		５０m×２１m　８コース（日本水泳連盟公認） ２５m×１６m　７コース
函館市 恵山プール	川上町 506	S49.7.1	723.61		２５m×１６m　６コース
函館市 南茅部プール	尾札部町 1608-1	H10.4．1	1,667.08		２５m×１３m　６コース 低学年プール，ジャグジープール
千代台公園弓道場	千代台町 27-8	S32.8.28 (H12.7 改修)	512		道場１６９㎡　的数５ケ 射程距離２８m
根崎公園アーチェリー場	湯川町3丁目 6	S44.9.1	4,140		射場２，７００㎡　的数１４ケ 射程距離９０m
海水浴場					
函館市 湯川海水浴場	根崎町4～6 10,11番地先	H7.7.9	8,250	7,000	遊泳区域 70m×100m，浮島 4.5m×8.5m 通路 1.5m×35m，トイレ，シャワー，更衣室
函館市 入舟町前浜海水浴場	入舟町 22番地先	S55		3,000	遊泳区域６０m×５０m トイレ，更衣室
函館市 臼尻スキー場	臼尻町 593-1	H2.1.10		25,000	ロープ塔（第1・第2ゲレンデ） ロッジ　９２．７４㎡
函館市民スケート場	金堀町 10-8	H3.1.13 (H14.3 改修)	5,024.4 （氷面積）	5,024.4 （氷面積）	スピードスケートリンク（1周２５０m） サブスケートリンク（２９m×６０m） 貸スケートコーナー

千代台公園陸上競技場

(1) 施設の概要

・開　　設　昭和３６年１０月２９日
　　(全面改修　平成11年6月1日供用開始)
・所 在 地　函館市千代台町22番24号
　　(TEL55-1900・FAX55-1117)
・施設面積　31,200㎡
・施設概要　第２種公認陸上競技場（全天候型舗装）
　　トラック・フィールド　面積　20,400㎡　トラック　400m×９レーン
　　インフィールド（芝生）106m×69m
　　スタンド　　収容人員　約15,000人　メインスタンド　　鉄筋コンクリート造３階建（5,250人）
　　サイドスタンドＡ　盛土芝生スタンド　　(2,280人)
　　サイドスタンドＢ　鉄筋コンクリート造２階建（1,170人）
　　バックスタンド　　盛土芝生スタンド　　(6,590人)
　　主要諸室　メインスタンド　管理事務室，本部室，記録室，放送室，審判室，医務室，役員室，
　　更衣室，シャワー室，トイレ，指令室，通告室，器具庫
　　写真判定カメラ室
　　サイドスタンド　雨天走路

(2) 開設期間等

４月１日～１１月第２日曜日（ただし，インフィールドの芝生は，５月１日～１０月３１日）
利用時間　午前６時～午後７時（4月1日～8月31日）
　　午前６時～午後６時３０分（9月1日～11月第2日曜日）

(3) 主催事業（文化・スポーツ振興財団事業）

・グリーンパークみんなであそぼ！
・少年少女ランニング教室
・小学生トライアスロン大会

(4) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 者 数	92,502人	95,417人	100,170人

千代台公園野球場（オーシャンスタジアム）

(1) 施設の概要

・開　　設　昭和２６年７月４日
　　（全面改修　平成６年５月28日供用開始）
・所 在 地　函館市千代台町22番26号
　　（TEL53-3210・FAX31-7460）
・施設面積　23,400㎡
・施設概要　グラウンド　13,650㎡
　・両翼99.1m，中堅122m，内野(クレイ)，外野(芝生)，スタンド
　・収容人員　約20,000人
　　内野メインスタンド　鉄筋コンクリート造３階建
　　内野スタンド　盛土階段スタンド
　　外野スタンド　盛土芝生スタンド
　・主要諸室　事務室，本部席，審判席，放送席，役員席，医務室，
　　公式記録員席，会議室，ロッカールーム
　　シャワー室，トイレ，ブルペン，運営準備室

(2) 開設期間

５月１日～１０月３１日

(3) 主催事業（文化・スポーツ振興財団事業）

・プロ野球パ・リーグ公式戦「北海道日本ハムファイターズVS東北楽天ゴールデンイーグルス」
・オーシャンスタジアム杯少年野球大会

(4) 施設の利用状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利用者数	75,365人	83,480人	77,351人

西 桔 梗 野 球 場

(1) 施設の概要

・開　　設　平成１９年５月１日
・所 在 地　函館市西桔梗町252番地27
　　(TEL・FAX49-3384)
・施設面積　24,032㎡
・施設概要　グラウンド　10,600㎡
　　・両翼90m，中堅115m，スタンド
　　・収容人員　約270人 照明設備
　　・主要諸室　事務室，ロビー，更衣室
　　トイレ，物品庫

(2) 開設期間等

５月 １日～ １１月第２日曜日まで

供用時間　午前５時から午後１０時まで

(3) 運営の方針

スポーツ振興を図り，もって市民の心身の健全な発達に寄与するとともに，効率的な運営を図る。

(4) 施設の利用状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 者 数	5,312人	11,910人	13,492人

函館市戸井運動広場

(1) 施設の概要

・開　　設　昭和６１年４月１日
・所 在 地　函館市小安町525番地1（TEL82-3537）
・施設面積　27,168㎡
・施設概要　クラブハウス(284.31㎡),事務室(12.96㎡),
　　医務室(12.96㎡),器具室(22.68㎡),
　　談話室(87.48㎡),更衣室(25.92㎡),
　　多目的グラウンド１面,テニスコート2面,
　　ゲートボールコート2面,幼児広場
　　ランニングロード500m

(2) 開設期間

４月１日～１１月３０日

(3) 開館時間，休館日

・開館時間　午前９時～午後５時３０分
・休 館 日　月曜日,国民の祝日の翌日

(4) 運営の方針

市民がそれぞれの年齢と体力に応じてスポーツを楽しむと共に,憩いの場として活用し,心身ともに健康で明るい生活を送れるよう開放する。

(5) 施設の利用状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 者 数	7,933人	8,600人	6,666人

函館市恵山運動広場

(1) 施設の概要

・開　　設　昭和５４年６月９日
・所 在 地　函館市川上町５１１番地
・施設面積　9,600㎡
・施設概要　野球グラウンド１面，器具室，トイレ

(2) 開設期間

１月６日～１２月３０日

(3) 開館時間，休館日

日の出から日没まで

(4) 運営の方針

市民の健康増進を図り、体力の向上に寄与するため

(5) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利用者数	1,022人	1,671人	1,491人

函館市南茅部運動広場

(1) 施設の概要

・開　　設　平成元年４月１日
・所 在 地　函館市川汲町1657番地ほか（TEL25-5967）
・施設面積　35,889.91㎡
・施設概要　野球場 面積14,000㎡　両翼90m，
中堅110m内野(クレイ)，外野(芝生)
スタンド　収容人員　約700人
内野スタンド　鉄筋コンクリート造(200人)
外野スタンド　盛土芝生スタンド(500人)
本部室，ダッグアウト，
グラウンド（クレイ）
収容人員　約500人，面積11,200㎡
トラック　300m×６，サッカー１面，ソフトボール２面，
管理事務室，トイレ，休憩所，器具庫

(2) 開設期間等

４月第４土曜日～１０月第４日曜日
供用時間　午前５時～日没

(3) 運営の方針

スポーツの振興を図り，もって市民の心身の健全な発達に寄与するとともに，効率的な運営を図る

(4) 施設の利用状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
野　球　場	4,006人	3,464人	3,515人
グラウンド	3,183人	2,922人	2,702人
計	7,189人	6,386人	6,217人

函館市日吉サッカー場

(1) 施設の概要

・開　　設　平成９年４月１日

・所 在 地　函館市日吉町４丁目７番

(TEL･FAX54-1960)

・施設面積　51,634.75㎡(テニスコート含む)

・施設概要　芝コート(115m×78m),クレイコート(同左)

各１面（日本サッカー協会競技規則準拠)

管理事務所（鉄骨造２階建）335.36㎡

１階（195.2㎡）

・事務室，トイレ(男女・身障者用)，　シャワー室，更衣室，器具庫，物品庫

２階（140.16㎡）

・会議室（80名収容），多目的広場（ゲートボール場22×17m，木製遊具),

駐車場６４台（管理事務所側34台，テニスコート側30台）

(2) 開設期間等

４月１日～　８月３１日まで　午前７時～午後７時まで

９月１日～　９月３０日まで　午前７時～午後６時まで

１０月１日～１１月３０日まで　午前７時～午後５時まで

(3) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利用者数	17,112人	16,290人	12,481人

根崎公園ラグビー場

(1) 施設の概要

・開　　設　昭和４４年９月１日

・所 在 地　函館市湯川町3丁目6番（根崎公園内）

・施設面積　20,400㎡

・施設概要　プレー面積13,500㎡（芝）

スタンド（3,000人収容）

更衣室，物品庫，ゴールポスト

(2) 開設期間

４月第２日曜日～１１月第２日曜日

(3) 施設の利用状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利用者数	2,690人	3,460人	2,820人

千代台公園庭球場

(1) 施設の概要

・開　　設　昭和４３年４月１日(改修 平成３～５年)
・所 在 地　函館市千代台町27番２号
　　(TEL・FAX31-6993)
・施設面積　12,900㎡
・施設概要　テニスコート
　　砂入人工芝コート１０面（プレー面積7,600㎡）
　　移動式ベンチ４０基，審判台１０基
　　夜間照明
　　メタルハライドランプ（1000W×80個）
　　４灯用12基，８灯用４基(いずれも電撃殺虫器付)
　　平均照度　800ルクス
　　放送設備
　　スピーカー８基，ＣＤダブルカセットデッキ，マイクセット一式
　　観覧席
　　盛土コンクリート階段スタンド（ベンチ式席），収容人員　約800人
　　クラブハウス
　　構造：鉄骨造２階建，面積：１階148.55㎡，２階140.77㎡，延べ289.32㎡
　　主要諸室
　　ロッカー室(男女各1),男子トイレ(大1小2),女子トイレ(2),シャワー室(シャワー男女各3基)
　　大会運営室（サービスカウンター付）

(2) 開設期間等

４月１日～１１月第２日曜日
利用時間　午前６時～午後５時（日中）
　　午後５時～午後10時（夜間）

(3) 主催事業（文化・スポーツ振興財団事業）

・硬式テニス教室

(4) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利用者数	66,633人	68,994人	64,600人

函館市南茅部市民庭球場

(1) 施設の概要

・開　　設　平成２年１０月１日
・所 在 地　函館市臼尻町327番地3
・施設面積　3,562㎡
・施設概要　テニスコート（プレー面積1,672㎡）
　　全天候型（ゴムチップウレタン塗装）２面

(2) 開設期間等

４月第４土曜日～１１月第３日曜日
開館時間　　午前９時～日没

(3) 運営の方針

スポーツの振興を図り，もって市民の心身の健全な発達に寄与するとともに，効率的な運営を図る。

(4) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利用者数	415人	354人	190人

函 館 市 民 体 育 館

(1) 施設の概要

・設　　立　昭和５０年２月２１日
・所　在　地　函館市湯川町1丁目32番2号
　　(TEL57-3141・FAX57-3142)
・構　　造　鉄筋コンリート造４階建一部鉄骨造
　　外壁茶系磁気質三丁掛窯変タイル
・敷 地 面 積　35,340.05㎡
・建物延面積　7,426.04㎡
・建 物 内 容　競技場　1,720㎡～室内競技全種目
　　収容人員3,000人　固定スタンド席1,000席
　　移動椅子席　　2,000席
　　第１体育室（393.6㎡）
　　第２体育室（192㎡～柔道練習室）
　　第３体育室（192㎡～剣道・空手練習室）
　　第４体育室（110㎡）
　　幼児体育室（121㎡）
　　トレーニング室（174㎡）
　　会議室（第１・第２・第３），更衣・シャワー室，応接室，事務室等

(2) 開館時間，休館日

・開 館 時 間　午前９時～午後１０時
・休　館　日　年末年始（１２月３１日～１月３日），器材点検日（随時）

(3) 運営の方針

市民生活におけるスポーツ振興と生活内容として営むことのできる生涯体育の基礎をつくり，スポーツの継続化，生活化を促進する。

・生涯スポーツの基礎づくりとスポーツのもつ社会的機能・役割の促進
・健康な生活を高めるスポーツ活動の促進
・市民総参加の活動を目指した普及振興事業の推進
・施設利用プログラムの編成と自主スポーツクラブの育成・推進

(4) 主催事業（文化・スポーツ振興財団事業）

・スポーツ教室～親子体育，ジュニア室内サッカー，筋力アップストレッチ 他
・スポーツ振興事業～リズムエクササイズ研修会，Ｖ・プレミアリーグ男子函館大会 他
・指導者養成～函館市地域スポーツ指導員研修会，市民スポーツ研修会 他

(5) 施設の利用状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
個人利用	80,250人	82,497人	85,678人
団体利用	143,164人	148,327人	126,933人
計	223,414人	230,824人	212,611人

函館市恵山総合体育館

(1) 施設の概要

・開　　設　昭和４９年４月１日

・所　在　地　函館市川上町506番地(TEL84-2031･FAX84-2031)

・構　　造　鉄骨鉄筋コンクリート造平屋建

・敷 地 面 積　11,801㎡

・建物延面積　1,516㎡

・建 物 内 容　体育館(936㎡)，更衣室(男女各1：128㎡)，
談話ホール(90㎡)，器具室,事務室(24.5㎡)

(2) 開設期間

１月６日～１２月３０日

(3) 開館時間，休館日

・開 館 時 間　午前９時３０分～午後４時３０分(日・木・土・祝日)
午前９時３０分～午後８時３０分(火・水・金)

・休　館　日　月曜日・祝日の翌日

(4) 運営の方針

社会体育の振興を図り、市民体育の向上に寄与するため

(5) 施設の利用状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利用者数	7,522人	9,272人	8,400人

函館市古部体育館

(1) 施設の概要

・開　　設　平成１１年４月１日

・所　在　地　函館市古部町252番地3

・構　　造　鉄筋コンクリート造平屋建

・建物延面積　432㎡

・建 物 内 容　体育館（283.36㎡）

(2) 開設期間等

１月１日～１２月３１日

開館時間　午前９時～午後９時

(3) 運営の方針

スポーツの振興を図り，もって市民の心身の健全な発達に寄与するとともに，効率的な運営を図る。

(4) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利用者数	400人	259人	77人

函館市南茅部スポーツセンター

(1) 施設の概要

・開　　設　昭和５９年７月１日

・所　在　地　函館市臼尻町604番地1

(TEL・FAX25-5039)

・構　　造　鉄筋コンクリート造一部二階建

・建物延面積　2,291.90㎡

・建 物 内 容　アリーナ（957㎡）

研修室兼トレーニング室（73.5㎡）

研修室兼柔剣道室（230㎡）

更衣室（男女別），事務室，控室

(2) 開館時間・休館日

・開 館 時 間　午前９時～午後９時（日曜日のみ午後５時まで）

・休　館　日　年末年始（１２月３１日～１月５日）

(3) 運営の方針

スポーツの振興を図り，もって市民の心身の健全な発達に寄与するとともに，効率的な運営を図る。

(4) 施設の利用状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
個　人　利　用	2,829人	2,713人	2,882人
団　体　利　用	16,034人	17,226人	17,417人
計	18,863人	19,939人	20,299人

函館市磯谷体育館

(1) 施設の概要

・開　　設　平成１１年４月１日

・所　在　地　函館市岩戸町214番地

・構　　造　鉄骨造平屋建

・建物延面積　531㎡

・建 物 内 容　体育館（459.50㎡）

(2) 開設期間等

１月１日～１２月３１日

開館時間　午前９時～午後９時

(3) 運営の方針

スポーツの振興を図り，もって市民の心身の健全な発達 に寄与するとともに，効率的な運営を図る。

(4) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 者 数	0人	0人	0人

函 館 市 民 プ ー ル

(1) 施設の概要

・設　　立　昭和４６年７月２０日
　　(昭和61年 屋内50mプール改修)
・所 在 地　函館市千代台町22番25号
　　(TEL52-7452・FAX52-7657)
・構　　造　鉄骨造一部鉄筋コンクリート造
　　２階建一部地階
・敷地面積　8,886.54㎡
・建物延面積　6,701.01㎡
・建物内容　管理棟，事務室，会議室，クラブ室
　　ロビー，シャワー室,更衣室等
　　25mプール棟～25×16m×７コース
　　50mプール棟～50×21m×８コース
　　15mプール（15m×6m）
　　幼児プール　（変形 67㎡）
　　採暖室，シャワー室，監視員室，放送室
　　医務室，ロビー，会議室，観客席（固定席600席）等

(2) 開館時間，休館日

・開館時間　午前１０時～午後９時
・休 館 日　年末年始（１２月３１日～１月３日），器材点検日（随時）

(3) 運営の方針

市民皆泳をめざし，水泳活動の拠点として施設の機能と役割を果たす効果的な運営を図る。

① 管理運営目標
・安全管理体制の強化　・施設，設備の整備拡充
・指導体制の充実強化　・広報，公聴活動の促進

② 主催事業目標
・水泳知識と技術の普及　・市民皆泳の推進

③ 施設利用目標
・余暇時間の健全な活用と個人利用の拡充　・クラブの育成と拡充

(4) 主催事業（文化・スポーツ振興財団事業）

市民水泳教室，パワフルスイム，水中ウォーキング教室，ウォータビクス教室，　市民プールまつり，市民水泳記録会 他

(5) 施設の利用状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
個人利用	41,127人	39,830人	35,443人
回数券利用	12,503人	9,415人	8,318人
団体利用	41,969人	38,770人	35,190人
その他	42,179人	37,783人	42,847人
計	137,778人	125,798人	121,798人

函館市恵山プール

(1) 施設の概要

・開　　設　平成４９年７月１日
・所　在　地　函館市川上町506番地(TEL84-2031)
・構　　造　鉄筋鉄骨コンクリート造平屋建
・建物延面積　723.61㎡
・建 物 内 容　25mプール ～ 25×16m×６コース
　　シャワー室，ロッカー室，サウナ室

(2) 開設期間

７月１日～８月３１日

(3) 開館時間，休館日

・開 館 時 間　午前９時３０分～午後４時３０分(火～日・祝日)
・休　館　日　月曜日・祝日の翌日

(4) 運営の方針

市民の心身の健全な発達を図るとともに，水泳の基本的な技術の習得を図り，もって水に対する事故に対応できる市民の育成を図る。

(5) 主催事業

プール教室（５回）

(6) 施設の利用状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 者 数	1,755人	1,903人	1,824人

函館市南茅部プール

(1) 施設の概要

・開　　設　平成１０年４月１日
・所　在　地　函館市尾札部町1608番地1
　　(TEL・FAX63-2269)
・構　　造　鉄筋コンクリート造一部二階建
・建物延面積　1,667.08㎡
・建 物 内 容　一般用プール 25×13m×6コース，
　　低学年用プール，ジャグジープール，
　　更衣室，ミーティング室，トレーニング室，事務室

(2) 開設期間等

・開設期間　４月１日から１０月３１日まで
・開館時間　午後１時～午後６時（水曜日および金曜日にあっては午後８時まで）
・休　館　日　月・火曜日

(3) 運営の方針

スポーツの振興を図り，もって市民の心身の健全な発達に寄与するとともに，効率的な運営を図る。

(4) 施設の利用状況

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 者 数	8,341人	8,200人	7,707人

千代台公園弓道場

(1) 施設の概要

・開　　設　昭和３２年８月２８日

（一部改修　平成12年4月～7月）

・所 在 地　函館市千代台町27番8号(TEL53-4322)

・施設面積　512㎡

・施設内容　建築面積　射場・待機場他169㎡，的場30㎡

的数５ヶ，射程距離28m

(2) 開設期間等

通年（1月４日～12月28日）ただし，毎週水曜日は休館日

開館時間　午前９時～午後９時

(3) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 人 員	11,606人	11,988人	12,420人

根崎公園アーチェリー場

(1) 施設の概要

・開　　設　昭和４４年９月１日

・所 在 地　函館市湯川町3丁目6番

・施設面積　4,140㎡

・施設内容　射場　2,700㎡，的数１４ヶ

射程距離　90m，スタンド（1,000人収容）

更衣室，物品庫

(2) 開設期間

４月第２日曜日～11月第２日曜日

(3) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 人 員	1,225人	1,220人	1,432人

函館市湯川海水浴場

(1) 施設の概要

・開　　設　平成７年７月９日
・所 在 地　函館市根崎町4,5,6,10,11番地先
　　（函館市熱帯植物園前浜）
・施設規模　75×110m（遊泳区域70×100m）
　　水深0～1.2m，浮島4.5×8.5m（通路1.5×35m）
・設置形態　シーズン設置～枠ロープ，筋ロープ，敷きネット
　　側ネット，浮島，コースロープ
　　航路標識灯
・付帯施設　トイレ（男女各５）,シャワー（男女各３）
　　更衣室（男女各１）,監視所（電話，放送設備等）
　　駐車場（約９０台）

(2) 開設期間等

・平成２２年７月１７日～８月２２日（予定）
※遊泳時間は午前１０時～午後４時３０分まで

(3) 運営の方針

市民の心身の健康な発達とスポーツ・レクリエーション活動の普及，促進を図る。

(4) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 人 員	30,818人	28,106人	30,339人

函館市入舟町前浜海水浴場

(1) 施設の概要

・開　　設　昭和55年
・所 在 地　函館市入舟町22番地先
・施設規模　60×50m，水深0～3m
・付帯施設　トイレ（男女各１）,更衣室（男女各１）,監視所，駐車場（約１０台）

(2) 開設期間等

・平成２２年７月２４日～８月１７日（予定）
※遊泳時間は午前１０時～午後４時まで

(3) 運営の方針

市民の心身の健康な発達とスポーツ・レクリエーション活動の普及，促進を図る。

(4) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利 用 人 員	3,714人	2,986人	1,681人

函館市臼尻スキー場

(1) 施設の概要

・開　　設　平成２年１月１０日
・所 在 地　函館市臼尻町593番地1（TEL25-5797）
・施設面積　25,000㎡
・施設内容　第１ゲレンデ　13,000㎡
　　第２ゲレンデ　12,000㎡
　　斜度　最高 約30度，最低 9度
　　簡易リフト　第１リフト　170m
　　第２リフト　206m
　　ナイター照明６柱，ロッジ（木造平屋造）92.74㎡

(2) 開設期間等

１２月第４土曜日～３月第３日曜日　供用時間　午前９時～午後９時
ただし，リフト運行時間：午後1：００（日曜日および祝日にあっては午前９時）～午後９時

(3) 運営の方針

スポーツの振興を図り，もって市民の心身の健全な発達に寄与するとともに，効率的な運営を図る。

(4) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利用者数	3,991人	3,369人	3,258人

函館市民スケート場

(1) 施設の概要

・設　　立　平成３年１月１３日
　　（全面改修　平成14年12月14日供用開始）
・所 在 地　函館市金堀町10番８号
　　（TEL54-5233・FAX54-5616）
・構　　造　仮設式アイスパネル屋外組立解体式
・氷 面 積　5,024.4㎡
・施設内容　スピードスケートリンク（１周250m）
　　サブスケートリンク（29m×60m）
　　休憩所（屋内・外），貸スケートコーナー等

(2) 開設期間等

・開設期間　１２月上旬～翌年２月末
・開場時間　土・日・祝日，公立小中学校の冬休み期間　午前１０時～午後７時
　　その他の日　正午～午後７時
　　時間外開場（専用使用の場合に限る）　午後７時～午後１０時
・休 場 日　１２月３１日，１月１日

(3) 主催事業（文化・スポーツ振興財団事業）

・各種スケート教室，スケート実技講習会，スケート場イベントデー 他

(4) 施設の利用状況

	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
利用人員	34,755人	34,600人	37,489人

(3) 社会教育・スポーツ施設の利用状況

(単位：人)

分類		施設名	19年度	20年度	21年度	備考
社会教育施設	学習活動拠点施設	公民館	31,955	30,624	30,524	
		亀田公民館	22,918	19,314	23,194	
		戸井公民館	4,898	4,126	4,567	
		南茅部公民館	13,265	7,552	7,569	
		戸井生涯学習センター	3,981	2,993	3,005	
		戸井総合学習センター	3,887	3,255	2,611	
		椴法華総合センター	4,231	3,284	3,519	
		亀田福祉センター	137,612	144,894	162,424	
		青年センター	56,134	54,638	68,398	
		青少年研修センター	18,208	19,036	19,053	
		亀田青少年会館	23,808	23,888	27,413	
		戸井青少年会館	5,393	3,573	4,359	
		南茅部青少年会館	704	438	523	
	学習活動援助施設	中央図書館(移動図書館含)	295,776	301,923	300,615	
		千歳図書室	28,708	29,566	29,966	
		美原図書室	22,630	24,414	24,557	
		湯川図書室	20,967	21,995	20,744	
		旭岡図書室	9,026	8,237	7,693	
		港図書室	13,144	13,158	13,464	
		桔梗配本所	4,346	5,198	6,228	
		博物館	18,494	15,107	13,658	
		五稜郭分館	50,052	－	－	H19.11.30 閉館
		郷土資料館	8,358	7,843	7,724	
		戸井郷土館	349	109	122	
		恵山郷土博物館	5,742	5,677	3,241	
		重要文化財旧函館区公会堂	144,303	143,959	137,048	
		北洋資料館	18,801	16,488	14,859	
		文学館	17,992	17,724	19,153	
		北方民族資料館	24,918	26,252	27,023	
		道立函館美術館	52,839	49,795	44,165	総観覧者数
		大船遺跡埋蔵文化財展示館	13,350	14,273	12,764	
		戸井埋蔵文化財展示館	0	3	5	
	芸術活動観覧施設	市民会館	250,843	254,024	228,883	
		芸術ホール	137,273	124,920	124,268	
スポーツ施設	陸上競技場	千代台公園陸上競技場	92,502	95,417	100,170	
	野球場	千代台公園野球場	75,365	83,480	77,351	
		函館八幡宮外苑野球場	6,403	8,542	9,702	
		新川公園野球場	9,522	11,921	11,910	
		根崎公園野球場	11,957	12,967	13,626	
		西桔梗野球場	5,312	11,910	13,492	
	運動広場	根崎公園少年運動広場	5,155	5,730	6,020	
		戸井運動広場	7,933	8,600	6,666	
		恵山運動広場	1,022	1,671	1,491	
		古部グラウンド	0	0	0	
		南茅部運動広場	7,189	6,386	6,217	
		磯谷グラウンド	0	0	0	
	球技場	日吉サッカー場	17,112	16,290	12,481	
		根崎公園ラクビー場	2,690	3,460	2,820	
	庭球場	青柳市民庭球場	4,635	5,016	5,090	
		千代台公園庭球場	66,633	68,994	64,600	
		ＮＨＫ広場テニスコート	1,274	725	1,029	
		日吉市民庭球場	3,814	3,744	3,281	
		南茅部市民庭球場	415	354	190	
	総合体育館	函館市民体育館	223,414	230,824	212,611	
		恵山総合体育館	7,522	9,272	8,400	
		古部体育館	400	259	77	
		南茅部スポーツセンター	18,863	19,939	20,299	
		磯谷体育館	0	0	0	
	プール	函館市民プール	137,778	125,798	121,798	
		恵山プール	1,755	1,903	1,824	
		南茅部プール	8,341	8,200	7,707	
	弓道場	千代台公園弓道場	11,606	11,988	12,420	
	アーチェリー場	根崎公園アーチェリー場	1,225	1,220	1,432	
	海水浴場	函館市湯川海水浴場	30,818	28,106	30,339	
		函館市入舟町前浜海水浴場	3,714	2,986	1,681	
	スキー場	函館市臼尻スキー場	3,991	3,369	3,258	
	スケート場	函館市民スケート場	34,755	34,600	37,489	

5　学校開放事業の概要

(1) スポーツ開放事業

ア　開放の目的

小・中学生の施設を学校教育に支障のない範囲で，市民のスポーツ活動等に開放し，青少年の健全な育成と地域住民のスポーツ振興を図ることを目的とする。

イ　開放の区分

(ｱ) 校 庭 開 放　～　児童および幼児（幼児は保護者の付添いのあるもの）の遊び場として利用に供するため，グラウンドおよびレクリエーションの利用に供するため，体育館を開放するもの。

(ｲ) 遊 泳 開 放　～　児童および生徒の団体であって，成人の責任者の引率するものが遊泳に供するため，プールを開放するもの。

(ｳ) スポーツ開放 ～　函館市内に在住または勤務する者の団体であって，成人の責任者の引率するものが行うスポーツおよびレクリエーションの利用に供するため，体育館を開放するもの。

ウ　開放する学校

(ｱ) 校庭開放（１５校）

小学校　青柳，あさひ，北星，港，高盛，千代田，柏野，深堀，北日吉，高丘，北昭和，昭和，北美原，鍛神，東山

(ｲ) 遊泳開放（２２校）

小学校　弥生，青柳，あさひ，北星，八幡，万年橋，港，中島，駒場，上湯川，旭岡，亀尾，東，桔梗，中の沢，昭和，中央，北美原，神山，東山，本通，南本通

(ｳ) スポーツ開放（５３校）

小学校　青柳，あさひ，中部，北星，八幡，万年橋，港，千代ヶ岱，中島，千代田，柏野，金堀，駒場，上湯川，深堀，北日吉，亀尾，鱒川，石崎，桔梗，中の沢，北昭和，昭和，亀田，赤川，中央，北美原，鍛神，東山，神山，本通，南本通，戸井西，日新，えさん，椴法華，木直，磨光，大船

中学校　潮見，凌雲，大川，港，光成，深堀，湯川，戸倉，赤川，桔梗，亀田，桐花，日新，椴法華

エ　開放時間帯

(ｱ) 校庭開放	土曜日	午後１時 ～ 午後４時
	日・祝日(春・夏・冬休み含む)	午前10時 ～ 午後１時
		午後１時 ～ 午後４時
(ｲ) 遊泳開放	夏休み期間中の土曜日	午後１時 ～ 午後３時
	夏休み期間中の日曜日	午前10時 ～ 正午
		午後１時 ～ 午後３時
(ｳ) スポーツ開放	月曜日～土曜日(祝日を除く)	午後６時 ～ 午後９時

オ　管理体制

開放校に学校開放主事と学校開放管理指導員を置く。

学校開放管理指導員は，教育委員会，学校開放主事の命を受けて，利用者の指導および事故防止等の業務に従事する。

(2) 文化開放事業

ア　開放の目的

文化活動（音楽・芸能・文学・芸術等）などを行うグループ・サークルに対し，練習や活動の場を提供する。

イ　開放する学校および諸室（１２校）

小学校（７校）

八幡小学校　～ 家庭科室，図書室，音楽室，視聴覚室，うさぎ広場，音楽広場
金堀小学校　～ 家庭科室，図書室，音楽室，図工室
石崎小学校　～ 家庭科室，図書室，音楽室
鍛神小学校　～ 家庭科室，図書室，音楽室，視聴覚室，図工室，多目的教室
あさひ小学校 ～ 家庭科室，図書室，音楽室，視聴覚室，図工室，１階昇降口ホール
中の沢小学校 ～ 家庭科室，音楽室，多目的教室
昭和小学校　～ 音楽室，視聴覚室，図工室

中学校（５校）

港中学校　～ 家庭科室，図書室，音楽室
深堀中学校　～ 家庭科室，図書室，音楽室，視聴覚室，技術室，作法室(和室)
多目的ホール
戸倉中学校　～ 図書室
桐花中学校　～ 図書室，音楽室，視聴覚室，技術室，美術室
作法室(和室)
桔梗中学校　～ 家庭科室，図書室，音楽室，視聴覚室，技術室，美術室
多目的教室

ウ　開放期間および開放時間帯

１月１日～５日，12月31日を除き通年開放。ただし，学校諸行事が優先。

月～金曜日　午後６時～９時
土･日曜日および祝日　午前９時～正午
午後１時～午後４時
午後６時～午後９時

エ　管理体制

開放時に学校開放管理員１名を置く。（業務委託）

(3) 学校開放状況の推移

校庭開放・スポーツ開放

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
開　放　校　数	５６校	５６校	５５校
校　庭　開　放	１６校	１６校	１５校
スポーツ開放	５４校	５４校	５３校
校庭・スポーツ開放	１４校	１４校	１３校
利　用　人　員	126,581人	123,280人	110,108人
開　放　回　数	10,852回	10,695回	10,045回

遊泳開放

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成21年度
開 放 校 数（実施校数）	２５校（１校）	２５校（１校）	２２校（１校）
利　用　人　員	１団体３１人	１団体５６人	１団体２０人
開　放　回　数	３回	４回	２回

文化開放

区　　分	平成１９年度	平成２０年度	平成２１年度
開　放　校　数	１２校	１２校	１２校
利　用　回　数	1,833回	1,842回	1,762回
利　用　人　員	21,896人	23,542人	21,714人

６　地域放課後児童健全育成事業の概要

（１）　実施の目的

労働等により，昼間，保護者が不在であることから，家庭において適切な保護および育成を受けることができない児童に，家庭に代わる生活の場を提供し，健全な保護・育成を図ることを目的とする。

（２）　対象児童

小学校および特別支援学校に就学している１年生から４年生までの児童ならびにその他の健全育成上，指導を要すると市長が認めた児童を対象とする。

（３）　事業の実施状況（平成２２年４月現在）

ア　施設数

民営学童保育所（委託）　４３か所

イ　運営主体

父母会　２８か所
法　人　１１か所
団体　２か所
個　人　２か所

ウ　実施施設

小学校の余裕教室　１１か所
児童館内　２か所
幼稚園内　３か所
民家・アパート等　２７か所

エ　入所児童数

（単位：人）

学年	児童数
１年生	３５４　（８）
２年生	３４５　（９）
３年生	２４８　（９）
４年生	１５０　（７）
５年生	１５２　（１１）
６年生	８０　（６）
計	１，３２９　（５０）

※（　）は，うち障がいがある児童の数

オ　推　移

（単位：箇所，人）

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
施　設　数	２９	３３	３９	４２	４３
入所児童数	１，０３５	１，１１３	１，２５２	１，３１１	１，３２９

※平成２１年度までは，公営学童保育所４か所を含む

平成22年度　校区別学童保育所開設状況

（平成22年4月現在）

	小学校名	校区内の学童保育所	
		名　称	実施場所
1	弥生小学校	共同学童保育所ちびっ子クラブ	民家等
2	青柳小学校	来夢	余裕教室
3	あさひ小学校	共同学童保育所どんぐりクラブ	民家等
4	中部小学校		
5	北星小学校	こばと放課後児童クラブ	余裕教室
6	八幡小学校	共同学童保育所第１風の子クラブ	民家等
		共同学童保育所第２風の子クラブ	余裕教室
7	万年橋小学校	学童保育所ひまわりクラブ	民家等
8	港小学校	共同学童保育所たんぽぽクラブ	民家等
9	高盛小学校	高盛学童保育所あかねキッズクラブ	余裕教室
10	千代ヶ岱小学校	共同学童保育所にっこにこクラブ	民家等
11	中島小学校	共同学童保育所たけのこクラブ	余裕教室
12	千代田小学校	キッズサポートくにのはな　キリンクラブ	幼稚園
13	柏野小学校	共同学童保育所わんぱくクラブ	民家等
14	金堀小学校	あおぞら共同学童保育所	民家等
15	駒場小学校	共同学童保育所ぼうけんクラブ	余裕教室
16	深堀小学校	学童保育所スマイルキッズクラブ	民家等
17	日吉が丘小学校	日吉が丘学童保育所あかねキッズクラブ日吉	余裕教室
18	北日吉小学校	共同学童保育所ポプラクラブ	民家等
		日吉クラブ	民家等
19	湯川小学校	湯川共同学童保育所はらっぱクラブ	民家等
20	高丘小学校	学童クラブ　スピリッツ	幼稚園
21	上湯川小学校	すずらん放課後児童クラブ	余裕教室
22	旭岡小学校	共同学童保育所あさかぜクラブ	民家等
23	亀尾小学校		
24	鱒川小学校		
25	東小学校	共同学童保育所キティーズクラブ	余裕教室
26	石崎小学校		
27	桔梗小学校	共同学童保育所ききょうクラブ第一	民家等
		共同学童保育所ききょうクラブ第二	民家等
		ききょうライラック	幼稚園
28	中の沢小学校	共同学童クラブ宝島	児童館
29	北昭和小学校	学童保育所森の聖	民家等
30	昭和小学校	共同学童保育所第２ありんこクラブ	民家等
31	亀田小学校	チャイルドケア　スコレー	民家等
		共同学童保育所ありんこクラブ	余裕教室
		放課後児童クラブらるご	余裕教室
32	赤川小学校	キッズステーションハピネス	民家等
33	中央小学校	美原共同学童保育所どじょっ子クラブ	民家等
34	北美原小学校	共同学童保育所元気クラブ	児童館
		共同学童保育所北美原たいようクラブ	民家等
35	鍛神小学校	共同学童保育海の子クラブ	民家等
36	神山小学校	共同学童保育地蔵っ子クラブ	民家等
		共同学童保育第二地蔵っ子クラブ	民家等
37	東山小学校	学童保育所東山なかよしクラブ	民家等
38	本通小学校	共同学童保育所本通クラブ	民家等
39	南本通小学校	花園学童クラブ	民家等
40	戸井西小学校		
41	日新小学校		
42	えさん小学校		
43	椴法華小学校		
44	木直小学校		
45	麿光小学校		
46	臼尻小学校		
47	大船小学校		
合計		43か所	

7　財団法人函館市文化・スポーツ振興財団

○ 財団法人函館市文化・スポーツ振興財団

設立　平成元年.2.15

湯川町１丁目３２番１号 函館市民会館内
TEL57-9734 FAX57-3115

(1) 設立趣旨

函館市の社会教育施設の管理に市民の参加と民間経営の手法を導入することにより，効率良い運営とサービスの向上を図るとともに，市民の求めている文化・スポーツ事業や学習活動を市民参加の中で柔軟に計画・実施・運営することにより，市民の文化・スポーツの振興に寄与することを目的とする。

(2) 設立形態および基本財産

民法第34条による公益法人
函館市出捐金　3,000万円

(3) 管理運営施設

市民会館，市民体育館，市民プール，
重要文化財旧函館区公会堂，
北方民族資料館，北洋資料館，文学館，
屋外スポーツ施設（千代台公園野球場，千代台公園陸上競技場，千代台公園庭球場），芸術ホール，
湯川公園，千代台公園

(4) 管理運営施設（直営）

市民スケート場（12月～2月）

(5) 事業概要

① 文化振興事業
鑑賞型事業，参加創造型事業
育成学習型事業，奨励型事業

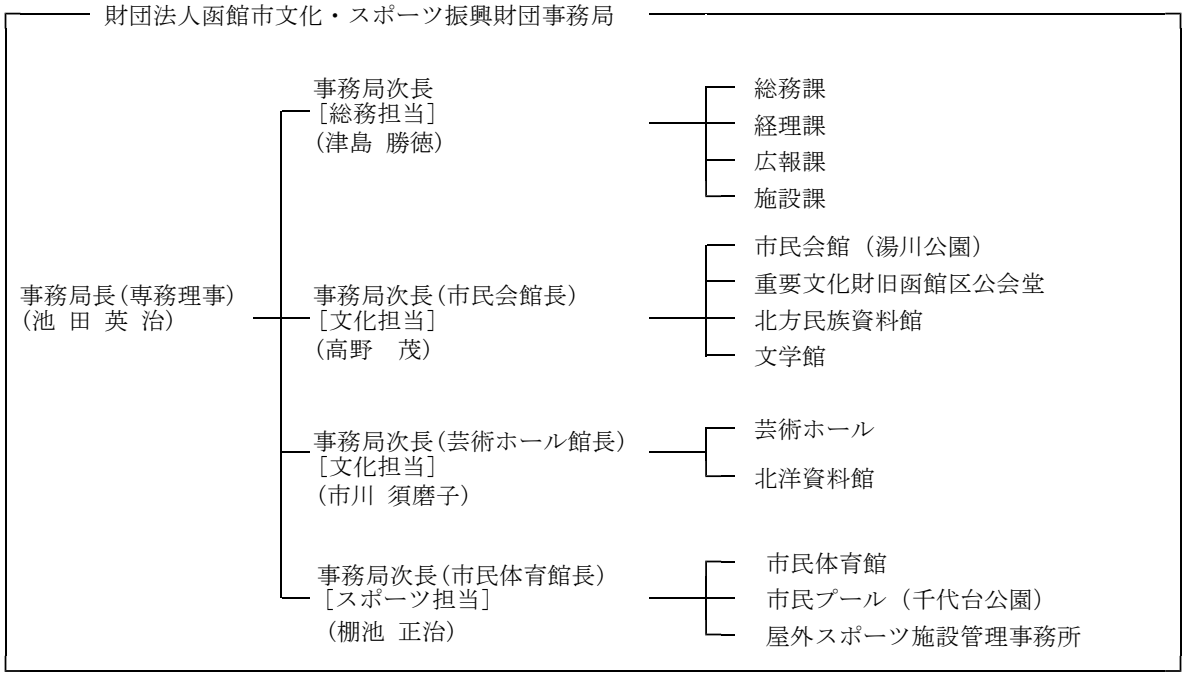
② スポーツ振興事業
鑑賞型事業，参加型事業
学習型事業，養成型事業

③ 文化・スポーツ施設等の管理運営事業
函館市の指定を受けて，文化・スポーツ施設の管理運営を行う。

④ スケートリンク運営事業
市民のウィンタースポーツの振興・普及を図るとともに，活動の場を提供する。

⑤ 広報事業
文化・スポーツの情報誌を発行し，市民の利便を図るとともに，文化･スポーツ活動の活性化を促進する。
(財団ニュース｢ステップアップ｣の発行等)

⑥ 収益事業
売店等の収益により，文化・スポーツ事業への還元を図るとともに，重要文化財旧函館区公会堂等をＰＲする函館らしい商品の開発などを行う。



Ⅲ　学 校 教 育

平成21年度函館市学校教育の重点 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 91

１　市立学校施設一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 92

２　児童・生徒・園児 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96

３　育英事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 98

４　学校保健 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 100

５　学校安全 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 102

６　学校給食 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 103

７　就学援助 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 105

８　特別支援 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 107

９　中学生海外派遣事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 108

10　函館市南北海道教育センター ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 109

11　創意ある学校づくり推進事業（知恵の予算） ・・・・・・・・・・・ 111

函館市の学校教育の充実に向けて

これまで私たちは，地域とともに，子どもたちの「生きる力」をはぐくむ教育を進めてきました。今後は，平成２０年度からスタートしている「函館市義務教育基本計画」に基づき，さらに函館の教育の充実を図ります。

〈函館市義務教育の基本理念〉

心豊かに学び　共に未来のふるさとを拓く子どもをはぐくむ

めざす子ども像

- **個性豊かに生きる子ども**
  「確かな学力」を身に付け，個性や創造性を発揮し，自らの生き方を創り出す子どもをはぐくみます。
- **優しさをもって生きる子ども**
  責任とモラルを重んじ，他者を思いやり，人間尊重の精神や自他の生命を大切にする子どもをはぐくみます。
- **たくましく生きる子ども**
  健やかな心と体をもち，理想や自己の目標に向かって努力する活力に満ちた子どもをはぐくみます。
- **函館に生きる子ども**
  ふるさとのよさを見付け，誇りをもち，先人の生き方に学び，進取の精神をもって新たな文化を創造する子どもをはぐくみます。
- **共に未来を生きる子ども**
  社会の変化に主体的に対応する力をもち，広い視野に立って社会に貢献する子どもをはぐくみます。

基本姿勢　**生きることを見つめ　生きることを学ぶ学校教育の創造**

生きることを見つめる
自然の姿や社会の現実，多様な人々との触れ合いなど豊かな体験を通して，自らの人間としての生き方を見つめる態度をはぐくむ。

生きることを学ぶ
多様な人々の生き方に触れる交流などを通して，社会の一員としての自覚や人間としての生き方を学ぶ態度をはぐくむ。

生きる力を身に付ける
基礎・基本を確実に習得し，個性の伸長と生きる喜びを実感する取組を通して，共によりよい生活を創造する態度をはぐくむ。

「対話」と「協働」を基調とした信頼される義務教育の推進

信　頼

- 家庭や地域と連携を図った学校運営の充実
- 保護者や地域住民の意向の反映
- 子ども及び保護者が求める質の高い教育の推進
- 創意に満ちた活力ある教育活動の展開

学校運営への積極的な参画

対　話　と　協　働

それぞれの教育力の発揮　　連携と適切な役割分担

地域　　家庭

学　　校

1　市立学校施設一覧

(1) 小学校

学校名		学級数		児童数		校舎保有面積	屋内運動場	校地面積 ㎡		
		普通	特別支援	普通	特別支援	㎡	保有面積㎡	建物敷地	グラウンド	計
1	弥　生	9	1	245	2	3,672	784	6,259	2,173	8,432
2	青　柳	9		243		6,133	1,265	7,721	2,665	10,386
3	あさひ	11	1	261	1	4,402	1,084	4,719	4,182	8,901
4	中　部	6	2	160	7	4,183	835	4,707	6,595	11,302
5	北　星	6	2	120	4	3,422	875	6,835	3,089	9,924
6	八　幡	15	1	438	3	5,600	1,000	9,891	4,043	13,934
7	万年橋	6	1	139	3	3,376	956	6,994	4,670	11,664
8	港	14	2	457	11	5,797	1,018	8,580	9,820	18,400
9	高　盛	7	2	189	2	6,093	1,035	9,486	2,000	11,486
10	千代ヶ岱	6		144		4,283	872	7,317	4,000	11,317
11	中　島	7	2	213	3	3,587	1,062	5,602	5,156	10,758
12	千代田	6	1	140	4	3,640	1,004	8,258	5,022	13,280
13	柏　野	12	2	355	5	5,388	952	8,150	5,453	13,603
14	金　堀	11	1	286	1	4,679	1,044	10,641	9,866	20,507
15	駒　場	12	1	347	4	5,100	998	11,395	14,915	26,310
16	深　堀	12	2	288	6	4,374	829	7,611	8,621	16,232
17	日吉が丘	12	3	340	9	5,980	897	9,766	8,107	17,873
18	北日吉	13	2	429	5	4,129	789	13,396	7,583	20,979
19	湯　川	12	2	349	4	5,790	798	10,587	7,200	17,787
20	高　丘	12	1	356	2	3,604	752	10,118	6,411	16,529
21	上湯川	6		157		5,076	855	11,835	8,000	19,835
22	旭　岡	12	1	274	1	5,117	749	11,004	10,794	21,798
23	亀　尾	4		31		1,442	(併)	3,066	5,088	8,154
24	鱒　川	3	1	13	2	668	(併)	9,946	4,670	14,616
25	東	6	1	134	2	3,256	602	9,914	7,015	16,929
26	石　崎	3		19		1,968	825	30,441	8,190	38,631
27	桔　梗	16	3	506	11	4,612	1,057	8,923	5,076	13,999
28	中の沢	14		442		3,024	678	6,498	4,814	11,312
29	北昭和	12	1	376	6	3,462	652	8,264	7,750	16,014
30	昭　和	17	3	516	4	6,183	927	15,095	10,799	25,894
31	亀　田	12	6	320	37	5,991	778	12,875	5,080	17,955
32	赤　川	6		168		3,183	942	8,092	3,469	11,561
33	中　央	12	2	348	8	5,774	867	10,249	9,589	19,838
34	北美原	22		709		4,816	895	7,851	9,161	17,012
35	鍛　神	14	5	444	23	5,728	793	12,013	9,426	21,439
36	神　山	15	1	436	2	4,315	1,002	7,965	6,535	14,500
37	東　山	16		485		4,413	770	9,115	6,317	15,432
38	本　通	12	1	365	1	5,535	945	9,059	17,229	26,288
39	南本通	11	1	264	1	3,138	772	4,993	8,024	13,017
40	戸井西	6	1	71	1	1,604	748	11,230	11,220	22,450
41	日　新	5		66		2,997	747	7,545	4,886	12,431
42	えさん	6	1	142	1	2,958	708	6,120	13,528	19,648
43	椴法華	5	1	45	1	2,329	652	9,941	5,416	15,357
44	木　直	5	1	48	1	1,560	560	6,519	4,426	10,945
45	磨　光	6	1	130	1	3,629	1,329	18,232	8,789	27,021
46	臼　尻	5		51		2,406	586	14,124	10,411	24,535
47	大　船	5		51		1,526	570	9,462	5,357	14,819
小学校計		454	60	12,110	179	189,942	38,858	448,404	332,630	781,034

平成２２年５月１日現在

校舎暖房	体育館暖房	プール種類	上屋	給食	ランチルーム	学校開放				学校名
						校庭	遊泳	スポーツ	文化	
蒸気		鋼製		子			○			弥　生
ポット式灯油	ダクト式高温風	ステンレス	○	子		○	○	○		青　柳
ガスＦＦ	遠赤外線放射	ステンレス	○	親	○	○	○	○	○	あさひ
蒸気	ダクト式高温風			単独	○			○		中　部
ガスＦＦ	ダクト式高温風	ステンレス		親		○	○	○		北　星
ガスＦＦ	遠赤外線放射	ステンレス	○	単独			○	○	○	八　幡
温水	遠赤外線放射	ステンレス		単独			○	○		万年橋
ガスＦＦ	遠赤外線放射	ステンレス	○	単独		○	○	○		港
ポット式灯油				単独	○	○				高　盛
ポット式灯油	ダクト式高温風			単独	○			○		千代ヶ岱
温水	遠赤外線放射	コンクリート		単独			○	○		中　島
温水	遠赤外線放射			親		○		○		千代田
温水	遠赤外線放射			単独		○		○		柏　野
ガスＦＦ	遠赤外線放射			単独				○	○	金　堀
温水	遠赤外線放射	ステンレス	○	単独			○	○		駒　場
ポット式灯油	ダクト式高温風			子		○		○		深　堀
ポット式灯油	ダクト式高温風			子						日吉が丘
電気	ダクト式高温風			子		○		○		北日吉
温風				親						湯　川
電気	ダクト式高温風			子		○				高　丘
ポット式灯油	ダクト式高温風	ステンレス		子			○	○		上湯川
蒸気	ダクト式高温風	ステンレス		親	○		○			旭　岡
灯油ＦＦ	遠赤外線放射	ステンレス		親			○	○		亀　尾
灯油ＦＦ				子				○		鱒　川
温風	ダクト式高温風	鋼製		子			○			東
灯油ＦＦ	遠赤外線放射			親				○	○	石　崎
灯油ＦＦ	遠赤外線放射	ステンレス		親			○	○		桔　梗
電気	遠赤外線放射	ＦＲＰ	○	子			○	○	○	中の沢
電気	遠赤外線放射			子		○		○		北昭和
ガスＦＦ	遠赤外線放射	ステンレス	○	親	○	○	○	○	○	昭　和
ガスＦＦ	ダクト式高温風			親				○		亀　田
灯油ＦＦ	遠赤外線放射			子				○		赤　川
蒸気	ダクト式高温風	ステンレス		子			○	○		中　央
蒸気	ダクト式高温風	ステンレス		単独		○	○	○		北美原
ガスＦＦ	ダクト式高温風			親		○		○	○	鍛　神
灯油ＦＦ	遠赤外線放射	ステンレス		親			○	○		神　山
灯油ＦＦ		鋼製		親		○	○	○		東　山
温風		鋼製		子			○	○		本　通
温水	ダクト式高温風	ステンレス	○	子			○	○		南本通
灯油ＦＦ	温水			子				○		戸井西
電気	温水			子				○		日　新
温水	温水			子				○		えさん
温水	温水			子				○		椴法華
灯油ＦＦ				子				○		木　直
温水	温水			子				○		磨　光
ポット式灯油				子						臼　尻
ポット式灯油				子				○		大　船
										小学校計

(2) 中学校

学校名		学級数		生徒数		校舎保有面積	屋内運動場	校地面積 ㎡		
		普通	特別支援	普通	特別支援	㎡	保有面積㎡	建物敷地	グラウンド	計
1	西	4	1	113	1	3,759	794	4,900	2,793	7,693
2	潮見	6	2	189	2	4,270	1,161	9,369	11,713	21,082
3	宇賀の浦	5	1	140	1	5,785	827	7,440	2,600	10,040
4	凌雲	6	2	208	10	6,176	1,248	13,555	7,525	21,080
5	五稜	8		223		4,206	1,064	8,314	8,320	16,634
6	大川	6		183		4,271	1,225	8,759	9,177	17,936
7	港	7	2	225	2	4,439	1,200	11,391	9,221	20,612
8	光成	4		111		3,162	1,173	5,048	5,445	10,493
9	的場	10		334		6,245	1,267	9,105	14,670	23,775
10	深堀	11		360		5,960	947	10,949	12,248	23,197
11	湯川	10	4	346	23	6,232	1,136	15,142	8,709	23,851
12	戸倉	9	2	323	3	5,066	1,028	11,348	12,500	23,848
13	旭岡	6		149		3,569	972	11,704	10,681	22,385
14	亀尾	3		16		624	403			
15	鱒川	3		16		724	679			
16	銭亀沢	6		132		2,703	719	11,252	18,067	29,319
17	赤川	15		489		4,840	1,128	7,511	11,952	19,463
18	桔梗	12		414		4,405	908	9,691	10,321	20,012
19	亀田	19	1	667	2	7,064	1,115	17,058	19,647	36,705
20	桐花	9	3	303	19	5,309	1,231	11,229	13,763	24,992
21	本通	17	2	604	6	6,579	1,040	12,557	15,240	27,797
22	北	10	1	308	1	4,311	1,005	6,914	12,023	18,937
23	潮光	3	1	45	1	2,624	1,104	9,369	7,134	16,503
24	日新	3		31		2,747	983	21,524	8,926	30,450
25	恵山	3	2	77	2	2,385	770	10,267	10,573	20,840
26	椴法華	3	1	42	1	2,188	761	9,858	12,405	22,263
27	尾札部	3	1	92	1	4,450	808	11,175	19,059	30,234
28	臼尻	3	1	69	2	2,413	733	13,897	16,572	30,469
中学校計		204	27	6,209	77	116,506	27,429	279,326	291,284	570,610

(3) 高等学校

学校名	学級数	生徒数	校舎保有面積 ㎡	屋内運動場 保有面積㎡	校地面積 ㎡		
					建物敷地	グラウンド	計
市立函館	24	953	9,229	3,270	38,399	51,580	89,979

(4) 幼稚園

学校名		学級数	園児数	園舎保有面積 ㎡	園地面積 ㎡			園舎暖房
					建物敷地	グラウンド	計	
1	はこだて	4	94	785	1,735	665	2,400	ガスＦＦ
2	戸井	3	43	661	6,614	1,051	7,665	電気
幼稚園計		7	137	1,446	8,349	1,716	10,065	

平成２２年５月１日現在

校舎暖房	体育館暖房	プール種類	上屋	給食	学　校　開　放				学 校 名
					校庭	遊泳	スポーツ	文化	
蒸気	ダクト式高温風			子					西
ガスＦＦ	遠赤外線放射			親			○		潮　見
ポット式灯油	遠赤外線放射			単独					宇賀の浦
ポット式灯油	ダクト式高温風			子			○		凌　雲
ポット式灯油				子					五　稜
ポット式灯油				親			○		大　川
温水				子			○	○	港
ポット式灯油				親			○		光　成
ポット式灯油	遠赤外線放射			単独					的　場
ガスＦＦ	ダクト式高温風			単独			○	○	深　堀
ガスＦＦ	遠赤外線放射			単独			○		湯　川
ポット式灯油	遠赤外線放射			親			○	○	戸　倉
蒸気	ダクト式高温風			子					旭　岡
灯油ＦＦ	遠赤外線放射			子					亀　尾
灯油ＦＦ				子					鱒　川
蒸気				子					銭亀沢
蒸気	ダクト式高温風			子			○		赤　川
温水	ダクト式高温風			親			○	○	桔　梗
ガスＦＦ	遠赤外線放射			親			○		亀　田
ガスＦＦ	遠赤外線放射			子			○	○	桐　花
蒸気				子					本　通
温水	ダクト式高温風			親					北
灯油ＦＦ	遠赤外線放射	鋼製	○	子					潮　光
電気	温水			子			○		日　新
温水	温水			子					恵　山
温水	温水			親			○		椴法華
ポット式灯油				子					尾札部
ポット式灯油	遠赤外線放射			子					臼　尻
									中 学 校 計

校舎暖房	体育館暖房
ガスＦＦ	遠赤外線放射

2　児童・生徒・園児

(1) 市立小学校児童の推移

（各年度５月１日現在）

年度	小学校							
	学校数	普通学級		特別支援学級		計		
		学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	(再掲:新入学児童数)
11	42	510	15,236	18	79	528	15,315	(2,378)
12	42	489	14,690	19	84	508	14,774	(2,321)
13	42	472	14,123	20	81	492	14,204	(2,283)
14	41	465	13,814	23	86	488	13,900	(2,230)
15	40	457	13,507	25	91	482	13,598	(2,157)
16	40	455	13,281	28	98	483	13,379	(2,180)
17	48	498	13,706	37	106	535	13,812	(2,215)
18	48	493	13,378	42	126	535	13,504	(2,145)
19	48	477	13,023	48	137	525	13,160	(2,097)
20	48	470	12,729	51	146	521	12,875	(2,018)
21	47	459	12,461	53	155	512	12,616	(1,950)
22	47	454	12,110	60	179	514	12,289	(1,970)

(2) 市立中学校生徒の推移

（各年度５月１日現在）

年度	中学校						
	学校数	普通学級		特別支援学級		計	
		学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
11	23	255	8,764	14	61	269	8,825
12	23	244	8,277	11	55	255	8,332
13	23	237	8,007	12	58	249	8,065
14	23	231	7,662	14	58	245	7,720
15	22	217	7,272	13	58	230	7,330
16	22	204	6,767	11	55	215	6,822
17	28	213	7,051	19	67	232	7,118
18	28	215	6,817	21	73	236	6,890
19	28	219	6,764	21	79	240	6,843
20	28	216	6,527	20	78	236	6,605
21	28	208	6,349	20	69	228	6,418
22	28	204	6,209	27	77	231	6,286

(3) 中学校卒業生の進路状況

（各年５月１日現在）

卒業年	卒業者数	進学者数		各種学校等入学者数		就職者数		その他	
		人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
9	3,549	3,453	97.3	17	0.5	43	1.2	36	1.0
10	3,359	3,270	97.4	10	0.3	25	0.7	54	1.6
11	3,331	3,253	97.7	13	0.4	14	0.4	51	1.5
12	3,220	3,154	98.0	6	0.2	17	0.5	43	1.3
13	3,126	3,073	98.3	3	0.1	9	0.3	41	1.3
14	3,007	2,936	97.6	12	0.4	25	0.8	34	1.2
15	2,912	2,857	98.1	1	0.1	10	0.3	44	1.5
16	2,923	2,875	98.4	5	0.2	10	0.3	33	1.1
17	2,861	2,836	99.1	1	0.1	5	0.2	19	0.7
18	2,760	2,734	99.1	4	0.1	4	0.1	19	0.7

(4) 平成２２年度 研究モデル校の紹介

＜学力向上＞

学　校　名	機　関	年　度	研 究 領 域	研　　究　　主　　題
磨　光　小	市･局	22～23	学 習 指 導	『自ら学び豊かに表現できる子供を育てる』 ～確かな学力の育成を通して～
赤　川　中	市・局	22～23	学 習 指 導	『確かな学びの力を身につけるための指導方法の工夫』 ～生徒の主体的な活動を取り入れた授業改善～
神　山　小	市・局	21～22	学 習 指 導	『学ぶ楽しさやわかる喜びを実感し，高め合う子の育成』 ～算数科における表現活動の充実を目指して～
的　場　中	市・局	21～22	学 習 指 導	『一人一人に確かな学びの力を育む教科指導の在り方』 ～生徒がイキイキ，ワクワク参加する授業を目指して～

＜小学校外国語活動＞

学　校　名	機　関	年　度	研 究 領 域	研　　究　　主　　題
駒　場　小	市	22	小学校外国語活動	『適切に判断し，思いやって行動できる子どもの育成』 ～人･もの･こととのかかわりの中で～
東　　小	市	22	小学校外国語活動	『外国語に親しみ 進んでコミュニケーションを図ろうとする子どもの育成』 ～学び合う力を育て， 学習する喜びを感じる外国語活動を通して～

(5)　外国人英語指導助手活用事業

外国人英語指導助手による市立学校における児童生徒への訪問授業および教師の研修等を行い，子どもたち一人ひとりの国際理解の基礎を培うとともに，英語教育の充実を図ることを目的に平成５年度から各学校へ派遣しており，現在６名体制により実施している。

3　育英事業

(1) 奨学金制度

函館市民の子弟で，向学心に燃え，その能力が十分であるにもかかわらず，経済的理由のみによって修学困難な次に掲げる条件を兼ね備えた者に奨学金を貸与する。

奨学金月額

大学院生，大学生および短大生
　国公立１７，０００円　私立１９，０００円
高等専門学校学生　１４，０００円
高等学校生徒および中等教育学校の後期課程の生徒
　国公立１０，０００円　私立１４，０００円
専修学校生徒
　専門課程１７，０００円　高等課程１０，０００円

ア　大学院, 大学, 高等専門学校, 高等学校, 中等教育学校の後期課程・専修学校（専門課程・高等課程）に在学すること。

イ　学資に乏しいこと。

ウ　身体健康・学業優秀・性行善良であること。

エ　２人の連帯保証人が得られること。

奨学金の返還は，奨学生が目的の学校を卒業したとき，奨学生の希望する１５年以内の期間で翌年から年度割りをもって毎年その相当額を返還する。

奨学生年度別採用状況

年度	大学				高専				高校				専修				合計			
	申込	採用			申込	採用			申込	採用			申込	採用			申込	採用		
		新規	継続	計		新規	継続	計		新規	継続	計		新規	継続	計		新規	継続	計
21	国公立 5 私立 12	5 12	19 23	24 35	4	4	11	15	国公立20 私立 36	24 33	38 59	62 92	専門 9 高等 1	9 1	8 2	17 3	97	88	160	248
22	国公立 7 私立 14	7 14	18 28	25 42	4	4	14	18	国公立18 私立 21	18 19	36 66	54 85	専門 12 高等 1	12 1	9 0	21 1	77	75	171	246

※ 平成２２年度は５月末の人数。

(2) 育英金制度

函館市民の子弟で優秀な大学生または大学院生に対し，特別奨学生として１人につき年額２４万円以内の育英金を支給し，有為な人材の育成を図る。

また，大学生・大学院生が外国において研修を行う場合も随時予算の範囲内で育英金を支給する。

特別奨学生年度別採用状況

年度	申込	採用			新規採用の学校名
		新規	継続	計	
21	12	2	8	10	秋田大学　1 慶應義塾大学　1
22	12	2	8	10	札幌医科大学大学院　1 東京大学　1

(3) 入学準備金制度

函館市民で高等学校，高等専門学校，短期大学，大学，大学院または専修学校に入学を希望する者の保護者等で，入学準備金の調達が困難な者に必要な資金を貸し付ける。

入学準備金の返還は，当該年の10月から定められた期間内に月賦で返還する。

奨学生年度別採用状況

年度	対象者	対象	貸付者
20	21年4月入学者を有する者	93	87
	高校・高専	71	69
	専修	6	7
	短大・大学・大学院	16	11
21	22年4月入学者を有する者	107	87
	高校・高専	77	62
	専修	12	10
	短大・大学・大学院	18	15

入学準備金の貸付金額・返還金額

区　　分	貸付金額	返還期間
高校・高専	10万円以内	30か月以内
専修	15万円以内	42か月以内
短大・大学・大学院	20万円以内	48か月以内

(4) 幼稚園就園奨励制度

幼稚園教育の普及充実を図るための一環として，幼稚園に通園する３歳児～５歳児の保護者に対し，入園料および保育料を減免するもので，昭和４７年度より実施。

（平成１１年度までは３～５歳児のみ助成の対象だったが，平成１２年度から満３歳児にも対象が拡大された。）

幼稚園就園奨励事業状況

年度	区分	対象幼稚園数	幼児総数（人）	保育料等減免措置対象児数（人） 生活保護・市民税非課税	所得割非課税	所得割34,500円以下	所得割183,000円以下	計	減免金額または交付額（円）
平成20年度	市立	2	５歳児	2				2	250,000
			４歳児	6				6	
			３歳児	3				3	
			計	11				11	
	私立	28	５歳児	93	44	146	578	861	200,207,100
			４歳児	86	37	165	634	922	
			３歳児	48	17	82	417	564	
			満３歳児	7	5	17	74	103	
			計	234	103	410	1,703	2,450	
	合計	30	５歳児	139		146	578	863	200,457,100
			４歳児	129		165	634	928	
			３歳児	68		82	417	567	
			満３歳児	12		17	74	103	
			計	348		410	1,703	2,461	
平成21年度	市立	2	５歳児	6				6	515,400
			４歳児	10				10	
			３歳児	5				5	
			計	21				21	
	私立	28	５歳児	101	43	170	620	934	219,393,400
			４歳児	86	27	128	589	830	
			３歳児	39	28	91	381	539	
			満３歳児	16	3	27	101	147	
			計	242	101	416	1,691	2,450	
	合計	30	５歳児	150		170	620	940	219,908,800
			４歳児	123		128	589	840	
			３歳児	72		91	381	544	
			満３歳児	19		27	101	147	
			計	364		416	1,691	2,471	

4　学校保健

(1) 平成２１年度児童・生徒の三計測平均値

区分		６歳		７歳		８歳		９歳		１０歳		１１歳	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
身長(cm)	函館市	117.0	116.6	123.4	122.2	129.0	128.6	134.6	134.6	139.9	141.0	146.5	148.0
	北海道	117.1	116.1	122.2	121.7	128.4	128.3	134.1	134.1	139.0	140.7	146.3	147.9
	全　国	116.7	115.8	122.6	121.7	128.3	127.5	133.6	133.5	138.9	140.3	145.1	146.9
体重(kg)	函館市	22.0	21.7	25.0	25.2	28.5	27.6	32.4	31.6	35.9	34.7	40.9	41.1
	北海道	22.0	21.1	24.1	23.9	27.8	27.6	31.7	31.1	35.7	35.2	41.5	40.8
	全　国	21.5	21.0	24.1	23.5	27.2	26.5	30.6	30.0	34.2	34.1	38.4	39.0
座高(cm)	函館市	64.8	63.8	67.5	67.1	70.2	69.9	72.8	72.3	74.9	75.5	77.6	79.4
	北海道	65.1	64.6	67.5	67.3	70.2	70.3	72.8	72.8	75.0	76.0	78.2	79.8
	全　国	64.9	64.5	67.7	67.3	70.3	70.0	72.7	72.7	75.0	75.9	77.6	79.3

区分		１２歳		１３歳		１４歳		１５歳		１６歳		１７歳	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
身長(cm)	函館市	153.4	152.4	160.5	155.2	165.7	156.8	169.1	157.2	170.4	157.8	172.2	157.5
	北海道	153.7	152.6	160.8	155.6	166.5	157.1	169.2	157.0	170.1	157.7	170.8	157.7
	全　国	152.5	151.9	159.7	154.9	165.2	156.7	168.5	157.3	169.9	157.7	170.8	157.9
体重(kg)	函館市	47.0	49.8	51.1	48.9	56.9	51.5	52.2	52.3	62.3	52.9	63.8	53.9
	北海道	46.1	44.8	50.5	48.3	56.8	50.9	60.4	51.3	61.8	53.8	63.2	52.9
	全　国	44.2	43.8	49.1	47.3	54.3	50.2	59.5	51.6	61.3	52.8	63.1	50.2
座高(cm)	函館市	81.7	82.3	85.1	83.7	88.1	84.7	90.5	84.8	91.7	85.4	91.9	85.7
	北海道	81.9	85.3	85.5	85.5	88.8	85.0	90.7	85.3	91.4	85.5	91.7	85.6
	全　国	81.3	82.1	84.9	83.7	88.1	84.8	90.3	85.3	91.2	85.6	91.8	85.7

(2) 平成２1年度 定期健康診断時の児童・生徒の疾病等状況

小学校 （単位：人，%）

区分			人数	構成比
在籍者数			12,612	－
口腔検査	受検者数		12,394	98.3
	歯周疾患治療要する者		190	1.5
	その他歯疾病等異常の者		453	3.6
	疾病者計		643	5.1
眼の検査	受検者数		11,898	94.3
	結膜炎	アレルギー性の者	425	3.4
		感染性の者	2	0.0
		その他の者	23	0.2
	その他	眼位の異常の者	45	0.4
		その他の異常・眼疾の者	58	0.5
	疾病者計		553	4.4
耳・鼻・咽喉の検査	受検者数		6,741	53.4
	耳の疾患	滲出性の中耳炎の者	46	0.4
		慢性中耳炎の者	7	0.1
		その他の者	256	2.0
	鼻の疾患	アレルギー性鼻炎の者	696	5.5
		慢性鼻炎の者	71	0.6
		副鼻腔炎の者	65	0.5
		その他の者	44	0.3
	咽頭疾病	アデノイドの者	0	－
		扁桃肥大の者	47	0.4
	その他疾病異常の者		15	0.1
	疾病者計		1,247	9.9
結核検査	受検者数		13,108	103.9
	精密検査実施者		6	0.0
	結核罹患者		0	－
尿検査	受検者数		13,090	103.8
	陽性者		61	0.5
心臓検診	受検者数		2,101	16.7
	２次検査指示数		22	0.2
内科的疾患等の検査	受検者数		12,271	97.3
	脊柱・胸郭異常の者		13	0.1
	皮膚疾患	アトピー性皮膚炎の者	473	3.8
		伝染性皮膚疾患の者	2	0.0
		その他皮膚疾患の者	27	0.2
	寄生虫病の者		0	0.0
	疾病者計		515	4.1

中学校 （単位：人，%）

区分			人数	構成比
在籍者数			6,413	－
口腔検査	受検者数		6,180	96.4
	歯周疾患治療要する者		272	4.2
	その他歯疾病等異常の者		324	5.1
	疾病者計		596	9.3
眼の検査	受検者数		5,967	93.0
	結膜炎	アレルギー性の者	153	2.4
		感染性の者	2	0.0
		その他の者	8	0.1
	その他	眼位の異常の者	25	0.4
		その他の異常・眼疾の者	18	0.3
	疾病者計		206	3.2
耳・鼻・咽喉の検査	受検者数		2,262	35.3
	耳の疾患	滲出性の中耳炎の者	186	2.9
		慢性中耳炎の者	0	0.0
		その他の者	47	0.7
	鼻の疾患	アレルギー性鼻炎の者	325	5.1
		慢性鼻炎の者	18	0.3
		副鼻腔炎の者	15	0.2
		その他の者	1	0.0
	咽頭疾病	アデノイドの者	4	0.1
		扁桃肥大の者	1	0.0
	その他疾病異常の者		0	0.0
	疾病者計		597	9.3
結核検査	受検者数		6,796	106.0
	精密検査実施者		3	0.0
	結核罹患者		0	0.0
尿検査	受検者数		6,645	103.6
	陽性者		55	0.9
心臓検診	受検者数		2,216	34.6
	２次検査指示数		62	1.0
内科的疾患等の検査	受検者数		6,005	93.6
	脊柱・胸郭異常の者		11	0.2
	皮膚疾患	アトピー性皮膚炎の者	141	2.2
		伝染性皮膚疾患の者	5	0.1
		その他皮膚疾患の者	12	0.2
	寄生虫病の者		0	0.0
	疾病者計		169	2.6

※ 構成比は，在籍者数に対する割合

5　学校安全

(1) 平成２１年度独立行政法人日本スポーツ振興センター加入・給付状況

（加入者数はH21.5.1現在）

内訳 ＼ 学校種別			小学校（47校）	中学校（28校）	高校（1校）	幼稚園（2園）	計
加入内訳		加入者数	12,616	6,417	951	137	20,121
		掛金額（A）	10,972,780	5,477,610	1,773,615	40,415	18,264,420
給付内訳	医療費（負傷・疾病）	給付対象（B）	11,892	5,950	951	137	18,930
		件数（C）	483	1,047	270	6	1,806
		給付金額（D）	4,186,113	9,293,921	2,852,531	48,388	16,380,953
		給付率（$\frac{C}{B}\times100$）	4.1	17.6	28.4	4.4	9.5
		平均給付額（$\frac{D}{C}$）	8,666	8,876	10,564	8,064	9,070
	障害	件数	0	0	0	0	0
		給付金額	0	0	0	0	0
	死亡	件数	0	0	0	0	0
		給付金額	0	0	0	0	0
	合計	件数	483	1,047	270	6	1,806
		給付金額（E）	4,186,113	9,293,921	2,852,531	48,388	16,380,953
	掛け金に対する給付率（$\frac{E}{A}\times100$）		38.1	169.7	160.8	119.7	89.7

※　負傷・疾病給付金額には，継続給付金額を含む。

6　学校給食

(1) 調理方式

（単位：校，人）

区　　分		小　学　校		中　学　校		計	
		学校数	児童数	学校数	生徒数	学校数	児童・生徒数
単 独 校 方 式		11	3,476	4	1,204	15	4,680
親子共同調理場方式	親学校	13	3,992	8	2,243	21	6,235
	子学校	23	4,821	16	2,839	39	7,660
	計	36	8,813	24	5,082	60	13,895
合　　計		47	12,289	28	6,286	75	18,575

当市の学校給食は，全校完全給食で，単独校（自校）方式，親子共同調理場方式を学校の実情にあわせて実施している。

親子共同調理場方式とは，調理施設のある学校（親）から調理施設のない学校（子）へ温食等を運搬する方式である。

(2) 給食費の推移

旧函館市

（単位：円）

区分	年度	1食あたり平均単価					実施回数	年間給食費	月額給食費
		学年	主食	牛乳	副食	計			
小学校	20	2～5	59.59	36.28	141.04	236.91	185	43,830	(10回徴収) ・2～5年生　4～1月　4,383
		1・6					182	43,120	・1・6年生　4～1月　4,312
	21	2～5	61.80	39.06	136.05	236.91	185	43,830	(10回徴収) ・2～5年生　4～1月　4,383
		1・6					182	43,120	・1・6年生　4～1月　4,312
	22	2～5	61.47	38.34	137.10	236.91	185	43,830	(10回徴収) ・2～5年生　4～1月　4,383
		1・6					182	43,120	・1・6年生　4～1月　4,312
中学校	20	1～2	75.08	36.28	186.81	298.17	181	53,970	(10回徴収) ・1・2年生　4～1月　5,397
		3					173	51,590	・３年生　4～1月　5,159
	21	1～2	77.73	39.06	181.38	298.17	181	53,970	(10回徴収) ・1・2年生　4～1月　5,397
		3					173	51,590	・３年生　4～1月　5,159
	22	1～2	77.45	38.34	182.38	298.17	181	53,970	(10回徴収) ・1・2年生　4～1月　5,397
		3					173	51,590	・３年生　4～1月　5,159

旧戸井町

（単位：円）

区分	年度	学年	1食あたり平均単価 主食	牛乳	副食	計	実施回数	年間給食費	月額給食費
小学校	20	1～6	59.84	36.28	124.60	220.72	193	42,600	(12回徴収) 4～3月 3,550
	21	1～6	62.93	39.06	118.73	220.72	193	42,600	(12回徴収) 4～3月 3,550
	22	2～5	61.48	38.34	134.56	234.38	187	43,830	(10回徴収) ・2～5年生 4～1月 4,383
		1・6					184	43,120	・1・6年生 4～1月 4,312
中学校	20	1～3	71.67	36.28	165.62	273.57	193	52,800	(12回徴収) 4～3月 4,400
	21	1～3	74.77	39.06	159.74	273.57	193	52,800	(12回徴収) 4～3月 4,400
	22	1～2	77.41	38.34	174.41	290.16	186	53,970	(10回徴収) ・1・2年生 4～1月 5,397
		3					178	51,590	・ 3年生 4～1月 5,159

旧恵山町

（単位：円）

区分	年度	学年	1食あたり平均単価 主食	牛乳	副食	計	実施回数	年間給食費	月額給食費
小学校	20	1～6	59.75	36.28	131.34	227.37	190	43,200	(10回徴収) 4～1月 4,320
	21	1～6	63.63	39.06	124.68	227.37	190	43,200	(10回徴収) 4～1月 4,320
	22	2～5	61.48	38.34	134.56	234.38	187	43,830	(10回徴収) ・2～5年生 4～1月 4,383
		1・6					184	43,120	・1・6年生 4～1月 4,312
中学校	20	1～3	70.65	36.28	170.96	277.89	190	52,800	(10回徴収) 4～1月 5,280
	21	1～3	75.47	39.06	163.36	277.89	190	52,800	(10回徴収) 4～1月 5,280
	22	1～2	77.41	38.34	174.41	290.16	186	53,970	(10回徴収) ・1・2年生 4～1月 5,397
		3					178	51,590	・ 3年生 4～1月 5,159

旧椴法華町

（単位：円）

区分	年度	学年	1食あたり平均単価 主食	牛乳	副食	計	実施回数	年間給食費	月額給食費
小学校	20	1～6	59.75	36.28	131.34	227.37	190	43,200	(10回徴収) 4～1月 4,320
	21	1～6	63.63	39.06	124.68	227.37	190	43,200	(10回徴収) 4～1月 4,320
	22	2～5	61.48	38.34	134.56	234.38	187	43,830	(10回徴収) ・2～5年生 4～1月 4,383
		1・6					184	43,120	・1・6年生 4～1月 4,312
中学校	20	1～3	70.65	36.28	170.96	277.89	190	52,800	(10回徴収) 4～1月 5,280
	21	1～3	75.47	39.06	163.36	277.89	190	52,800	(10回徴収) 4～1月 5,280
	22	1～2	77.41	38.34	174.41	290.16	186	53,970	(10回徴収) ・1・2年生 4～1月 5,397
		3					178	51,590	・ 3年生 4～1月 5,159

旧南茅部町

（単位：円）

区分	年度	学年	1食あたり平均単価 主食	牛乳	副食	計	実施回数	年間給食費	月額給食費
小学校	20	1～6	56.27	36.28	119.03	211.58	190	40,200	(10回徴収) 4月 4,200 5～1月 4,000
	21	1～6	58.91	39.06	113.61	211.58	190	40,200	(10回徴収) 4月 4,200 5～1月 4,000
	22	2～5	61.48	38.34	134.56	234.38	187	43,830	(10回徴収) ・2～5年生 4～1月 4,383
		1・6					184	43,120	・1・6年生 4～1月 4,312
中学校	20	1～3	66.38	36.28	156.28	258.94	190	49,200	(10回徴収) 4月 5,100 5～1月 4,900
	21	1～3	69.23	39.06	150.66	258.95	190	49,200	(10回徴収) 4月 5,100 5～1月 4,900
	22	1～2	77.41	38.34	174.41	290.16	186	53,970	(10回徴収) ・1・2年生 4～1月 5,397
		3					178	51,590	・ 3年生 4～1月 5,159

7　就学援助

(1) 就学援助費支給内容（平成22年度，年額）

（単位：円）

区　　分		小　学　校		中　学　校	
給　食　費		１・６年	43,120	１・２年	53,970
		２～５年	43,830	３年	51,590
学用品費 通学用品費 校外活動費	１年		12,610		23,880
	その他の学年		14,780		26,050
新入学児童生徒学用品費等			19,900		22,900
体育実技用具費	柔道	－			7,300
	剣道	－			50,500
	スキー		25,300		36,300
宿泊校外活動費		上限	3,470	上限	5,840
修学旅行費		実費		実費	
通学費		実費		実費	
医療費		実費		実費	
特別支援教育就学費		上記金額の２分の１（通学のみ全額）			

(2) 給食扶助

（単位：人，％，円）

年度	学校別	児童生徒数（A）	該当人員　（B）	(B)÷(A)×100	扶助総額
２０	小学校	12,875	3,359	26.1	141,337,651
	中学校	6,605	1,741	26.4	89,801,112
	計	19,480	5,100	26.2	231,138,763
２１	小学校	12,616	3,326	26.4	139,890,834
	中学校	6,418	1,845	28.7	95,014,857
	計	19,034	5,171	27.2	234,905,691

(3) 学用品等扶助

（単位：円）

年度	学校別	学用品費等扶助費		新入学児童生徒用品費等扶助費		修学旅行扶助費		通学扶助費		計	
		人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額
20	小学校	3,366	47,898,022	480	9,552,000	718	15,659,033	70	1,269,070	4,634	74,378,125
	中学校	1,754	46,315,632	581	13,304,900	686	34,560,773	51	2,675,500	3,072	96,856,805
	計	5,120	94,213,654	1,061	22,856,900	1,404	50,219,806	121	3,944,570	7,706	171,234,930
21	小学校	3,329	47,392,501	488	9,711,200	715	15,612,889	90	1,028,820	4,622	73,745,410
	中学校	1,859	48,996,288	606	13,877,400	747	36,589,858	92	3,834,030	3,304	103,297,576
	計	5,188	96,388,789	1,094	23,588,600	1,462	52,202,747	182	4,862,850	7,926	177,042,986

(4) 医療扶助

（単位：円）

年度	学校別	トラコーマ及び結膜炎		中耳炎		慢性副鼻腔炎およびアデノイド		う歯		伝染性の皮膚疾患（白癬・疥癬・膿痂疹）	
		人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額
20	小学校	13	30,050	25	287,620	28	226,040	463	4,440,070	1	3,890
	中学校	5	13,230	5	82,550	12	72,110	172	2,184,210	―	―
	計	18	43,280	30	370,170	40	298,150	635	6,624,280	1	3,890
21	小学校	13	58,890	20	257,920	17	122,300	395	3,966,312	―	―
	中学校	7	41,180	4	69,850	6	111,710	140	1,912,510	―	―
	計	20	100,070	24	327,770	23	234,010	535	5,878,822	―	―

年度	学校別	寄生虫		計	
		人員	金額	人員	金額
20	小学校	―	―	530	4,987,670
	中学校	―	―	194	2,352,100
	計	―	―	724	7,339,770
21	小学校	―	―	445	4,405,422
	中学校	―	―	157	2,135,250
	計	―	―	602	6,540,672

(5) 特別支援教育就学扶助

（単位：円）

平成２０年度						平成２１年度					
小学校		中学校		計		小学校		中学校		計	
人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額
94	2,533,539	39	2,707,303	133	5,240,842	103	2,579,718	35	2,448,668	138	5,028,386

8　特別支援

(1) 特別支援学級の設置状況（平成22.5.1現在）

小学校

学校名＼障がい別	知的障がい		自閉症・情緒		肢体不自由		病　弱	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
弥　生			1	2				
あさひ			1	1				
中　部	1	3	1	4				
北　星	1	3	1	1				
八　幡	1	3						
万年橋			1	3				
港	1	7	1	4				
高　盛	1	1	1	1				
中　島	1	2			1	1		
千代田			1	4				
柏　野	1	1	1	4				
金　堀	1	1						
駒　場	1	4						
深　掘	1	1	1	5				
日吉が丘	1	3	1	5	1	1		
北日吉	1	3	1	2				
湯　川	1	1	1	3				
高　丘	1	2						
旭　岡	1	1						
鱒　川			1	2				
東			1	2				
桔　梗	1	2	2	9				
北昭和	1	6						
昭　和	1	1	1	2			1	1
亀　田	2	12	4	25				
中　央	1	2	1	6				
鍛　神	2	9	2	13	1	1		
神　山	1	2						
本　通	1	1						
南本通			1	1				
戸井西	1	1						
えさん	1	1						
椴法華			1	1				
木　直	1	1						
磨　光			1	1				
計	28	74	28	101	3	3	1	1

中学校

学校名＼障がい別	知的障がい		自閉症・情緒		肢体不自由		病　弱	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
西			1	1				
潮　見	1	1	1	1				
宇賀の浦	1	1						
凌　雲	1	6	1	4				
港			1	1			1	1
湯　川	3	20	1	3				
戸　倉	1	2	1	1				
亀　田	1	2						
桐　花	2	15	1	4				
本　通	1	5	1	1				
北					1	1		
潮　光	1	1						
恵　山	1	1	1	1				
椴法華	1	1						
尾札部	1	1						
臼　尻	1	2						
計	16	58	9	17	1	1	1	1

合同宿泊学習「函館山登山」

(2) 交流教育の推進

- 函館盲学校との交流　～　大川中学校
- 函館聾学校との交流　～　深堀小学校，深堀中学校
- 五稜郭養護学校との交流　～　柏野小学校
- 函館養護学校との交流　～　旭岡小学校，旭岡中学校

(3) 行事

- 小・中別合同宿泊学習（各１泊２日）
- 職場見学会（中学校３年生対象）
- 小・中作品展示会（含即売会）

９　中学生海外派遣事業

未来の函館を担う中学生を広い視野と国際感覚を備えた人材として育成することを目的として，姉妹都市をはじめとする海外諸都市に派遣する事業である。

派遣先においては市内視察，学校訪問，ホームステイなどを通じて，海外の中学生，市民などとの交流を深め，中学生の国際理解教育の充実を図っている。

学生海外派遣実績

年度	派　遣　先	派遣人数	派　遣　日　程
１５	ユジノサハリンスク市	１４人	平成15年 9月15日～22日
	ウラジオストク市	１４人	平成15年10月10日～15日
	レイク・マコーリー市	２０人	平成15年11月19日～24日
１６	ユジノサハリンスク市	１５人	平成16年 9月20日～27日
	ウラジオストク市	１４人	平成16年 9月 9日～14日
	天津市	２０人	平成16年10月16日～21日
１７	ユジノサハリンスク市	１５人	平成17年 9月19日～26日
	ウラジオストク市	１９人	平成17年 7月 1日～ 5日
	天津市	２０人	平成17年10月19日～24日
１８	ウラジオストク市	２０人	平成18年10月 8日～15日
	レイク・マコーリー市	２０人	平成18年11月24日～29日
１９	ユジノサハリンスク市①	１５人	平成19年 9月 7日～14日
	ユジノサハリンスク市②　※１	８人	平成19年 9月23日～26日
	ウラジオストク市	２０人	平成19年10月 2日～ 9日
	レイク・マコーリー市	２０人	平成19年10月24日～29日
２０	ユジノサハリンスク市	１５人	平成20年 9月12日～19日
	レイク・マコーリー市	１６人	平成20年11月 5日～10日
２１	ウラジオストク市	２１人	平成21年10月18日～25日
２２予定	レイク・マコーリー市	１７人	平成22年11月11日～18日

※１　１８年度派遣予定であったが，現地事情により１９年度に延期したものである。

平成21年度 ウラジオストク市訪問団（潜水艦博物館）

10　函館市南北海道教育センター

(1) 施設の概要

・設　　立　昭和４９年９月１日
・所　在　地　函館市湯川町3丁目38番38号（TEL57-8251・FAX57-6232）
・構　　造　鉄筋コンクリート造３階建(一部鉄骨造２階)
・敷 地 面 積　4,102.92㎡
・建物延面積　1,946.35㎡

(2) 事業の概要

ア 研究事業

当面する教育課題を解決するため，地域の教育センターの独自性を生かした基礎的で実践的な調査・研究を行い，学校教育の充実発展に寄与する。

(ｱ) 教育方法に関する研究　・確かな学力をはぐくむための授業改善に関する研究
(ｲ) 教育相談に関する研究　・学校不適応へのアプローチに関する研究

イ 研修事業

教職員及び社会教育関係者の資質を高めるため，教職員の法定研修をはじめ地域の教育課題を踏まえた各種研修等を実施し，教育に関する専門性と指導力の向上に努める。

ウ 教育相談事業

心身の発達や適応についての悩みや問題のある子どもと保護者，教職員などを対象とする教育相談を学校・家庭および関係機関との連携をもとに行い，不適応行動や不安の解消を図るとともに，適正な教育や養育への支援に努める。

エ その他

各種機関，団体への貸館を行う。
研究紀要，資料等の受け入れ及び貸し出しを行う。

(3) 平成２１年度事業のまとめ

ア　研究事業

(ｱ) 教育方法に関する研究　　・確かな学力をはぐくむための授業改善に関する研究

(ｲ) 教育相談に関する研究　　・学校不適応へのアプローチに関する研究

イ　研修事業

(ｱ) 基本研修の実施状況

研　修　名	受講者数（人）		
	小学校	中学校	計
初任者研修	６	５	１１
教職経験者（小中学校）研究協議会	１０	３	１３
１０年経験者研修	８	１５	２３
公立小中学校学校運営研修会	１０	６	１６
小中学校新任校長研修会	６	５	１１
小中学校新任教頭研修会	８	７	１５
小・中学校教育課程研究協議会	５３	３６	８９

（函館市立学校分）

(ｲ) 専門研修の実施状況

区　分	研修数	受講者数(人)	日程
職能別研修	２	１０２	２
教科等研修	１０	１５１	１０
課題別研修	１２	２８４	１２
計	２４	５３７	２４

(ｳ) 担当者研修の実施状況

研　修　名	受講者数(人)
特別支援教育コーディネーター研修（１日目）	７２
特別支援教育コーディネーター研修（２日目）	７６
小学校外国語活動担当者研修 A	２７
小学校外国語活動担当者研修 B	２８
小学校外国語活動担当者研修 C	２２

（函館市立学校分）

ウ　教育相談の実施状況

内　訳	相談回数
学習指導	２６
生徒指導	９
精神・身体	３３２
進路・適性	１２９
計	４９６

エ　貸館状況

区　分	件数	利用人数	備　考
函館市教育委員会	１２９	3,916	合同校長会等
渡島教育局	１	63	管内教諭説明会
函館市内教育研究会等	５９	2,115	校長会, 教頭会, 研修会等
渡島市町教育研究会等	０	０	
その他	４０	749	団体パソコン教室 発明クラブ等
計	２２９	6,843	

11　創意ある学校づくり推進事業（知恵の予算）

（１）事業の概要

函館市教育委員会では，子どもたちの豊かな成長と学校の活性化を図るため，平成１９年度から「創意ある学校づくり推進事業（知恵の予算）」を実施しています。

この事業は，学校規模に応じて，毎年６０万円から１００万円以内を支給するもので，各学校では，校長をはじめ教職員が一体となって知恵を絞り，子どもの実態や地域の特色を生かした様々な教育活動を展開しています。

（２）学校数　　※小中併設校２校含む

小 学 校	４７　校
中 学 校	２８　校
高等学校	１　校

（３）支給額

○児童生徒数２００人未満の学校　　６０万円以内

○児童生徒数２００～５００人未満の学校　　８０万円以内

○児童生徒数５００人以上の学校　　１００万円以内

（４）主な事業内容

○自分たちの地域を見つめ直す活動として

地域の歴史や暮らしを支える施設を学ぶため資料館・遺跡や浄水場・清掃工場の見学

○地域の方々や豊富な経験を持つ社会人の活用として

外部講師による，道徳・性教育の特別授業や講演会の開催

○福祉・ボランティア活動として

校区内の清掃やノーマリー教室の実施

○花と緑に触れ合い自然と親しむ活動として

地域の自然観察や花壇の設置・ビオトープの整備

○体力づくりや健康な体を目指す取組みとして

専門家によるスポーツ教室や冬季のスケート教室・スキー活動の実施

○食育や心の健康教育の推進として

管理栄養士による食育講演・調理指導や，専門家による「心」・「いのち」に関する講演会の実施

○芸術・伝統文化を体験する活動として

演劇・雅楽の鑑賞や体験・茶道体験

○学力向上や読書活動の充実として

支援員を配置した基礎学力の向上や，図書ボランティアを活用した読み聞かせの実施

Ⅳ 資　料　編

1　函館市教育の沿革概要 ･････････････････････････････ 113

2　函館市内の指定文化財 ･････････････････････････････ 128

3　市立学校・幼稚園一覧 ･････････････････････････････ 134

4　市内学校・幼稚園一覧（市立学校・幼稚園を除く） ･････ 138

5　社会教育関係団体一覧 ･････････････････････････････ 140

6　社会教育施設利用グループ一覧 ･････････････････････ 141

1　函館市教育の沿革概要

嘉永元年	(1848)	○佐々木作右衛門が鍛冶町に私塾「藤村堂」開設
〃　３年	(1850)	○森菊三郎が内澗町に「猨山塾」を開設，読み方，書き方を教授
〃　４年	(1851)	○本道最初の心学道場「誠終舎」開設
安政元年	(1854)	○ペリー来航，日米和親条約の締結で箱館開港
慶応２年	(1866)	○富原九一郎が大黒町に「富原私塾」を開設，読み方，書き方，算術を教授
明治２年	(1869)	○蝦夷地を北海道，箱館を函館と改称し，開拓使を設置
〃　３年	(1870)	○柳田藤吉が「郷学校」（のちに郷塾と改称）を会所町に設け，漢・英を教授
〃　４年	(1871)	○官立函館学校（本道最初の官立学校）創設，漢・英二学を教授（官員の子弟のみ）
〃　５年	(1872)	○学制公布
		○函館病院附属医学所で教授開始
		○官立函館学校へ一般人の入学許可
		○私立戸井教育所開設
〃　６年	(1873)	○官立函館学校を「露学校」と改称（翌年，官立松陰学校に，のち元町学校）
		○露国宣教師，元町に正教学校を開校
		○本道最初の中学校である官立変則中学校（３か年制）を富岡町に設立
〃　７年	(1874)	○変則中学校を富岡学校と改称，14歳以上19歳以下の者が入学
		○米国メソジスト監督教会員が元町で「日々(にちにち)学校」を開始（現遺愛学院の前身）
〃　８年	(1875)	○函館最初の官立小学校である会所学校が開校（６歳以上13歳以下の児童）
〃　９年	(1876)	○官立小学教科伝習所を会所学校に開設（本道における師範学校の前身）
		○公立松陰学校開校（最初の公立小学校）
〃　10年	(1877)	○公立内澗学校開校
		○私学愛陶舎，鶴岡学校設立
		○私立夜学の弁天学校，金蘭学校，行余学校，松濤学校（女子夜学校の最初）など開校（ともに小学校ではなく，日用簡易の学科教授）
〃　11年	(1878)	○公立住吉学校(現青柳小学校の前身),公立宝学校,公立常盤学校,公立亀田学校が開校
		○日本聖保禄会員が元町で教育の事業開始（現白百合学園高等学校の前身）
〃　12年	(1879)	○函館における最初の女子小学校である第一公立女学校が開校
		○函館における最初の夜間小学校である私立淳風学校が開校
		○私立函館商船学校，公立上湯川学校が開校
		○函館公園内に開拓使仮博物場が落成（前年着工の函館公園完成）
		○小学教科伝習所附属小学校開校（会所学校廃止）
〃　13年	(1880)	○私立臥牛学校開校
		○公立石崎学校，公立湯川学校，公立宇賀学校が開校
		○官立小学教科伝習所を官立函館師範学校と改称
		○小学教科伝習所附属小学校を函館師範学校附属小学校と改称
		○図書館の先駆，思斉会が発足（翌年，書籍館となり一般公開）
		○戸井教育所を廃止，公立戸井学校，公立白浜学校，公立瀬田来学校を開校
		○椴法華簡易学校開業
〃　14年	(1881)	○私立若山学校，沢学校，藤村学校など開校
		○官立函館師範学校内に一般青少年対象の私立函館夜学校を開設
		○函館教育協会（のちの函館教育会）発足

明治15年	(1882)	○私立福田学校，一貴学校が開校
		○私立遺愛女学校開校（現遺愛女子高等学校，現校舎は明治４１年落成）
		○公立弥生学校開校
		○私立東川学校開校（同年，公立に編入して公立東川学校となる）
		○開拓使を廃止，三県（函館，札幌，根室）を設置
		○函館県に教育令実施
		○公立函館女学校開校（翌年，公立女子小学校と改称）
		○私立高砂学校開校（翌年，私立高砂小学校と改称，明治17年公立に編入）
		○この年，函館の人口36,419人,学齢児童5,049人,就学児童2,014人,未就学児童2,945人
		○公立小安学校開校（戸井）
〃 16年	(1883)	○函館師範学校附属小学校内に幼稚園を設置，満３歳からの幼児20名を収容（函館における最初の幼稚園）
		○函館県小学校校則，函館県小学校教則実施
		○函館商船学校が県立に移籍（のち官立となり，東京商船学校函館分校となる）
		○公立幸小学校開校，公立東川学校を公立東川小学校に改称
		○私立商業学校が開校
〃 17年	(1884)	○私立商業学校内に私立末広小学校開設
		○元町ハリストス教会内に私立正教女学校裁縫場開設（のちの正教女学校の創始）
		○函館師範学校に教員講習場を設け，県内郡区の教員を対象に講習会開催
		○函館公園内に博物場第二号館開設
		○白浜学校，小安学校を合併し，小安学校とした。（戸井）
〃 18年	(1885)	○函館師範学校内に県立函館女学校創立
		○私立皇漢英学講習所，私立五島学舎，私立函館学校開校，嘯山私塾開設
		○戸井小学校新築
〃 19年	(1886)	○私立聖保禄女学校（現白百合高等学校）が開校
		○私立豊川小学校，浜野小学校，堀川小学校，巴小学校が開校
		○県が廃止され，札幌に北海道庁を設置
		○札幌・函館の師範学校を廃止，改めて札幌に北海道師範学校を設置
		○函館に当分，北海道師範学校分校を設置
〃 20年	(1887)	○公立住吉，東川，高砂，幸の４小学校を私立小学校とする
		○庁立函館商業学校開校
		○私立函館学校内に私立函館幼稚園開設
		○北海道師範学校函館分校廃校（師範学校の校名を北海道尋常師範学校と改称）
〃 21年	(1888)	○公立函館書籍館開館
		○私立六和女学校開校（現大谷高等学校の前身）
		○椴法華簡易小学校　校舎改築
〃 22年	(1889)	○公立函館女学校開校（高等小学校に類する女学校,修業年限4か年,ほかに別科として16歳以上の女子が入学）
		○私立函館学校廃校（高等科の女生徒を公立函館女学校に移籍）
		○高竜寺吉祥協会本部に私立吉祥女学校が開校
		○聖公会牧師ウォルター・アンデレスが元町に私立靖和女学校を開校
〃 23年	(1890)	○元町正教女学校に西洋裁縫科設置
		○私立恵似小学校開校（真宗大谷派北海道慈恵会設立）
〃 24年	(1891)	○官立函館商船学校新築落成，東京商船学校函館分校と改称
〃 25年	(1892)	○亀尾小学校開校
		○英人ネトルシップ，元町に旧土人学校を開設
		○私立遺愛女学校付設小学校・幼稚園開校

明治25年	(1892)	○戸井小学校鎌歌分校設置
〃 26年	(1893)	○公立函館女学校を公立函館女子高等小学校と改称
〃 28年	(1895)	○米人シャーロッテ・ドレバー，函館訓盲会を設立（現函館盲・聾学校の前身）
		○庁立函館商業学を廃止し，庁立函館尋常中学校（現函館中部高等学校の前身）を開校，商業専修科併設
		○椴法華簡易小学校を椴法華尋常小学校と改称
〃 29年	(1896)	○私立東川尋常高等小学校に屋内運動場完成
〃 30年	(1897)	○公立幸尋常高等小学校・公立宝尋常高等小学校が開校（幸・宝小学校の改称）
〃 31年	(1898)	○住吉・東川・高砂尋常小学校が公立移管
〃 32年	(1899)	○函館尋常中学校商業専修科を廃止，元町に庁立函館商業学校を新設・開校
〃 33年	(1900)	○函館区に初めて７名の学務委員設置（公民２，区会議員３，教員２）
		○戸井小学校鎌歌分校が独立し，鎌歌小学校となる。
〃 34年	(1901)	○東京商船学校函館分校廃止，庁立函館商船学校が開校（のち七重浜に移転）
		○庁立函館尋常中学校を庁立函館中学校と改称（明治39年現時任町に移転）
		○戸井，瀬田来両尋常小学校を合併し，日新尋常小学校と改称
〃 35年	(1902)	○私立六和女学校を私立函館大谷女学校と改称
〃 36年	(1903)	○函館区中部方面の学齢児童増加，宝，東川，住吉，高砂，亀田の各小学校で二部授業開始
		○若松尋常高等小学校開校
〃 38年	(1905)	○庁立函館高等女学校開校（現函館西高等学校の前身）
		○宝小学校に宝補習夜学校を付設
〃 39年	(1906)	○私立函館実践女学校が東川町西別院内に開校
〃 40年	(1907)	○小学校令改正，義務教育６か年制開始
〃 41年	(1908)	○市立函館幼稚園が栄町に設立 （昭和７年愛国婦人会函館幼稚園，昭和18年函館幼稚園として市立に移管）
〃 42年	(1909)	○弥生小学校で区内の教員や児童の図画成績展覧会開催（函館初の展覧会）
		○函館教育会が谷地頭に公設運動場を設置（渡辺熊四郎の寄付）
		○私立函館図書館が函館公園内に設置・開館
〃 43年	(1910)	○公会堂落成・開堂（相馬哲平氏の寄付）
〃 44年	(1911)	○公立函館工業補習学校が青柳町に開校（大正９年新川町に新校舎に移転）
〃 45年	(1912)	○新川尋常小学校開校
大正２年	(1913)	○公立第二東川尋常小学校が開校
		○私立遺愛幼稚園が開園
		○五稜郭跡，函館区に貸与（翌年６月，公園として一般公開）
〃 ３年	(1914)	○北海道函館師範学校開校（現北海道教育大学函館校の前身）
〃 ５年	(1916)	○函館図書館五階建書庫落成（相馬哲平氏の寄付）
〃 ６年	(1917)	○公立千代ヶ岱尋常小学校開校
		○函館教育会主催，学童水泳会（七重浜，水泳学校の最初）
		○小熊育英資金創始（小熊幸一郎氏の寄付）
		○公立第一尋常夜学校（第二東川小学校内），公立第二尋常夜学校（新川小学校内）開校
		○函館慈恵院附属大森小学校開校
〃 ７年	(1918)	○最初の区視学，任命
〃 ８年	(1919)	○椴法華尋常小学校　校舎新築落成
〃 ９年	(1920)	○公立松風尋常高等小学校落成，授業開始（翌10年開校式）
		○椴法華尋常小学校高等科を併置，椴法華尋常高等小学校と改称
〃 10年	(1921)	○千代ヶ岱尋常小学校を千代ヶ岱尋常高等小学校と改称
		○函館教育会主催第一回児童安全デー開催（児童の交通安全を強調）

大正10年	(1921)	○函館教育会主催第一回林間学校開設（最初の林間学校・大正15年から市が主催）
		○区立函館工業学校開校（翌年庁立，現函館工業高等学校の前身）
		○公立巴尋常小学校開校
〃 11年	(1922)	○函館支庁を渡島支庁と改称
		○函館区が函館市となり，区立小学校は市立小学校と改称 （当時，市内の市立尋常高等小学校は，弥生，函館女子，住吉，宝，東川，松風，若松，千代ヶ岱，亀田の９校，市立尋常小学校は，幸，常盤，第二東川，高砂，巴，新川の６校，私立小学校は，鶴岡尋常小学校，函館慈恵院附属大森小学校の２校）
		○五稜郭跡が国の史跡に指定
〃 12年	(1923)	○函館中学校に夜間中学校が開校
		○函館教育会が小学生の読物「函館の小学生」を刊行（昭和18年廃刊）
		○私立函館大谷女学校が私立函館大谷高等女学校と改称
〃 13年	(1924)	○谷地頭尋常高等小学校，弥生女子尋常高等小学校が開校
		○私立函館大妻技芸学校開校 （蓬莱町に開校，翌年松風町，昭和４年高砂町に移転・現函館大妻高等学校の前身）
〃 14年	(1925)	○私立遺愛第二幼稚園開園
		○函館市学校衛生婦会発足
〃 15年	(1926)	○函館市主催第一回林間学校，五稜郭公園内で開催
		○市教育課内に学校衛生主事を設置
昭和２年	(1927)	○万年橋尋常小学校開校
		○函館教育会主催，ペスタロッチ百年祭記念座談会開催（五島軒）
		○私立函館図書館が市立移管（新築して翌年７月開館）
		○大森尋常高等小学校開校
〃 ３年	(1928)	○柏野尋常小学校開校
		○市立函館商工実修学校（商業部，工業部，女子商業部）開校
〃 ４年	(1929)	○弥生女子尋常高等小学校ほか７校（谷地頭，住吉，東川，第二東川，松風，千代ヶ岱，巴）の高等科を廃止，市内高等科の女児全員を新設の函館女子高等小学校（開校式は翌年３月）に収容し，授業開始
		○国史跡五稜郭 堀外周長斜坂部が追加指定
〃 ５年	(1930)	○谷地頭，住吉，汐見，新川の４小学校に虚弱児童の養護学級設置
		○私立昭和技芸学校開校（現清尚学院高等学校の前身）
		○私立函館大谷幼稚園開園
〃 ６年	(1931)	○函館市体操研究会主催第一回市内小学校教員陸上競技会を函館中学校で開催
〃 ７年	(1932)	○函館大妻技芸学校を函館大妻女子高等技芸学校と改称
		○第一回函館市小学校連合体育大会を柏野総合運動場で開催
		○函館学校歯科医師会創設
		○函館市小学校地理教育研究会が「函館市地理読本」を編集，発行
		○函館市小学校診療所を松風小学校に開設
		○欠食児童に共働宿泊所より弁当配給開始（幸，谷地頭，宝，第二東川，東川，高砂，新川，松風，若松，巴，大森，千代ヶ岱，万年橋，高砂夜学，汐見の１５校）
〃 ８年	(1933)	○中島尋常小学校開校
〃 ９年	(1934)	○四稜郭が国の史跡に指定
		○志苔館跡が国の史跡に指定
		○函館大火により，罹災学童１８，０４６名，死亡学童２１８名
〃 10年	(1935)	○坂本市長「函館市教育是」発表
		○函館放送局が学校放送を開始
		○官立函館高等水産学校開校（現北海道大学水産学部の前身）
		○庁立函館商船学校が廃止され，新たに庁立函館水産学校が開校

昭和10年　(1935)	○私立竜谷幼稚園開園
	○第一回北洋漁業視察小学校教員団９名出発
	○第一回「港まつり」挙行
〃　11年　(1936)	○住吉尋常小学校を青柳尋常小学校,大森尋常高等小学校を高盛尋常高等小学校に改称
	○的場尋常高等小学校開校
	○私立函館第二大谷幼稚園開園
〃　12年　(1937)	○宝・松風・若松・新川の４小学校が尋常小学校となり，高等科廃止
	○大森尋常小学校開校
	○私立函館中等夜学校を私立函館夜間中学と改称
	○東川青年学校開校
〃　13年　(1938)	○弥生女子尋常小学校を弥生尋常高等小学校に合併
〃　14年　(1939)	○湯川町が函館市に合併 尋常高等小学校２校(湯川・亀尾),尋常小学校３校(鱒川・蛾眉野・寅沢)が市に移管
	○昭和技芸学校を私立昭和女子高等技芸学校（旧制中学校）と改称
	○私立函館経理学校が開校（現函館大学付属有斗高等学校の前身）
〃　15年　(1940)	○函館市立中学校が開校（旧函館東高等学校，現市立函館高等学校の前身）
〃　16年　(1941)	○国民学校令，国民学校施行規則が公布され，小学校は国民学校と改称
	○八幡国民学校開校，的場青年学校開校
	○太平洋戦争ぼっ発
	○椴法華尋常高等小学校を椴法華国民学校と改称
〃　17年　(1942)	○谷地頭・大森・万年橋・中島女子の各青年学校が開校
	○市教育課に体育主事設置
〃　18年　(1943)	○函館師範学校が北海道第二師範学校と改称
	○市立函館幼稚園開園（愛国婦人会函館幼稚園が市立移管）
〃　19年　(1944)	○寅沢国民学校が廃校
	○函館高等水産学校が函館水産専門学校と改称
〃　20年　(1945)	○市内国民学校初等科児童が集団疎開（亀尾，鱒川，銭亀沢，石崎，島川，市渡，駒ヶ岳，大沼，森，濁川，大野，清水，知内，湯里，吉岡，福島，松前等の学校，寺院その他へ分散宿泊）
	○ポツダム宣言を受諾，終戦
	○谷地頭国民学校が廃止され，同校校舎に北海道第二師範学校女子部設置
〃　21年　(1946)	○放出物資によるミルク補食給食開始 （11月～幸小学校，翌年～高盛，千代ヶ岱，常盤，東川小学校）
	○椴法華小学校　校舎新築
〃　22年　(1947)	○教育基本法，学校教育法が公布（教育制度改革，六三三制発足）
	○函館市新学制実施協議会を結成
	○国民学校の名称が小学校と改称
	○新制中学校，公立13校（的場・弥生・新川・湯川・川原・時任・柳町・旭・中島・万年橋・亀尾・元町・五稜郭）国立１校（附属）私立３校（遺愛・大谷・白百合）
	○函館市公民館開館（旧青年会館）
	○函館市学校図書館研究会発足（全国で最初）
	○小安・汐首・日新小学校に新制中学校併置（戸井）
	○椴法華中学校開校
〃　23年　(1948)	○函館教育会が解散（函館文化会が継承）
	○万年橋中学校を大川中学校と改称
	○新制高等学校が発足
	○高盛中学校，松風中学校，青柳中学校が開校
	○教育委員会法公布

昭和23年　(1948)	○市立函館図書館第一分館開設
	○市立函館博物館開設（市立図書館内）
	○日米文化センターが開設
	○椴法華中学校校舎新築落成
〃　24年　(1949)	○第一回函館市成人祭実施
	○レッド・パージにより，６名の教員に休職発令
	○亀田村字港地区が函館市に合併（港小学校が市立移管）
	○弥生中学校を船見中学校と改称
	○時任・元町・五稜郭・青柳・川原の５中学校が廃校
	○私立函館藤幼稚園が開園
	○北海道第二師範学校が北海道学芸大学函館分校と改称
〃　25年　(1950)	○函館水産専門学校が北海道大学水産学部と改称
	○駒場小学校・千代田小学校が開校
	○愛宕中学校が開校
	○高盛中学校を光成中学校，松風中学校を松川中学校，中島中学校を中央中学校に改称
	○函館白百合幼稚園が開園（昭和39年元町より当時亀田町本通に移転）
	○青柳中学校を谷地頭中学校と改称し，北海道第二師範学校女子部跡に移転
	○港小学校に特殊学級（精神薄弱）を設置
	○柏野小学校に養護学級（３学級）を設置
	○第一回函館市教育宝くじ発売
	○函館市文化賞規則制定（文化の日，第一回授与式挙行）
〃　26年　(1951)	○函館昭和女子高等技芸学校移転（西川町→東川町）し，昭和竜谷技芸高等学校に改称
	○千代ヶ岱公園に市営野球場が完成
	○第一回成人学校開校
	○函館市奨学資金条例制定
	○私立函館ちとせ幼稚園が開園
	○日新中学校独立校舎竣工（戸井）
〃　27年　(1952)	○文部省モデルスクールの新川中学校が落成
	○谷地頭中学校に特殊学級（精神薄弱）を設置
	○函館市学校給食研究会発足，給食用パン代補助開始
	○函館市教育委員会が発足
	○私立めぐみ幼稚園開園（昭和49年本町より桔梗町に移転，桔梗めぐみ幼稚園と改称）
	○潮光中学校独立校舎竣工（戸井）
	○国史跡五稜郭跡が特別史跡に指定
〃　28年　(1953)	○函館市教育委員会公報，創刊号を発行
	○函館市新学制実施協議会を改め，函館市学校教育審議会発足
	○函館商科短期大学開校
	○函館大妻技芸高等学校移転（高砂町→川原町）
	○公立戸井高等学校開校
〃　29年　(1954)	○第一回函館山市民ハイキング大会実施
〃　30年　(1955)	○函館市視聴覚ライブラリーを設置
	○谷地頭小学校開校
	○谷地頭中学校を潮見中学校と改称
	○第一回水泳学校開催（七重浜）
	○市立函館博物館五稜郭分館が開館
〃　31年　(1956)	○金堀小学校開校
	○私立国華幼稚園，私立ひまわり幼稚園が開園

昭和32年　(1957)	○港中学校開校
	○函館市教育目標および教育課程を編成
	○函館市学校教育の重点を設定
	○函館市教育研究所を設置
	○私立函館女子商業高等学校が開校（現函館大学附属柏稜高等学校）
	○私立湯の川幼稚園，私立第二竜谷幼稚園が開園
〃　33年　(1958)	○第一回市民体育祭開催(千代ヶ岱公園陸上競技場)
	○港中学校に特殊学級（精神薄弱）設置
	○私立函館若葉幼稚園開園
〃　34年　(1959)	○青柳小学校，新川小学校，中島小学校，若松小学校に特殊学級（精神薄弱）を設置（昭和38年，若松小の特殊学級廃止）
	○函館市青少年保護育成事務局発足
	○函館市青少年補導センター発足
	○アイヌの生活用具コレクションが国の重要有形民俗文化財に指定
〃　35年　(1960)	○函館市青少年問題協議会発足
	○函館五稜郭病院内に柏野小学校･的場中学校の特殊学級「みどり学園」(病弱虚弱)を開設
	○私立ラ・サール高等学校開校
	○私立函館第三大谷幼稚園開園
〃　36年　(1961)	○深堀中学校開校
	○弥生小学校，高盛小学校，新川中学校に特殊学級（精神薄弱）を設置
	○千代ヶ岱公園内に第二種公認陸上競技場が完成
	○亀尾中学校の分教場が独立し，鱒川，蛾眉野中学校として開校
	○私立湯川明照幼稚園，市立函館元町白百合幼稚園が開園
	○昭和竜谷技芸高等学校が普通科を開設し，昭和竜谷女子高等学校と改称
	○函館大妻技芸高等学校が函館大妻高等学校と改称
	○安全都市宣言
〃　37年　(1962)	○五稜中学校開校
	○函館五稜郭病院内特殊学級「みどり学園」（病弱虚弱）を五稜中学校に移管
	○函館市文化財保護条例公布・施行
	○国立函館工業高等専門学校開校
〃　38年　(1963)	○函館大谷女子短期大学開校
	○函館北高等学校開校
	○市立函館病院内に弥生小学校特殊学級「やよい学園」（肢体不自由）を開設
	○柏野小学校養護学級を転用して精神薄弱学級を設置
	○的場中学校に特殊学級（精神薄弱）を設置（昭和48年廃止）
	○村立戸井高等学校独立校舎竣工
〃　39年　(1964)	○日吉が丘小学校開校
	○完全給食（Ａ型）を実施（幸・常盤・弥生・谷地頭・青柳・東川・大森・新川・若松・松風・巴・八幡・万年橋・港・高盛・千代ヶ岱・中島・千代田・柏野・金堀・駒場・日吉が丘・湯川・亀尾・鱒川の25小学校，亀尾・鱒川の２中学校）
	○昭和竜谷高等学校が東川町より亀田本町に移転
	○万年橋小学校に特殊学級（精神薄弱）を設置
	○「函館市ふたば学園」内に日吉が丘小学校および深堀中学校特殊学級(精神薄弱)を開設
〃　40年　(1965)	○函館市立道南青年の家が落成
	○市内初の学校プールを金堀小学校に設置
	○函館大学開校
	○松風小学校に特殊学級（精神薄弱）を設置
〃　41年　(1966)	○市立松風幼稚園開園（松風小学校に併設）

昭和41年　(1966)	○中央中学校に特殊学級（精神薄弱）を設置
	○「市立函館整肢学院」に青柳小学校および旭中学校の特殊学級（肢体不自由）を開設（のちに青柳学園と改称）
	○市立函館博物館本館開館
	○銭亀沢村が函館市に合併 （銭亀小学校，石崎小学校，宇賀小学校，銭亀沢中学校が市立移管）
	○私立函館短期大学附属幼稚園開園
〃　42年　(1967)	○学校施設等を勤労青少年の社会教育活動に開放するため，初の学校開放実施（新川小学校）
	○函館大谷高等学校に男子部（当時亀田本町本通）を設置
	○亀田小学校（亀田町立当時）に特殊学級（精神薄弱）を設置
	○木造大日如来坐像が国の重要文化財に指定
	○戸井村学校給食開始
	○戸井中央公民館開館
	○第１回戸井村文化祭開催
〃　43年　(1968)	○桐花中学校（亀田町立当時）・大川中学校に特殊学級（精神薄弱）を設置
	○戸井青少年会館開館
〃　44年　(1969)	○函館商業高等学校が亀田町の新校舎に移転
	○函館市青年センター開館
	○梁川交通公園開設
	○昭和竜谷女子高等学校を函館昭和女子学園高等学校と改称
	○市立函館博物館郷土資料館開館
〃　45年　(1970)	○町立北海道恵山高等学校開校
	○上湯川小学校開校
	○西小学校開校（常盤小学校と幸小学校の統合）
	○函館市民会館開館
	○第一回新成人海外派遣実施
〃　46年　(1971)	○深堀小学校開校
	○大森小学校に特殊学級（言語障がい）を設置
	○函館市民プール開館
	○太刀川家住宅店舗が国の重要文化財に指定
	○戸井高等学校が全日制となる。
	○南茅部町青少年会館開館
〃　47年　(1972)	○東小学校開校（銭亀小学校と宇賀小学校の統合）
	○函館市働く婦人の家開館
	○戸井郷土館開館
	○南茅部町福祉センター（南茅部公民館）開館
〃　48年　(1973)	○新川小学校に特殊学級（情緒障がい・肢体不自由）を設置
	○戸倉中学校開校 ○市立日吉幼稚園開園 ○亀田市が函館市と合併 （亀田・鍛神・赤川・桔梗・中の沢・昭和・中央・本通の８小学校，鍛神小東山分校，桐花・亀田の２中学校が函館市立として編入，私立太陽の子幼稚園，私立大谷短期大学附属幼稚園，私立函館白百合学園幼稚園，私立ゆたか幼稚園の４園が函館市内となる）
	○私立函館白百合学園中学校休校
	○東幼稚園・西地区学校プール完成（戸井）
〃　49年　(1974)	○私立函館第二大谷幼稚園が花園町に移転し，花園大谷幼稚園として開園
	○函館市南北海道教育センター開所
	○函館市民体育館開館

昭和49年　(1974)	○旧函館区公会堂が国の重要文化財に指定
〃　50年　(1975)	○北日吉小学校開校
	○本通中学校開校
	○「函館市ゆのかわ学園」に湯川小学校の特殊学級（精神薄弱）を開設
	○重度心身障がい児のための住宅訪問指導員制度発足
〃　51年　(1976)	○北昭和小学校開校
	○高丘小学校開校
	○万年橋幼稚園開園
	○日吉が丘小学校に特殊学級（情緒障がい）を設置
	○「函館市ゆのかわ学園」に湯川中学校の特殊学級（精神薄弱）を設置
	○市立函館図書館赤川通分室開館
	○第一回函館市婦人大学講座開設
	○第一回市民美術公募展開催
	○国立函館大学誘致促進期成会発足
	○戸井高等学校道立移管
〃　52年　(1977)	○西中学校開校（船見中学校と愛宕中学校の統合）
	○市立函館図書館上湯川児童図書室開館
	○私立第２太陽の子幼稚園開園
	○第１回はこだて放送文化セミナー開設
	○総合センター（戸井総合学習センター）開館
〃　53年　(1978)	○中部小学校が開校（新川小学校と松風小学校の統合）
	○東山小学校が開校
	○函館東高等学校校舎改築に着手（計画年度昭53～58）
	○市立函館図書館第１分館桔梗配本所開設
	○見晴町Ｂ遺跡・中野Ａ遺跡発掘調査実施
	○日新小学校改築工事竣工
	○椴法華小学校　校舎改築落成
〃　54年　(1979)	○旭岡小学校開校
	○北美原小学校開校
	○私立函館ひかり幼稚園開園
	○北海道五稜郭養護学校開校 （青柳小学校特殊学級（肢体不自由），旭中学校特殊学級（肢体不自由），柏野小学校特殊学級（病弱虚弱），五稜中学校特殊学級（病弱虚弱）を廃止）
	○市立小・中学校に米飯給食を導入（週１回）
	○移動図書館車（ともしび号）運行開始
	○土偶が国の重要文化財に指定
	○北海道指定有形文化財旧函館博物館１号修復工事実施
	○権現台場遺跡発掘調査実施（昭54～55年度）
	○函館市道立高等学校誘致促進期成会発足
	○私立函館あおい幼稚園が開園
	○日新中学校改築工事竣工
	○椴法華小学校　屋内体育館改築落成
〃　55年　(1980)	○赤川中学校開校
	○私立函館三育小学校開校
	○銭亀沢中学校校舎改築
	○重要文化財旧函館区公会堂保存修理工事着手（昭55～57年度）
	○第１回函館子どもの船開設

昭和55年　(1980)	○第１回函館市民健康マラソン大会開催
	○特別史跡五稜郭跡二の橋修理工事着手（昭55～56年度）
	○函館市指定有形文化財旧北海道庁函館支庁庁舎保存修理工事着手（昭55～56年度）
	○函館大谷女子短期大学に幼児教育科を新設
	○函館市に道立高等学校の新設決定，昭和58年度開校 〔北海道教育長期総合計画（後期実施計画）〕
	○函館市学校教育の重点を改訂
	○椴法華総合センター開館
〃　56年　(1981)	○旭岡中学校開校
	○湯川中学校分教場新築工事着手（翌年市立北中学校として開校）
	○私立湯川明照幼稚園廃止
	○私立ききょう幼稚園開園
	○私立高丘幼稚園開園
	○特別史跡五稜郭跡一の橋，二の橋修理工事完成
	○函館市総合文化センター基本計画策定
	○第１回函館子どもの祭典開催
	○戸井西幼稚園開園（戸井地区）
〃　57年　(1982)	○北中学校開校
	○凌雲中学校開校（中央中学校と松川中学校の統合）
	○北洋資料館開館
	○教育委員会施行30周年記念事業 〔文化講演会，函館市教育委員会のあゆみ刊行(編集昭和57年度～59年度)〕
	○「子どもの生活を考える」市内７ブロックで発足
	○市立函館図書館湯川配本所開館（湯川支所内）
	○銭亀沢中学校校舎改築
	○北海道五稜郭養護学校校舎落成
	○北海道函館養護学校校舎落成
	○椴法華中学校改築
〃　58年　(1983)	○南本通小学校開校
	○北海道函館稜北高等学校開校
	○義務教育施設整備目標策定（昭59～平５年度）
	○すずらん留守家庭児童会開設（上湯川小学校内）
	○西部地区伝統的建造物群調査実施
	○函館ハリストス正教会復活聖堂が国の重要文化財に指定
〃　59年　(1984)	○桔梗中学校開校
	○函館大谷高等学校が男女共学開始
	○核兵器廃絶平和都市宣言
	○南茅部町スポーツセンター（南茅部スポーツセンター）開設
〃　60年　(1985)	○函館市教育委員会30年誌発行
	○千代田小学校校舎改築（昭59～60年度）
	○サイベ沢遺跡発掘調査完了（昭59～60年度）
	○町民運動広場（戸井運動広場）完成（戸井地区）
〃　61年　(1986)	○中の沢小学校校舎・屋体改築
	○湯川小学校校舎・防音改築（昭58～61年度）
	○北海道立函館美術館開館
	○市民プール50ｍプール改築（昭59～61年度）
	○ふるさとの歴史的事跡モニュメント設置調査完了（昭59～61年度）

昭和62年　(1987)	○北星小学校校舎・屋体新築（昭61～62年度）
	○史跡志苔館跡環境整備事業完了（昭58～62年度）
〃 63年　(1988)	○函館市学校教育の重点を改訂
	○北星小学校が開校（巴小学校と若松小学校の統合）
	○義務教育施設整備計画〔木造校舎・屋内運動場改築事業（平元～７年度)〕策定
	○駒場小学校火災焼失(1月25日)，建設着手
	○亀田中学校校舎改築（昭62～63年度）
	○第42回全国レクリエーション大会兼第１回全国スポーツ・レクリエーション祭開催
	○陣川町遺跡発掘調査完了（昭62～63年度）
	○重要文化財函館ハリストス正教会復活聖堂保存修理事業完了(昭61～63年度)
	○函館市西部地区歴史的景観条例公布・施行
	○函館市元町末広町伝統的建造物群保存地区の決定および保存計画の策定
	○南茅部町民運動公園（南茅部運動広場）開設
平成元年　(1989)	○財団法人函館市文化・スポーツ振興財団設立
	○駒場小学校改築
	○柏野小学校校舎改築（昭和63～平成元年度）
	○権現台場遺跡発掘調査実施
	○第44回国民体育大会「はまなす国体」水泳競技(夏季)，自転車競技(秋季)を開催
	○函館市北方民族資料・石川啄木資料館開館
	○伝統的建造物群保存地区保存事業開始
	○国際観光都市宣言
〃 ２年　(1990)	○青柳小学校開校（青柳小学校と谷地頭小学校の統合）
	○桔梗小学校改築（平成元～２年度）
	○亀田小学校改築（平成元～２年度）
	○「登校拒否児童生徒の適応指導の在り方に関する調査研究委託事業」文部省委託（平成２～３年度）
	○「第４回ツール・ド・北海道」開催
	○特別史跡五稜郭跡保存整備基本計画策定
	○史跡四稜郭環境整備事業完了
	○箱館奉行所復元詳細調査実施
	○南茅部町民臼尻スキー場（現臼尻スキー場）開設
	○南茅部町民テニスコート（現南茅部市民庭球場）開設
〃 ３年　(1991)	○赤川小学校改築
	○万年橋小学校改築（平成２～３年度）
	○湯川中学校改築（平成２～３年度）
	○第１回函館ハーフマラソン大会開催
	○函館市青少年芸術教育奨励事業開始
	○豊原２遺跡発掘調査実施（平成３～５年度）
	○小・中学校へのコンピュータ導入
〃 ４年　(1992)	○潮見中学校改築（平成３～４年度）
	○市制施行70周年記念事業宝くじスポーツフェア「名球会がやってくる」開催
	○中学生を対象とした適応指導教室「やすらぎ学級」を南北海道教育センター内に開校
	○「スポーツ健康都市宣言」制定
〃 ５年　(1993)	○宇賀の浦中学校開校（旭中学校と新川中学校の統合）
	○函館市文学館開館（北方民族資料館は単独館化）
	○中島小学校改築（平４～５年度）

平成５年　(1993)	○八幡小学校改築（平４～５年度）
	○外国人英語指導助手導入
〃　６年　(1994)	○千代台公園野球場（オーシャンスタジアム）全面改修
	○「第８回ツール・ド・北海道」開催
	○石倉貝塚発掘調査実施（平成６～８年度）
	○港小学校改築（平成５～６年度）
	○港中学校改築（平成５～６年度）
	○「いきいき長寿都市宣言」制定
〃　７年　(1995)	○神山小学校開校
	○金堀小学校改築（平成６～７年度）
	○深堀中学校改築（平成６～７年度）
	○外国人英語指導助手増員（２名体制）
	○湯川ネット式海水浴場開設
〃　８年　(1996)	○生涯学習部設置（社会教育部を改組）
	○社会教育施設整備基本計画策定
	○生涯学習推進基本構想策定
	○鱒川小中学校改築
	○石崎小学校改築
	○鍛神小学校改築（平成７～８年度）
	○桐花中学校改築（平成７～８年度）
	○外国人英語指導助手増員（３名体制）
	○函館市青少年研修センター（ふるる函館）開所
	○スクールカウンセラー活用調査研究委託事業開始（平成８～９年度）
〃　９年　(1997)	○私立函館大学付属女子高等学校を私立函館大学付属柏稜高等学校と改称（男女共学）
	○私立函館白百合学園中学校再開
	○第２次義務教育施設整備計画策定
	○函館市日吉サッカー場完成
	○港小学校プールに上屋設置
	○本通中学校屋内体育館改修（７月６日火災による）
	○中の沢小学校上屋付プール完成
	○第２回北海道生涯学習フェスティバル開催
	○「－男女共同参画社会をめざすーはこだてプラン21」策定
	○小中学校屋内体育館暖房設備の整備開始
	○潮光中学校新校舎完成
〃　10年　(1998)	○「戦後学校教育の五十年」の発行
	○スクールカウンセラー活用調査研究委託事業継続（２名体制）
	○函館市芸術ホール（ハーモニー五稜郭）完成
	○ウィークエンド・サークル活動推進事業開始
	○美原図書館夜間開館試行
	○駒場小学校上屋付プール完成
	○青柳小学校プールに上屋設置
	○「第12回ツール・ド・北海道」開催
	○長野県南佐久郡臼田町と「五稜郭ゆかりのまち協定書」締結
	○戸倉中学校情緒特殊学級「ふれあい学級」開設
	○戸井幼稚園開園（戸井東，西幼稚園統合）
	○鎌歌小学校を閉校し，日新小学校に統合
	○戸井西小学校開校（汐首小学校，小安小学校統合）

平成10年　(1998)	○戸井生涯学習センター開館
	○南茅部町民プール（南茅部プール）開館
〃　11年　(1999)	○函館市千代台公園陸上競技場全面改修
	○北美原小学校，赤川小学校に肢体不自由特殊学級開設
	○南本通小学校プールに上屋設置
	○瀬戸川１遺跡発掘調査実施（平成11～14年度）
	○豊原４遺跡発掘調査実施（平成12～14年度）
	○私立函館ラ・サール中学校開校
	○函館市千代台公園弓道場火災焼失(10月30日)
	○南茅部町立古部小学校廃校
	○南茅部町立磯谷小学校廃校
	○古部体育館，古部グラウンド，磯谷体育館，磯谷グラウンド開設
〃　12年　(2000)	○湯川小学校に情緒障がい特殊学級開設
	○大森小学校「ことばの教室」を廃止。中部小学校・中央小学校「ことばの教室」新設（日吉が丘小学校とあわせて３校体制に）
	○外国人英語指導助手増員（５名体制に）
	○函館市千代台公園弓道場改修
	○郷土資料館（旧金森洋物店）改修
	○中部小学校肢体不自由特殊学級閉鎖
	○特別史跡五稜郭跡箱館奉行所復元構想策定
〃　13年　(2001)	○教育委員会事務局を生涯学習部・学校教育部の２部制に（管理部を廃止）
	○女性課を市民部に移管（男女共同参画課に）
	○特別史跡箱館奉行所庁舎復元計画策定
	○「第15回ツール・ド・北海道」開催
	○旧遺愛女子校宣教師館が国の重要文化財に指定
	○旧岩船氏庭園（香雪園）が国の名勝に指定
	○柏野小学校，中央小学校に情緒障がい特殊学級開設
	○湯川中学校肢体不自由特殊学級開設
〃　14年　(2002)	○亀尾小学校特認校に指定
	○中部小学校，港中学校に弱視特殊学級開設
	○東小学校に知的障がい特殊学級開設
	○桐花中学校に情緒障がい特殊学級開設
	○学校完全週５日制施行
	○学校評議員制度導入
	○あさひ小学校開校（大森小学校と東川小学校の統合）
	○市立函館博物館がアルセニエフ博物館（ロシア）と姉妹提携
	○志海苔古銭と大甕，函館八幡宮大神輿が市指定有形文化財に
	○中央図書館プロポーザルコンペ実施
	○市立函館図書館第１分館廃止
〃　15年　(2003)	○市立はこだて幼稚園開園（函館幼稚園，松風幼稚園統合）
	○市立函館図書館千歳図書室開設
	○蛾眉野小中学校統合廃止（亀尾小中学校と統合）
	○あさひ小学校，高丘小学校に情緒障がい特殊学級開設
	○北昭和小学校に知的障がい特殊学級開設
	○北海道志海苔中世遺構出土銭附甕敷板が国の重要文化財に指定
〃　16年　(2004)	○「第18回ツール・ド・北海道」開催
	○えさん小学校開校（尻岸内小学校，恵山小学校，古武井小学校，日浦小学校統合）

平成16年（2004）	○戸井町，恵山町，椴法華村，南茅部町が函館市と合併 （戸井西・日新・えさん・椴法華・木直・磨光・臼尻・大船の８小学校,潮光・日新・尻岸内・東光・椴法華・尾札部・臼尻の７中学校，恵山高校，戸井幼稚園が函館市立として編入，道立戸井高校，道立南茅部高校の２高校が函館市内となる） ○国指定史跡大船遺跡，国指定重要文化財土偶が市に移管（南茅部） ○名勝旧岩船氏庭園(香雪園)保存修理事業実施（平成16～21年度） ○函館市スポーツ振興計画策定 ○市立函館図書館上湯川児童図書室閉館
〃 17年（2005）	○八幡小学校に肢体不自由特殊学級開設 ○旭岡小，鍛神小，戸倉中に知的障がい特殊学級開設 ○深堀小学校に情緒障がい特殊学級開設 ○尾札部中学校に肢体不自由特殊学級開設 ○恵山中学校開校（尻岸内中学校と東光中学校の統合） ○函館恵山高等学校が旧尻岸内中学校校舎へ移転 ○市立函館図書館本館 中央図書館の移転に伴い休館 ○遺愛学院（旧遺愛女学校）本館が国の重要文化財に追加指定 ○大船遺跡発掘調査実施 ○垣ノ島遺跡発掘調査実施 ○市民体育館天井改修工事のため休館（6/30～12/17） ○函館市中央図書館開館 ○北星小，駒場小，港中，臼尻小，恵山中に知的障がい特殊学級開設 ○昭和小学校改築（平成17～19年度）
〃 18年（2006）	○函館市南茅部縄文遺跡群整備構想策定 ○函館市文化芸術振興条例施行 ○函館公園が国の登録記念物に指定 ○ブラキストンの大型磨製石斧，高松凌雲の医療器具が市の有形文化財に指定 ○放送大学函館学習室開設(函館大学内) ○特別史跡五稜郭跡箱館奉行所庁舎復元工事着手(平成18～22年度) ○弥生小，千代田小，港小，桔梗小，本通小，南本通小に情緒障がい特殊学級開設 ○高丘小に知的障がい特殊学級開設 ○的場中に肢体不自由特殊学級開設 ○「縄文シティサミットinはこだて」，「縄文市民サミット」開催
〃 19年（2007）	○函館市西桔梗野球場開設 ○市立函館高等学校開校（函館東高等学校と函館北高等学校の統合） ○土偶が国宝に指定 ○函館市文化芸術の振興に関する基本方針策定 ○外国人英語指導助手増員（６名体制に） ○市立函館高等学校改修 ○市立函館博物館五稜郭分館閉館 ○万年橋小，日吉が丘小，昭和小，鍛神小に情緒障がい特別支援学級開設 ○北日吉小，えさん小に知的障がい特別支援学級開設 ○東山小に肢体不自由特別支援学級開設
〃 20年（2008）	○北日吉小，鱒川小，椴法華小，本通中に情緒障がい特別支援学級開設 ○桔梗小，本通中に知的障がい特別支援学級開設 ○鍛神小，北中に肢体不自由特別支援学級開設 ○市立万年橋幼稚園，市立日吉幼稚園廃止 ○北海道函館恵山高等学校廃止

平成20年（2008）	○南部忠平記念陸上大会開催
〃 21年（2009）	○弥生小学校開校（西小学校と弥生小学校の統合）
	○八幡小，高盛小，木直小，亀田中，恵山中に知的障がい特別支援学級開設
	○磨光小，潮見中，港中に自閉症・情緒障がい特別支援学級開設
	○日吉が丘小に肢体不自由特別支援学級開設
平成22年(2010)	○文化芸術アウトリーチ事業開始
	○箱館奉行所開館
	○重要文化財旧函館区公会堂築100年記念事業の実施
	○金堀小，深堀小，昭和小，神山小，本通小，宇賀の浦中，尾札部中，臼尻中に知的障がい特別支援学級開設
	○北星小，高盛小，東小，西中，恵山中に自閉症・情緒障がい特別支援学級開設
	○中島小に肢体不自由特別支援学級開設
	○昭和小，港中に病弱・身体虚弱特別支援学級開設
	○椴法華中親子学校給食共同調理場供用開始

2　函館市内の指定文化財

国 指 定（１４件）

土偶

木造大日如来坐像

太刀川家住宅店舗

旧函館区公会堂

函館ハリストス正教会復活聖堂

遺愛学院(旧遺愛女学校)旧宣教師館

遺愛学院(旧遺愛女学校)本館

北海道志海苔中世遺構出土銭

大谷派本願寺函館別院（本堂）

アイヌの生活用具コレクション

五稜郭跡

四稜郭

志苔館跡

大船遺跡

旧岩船氏庭園（香雪園）

国 選 定（１件）

函館市元町末広町伝統的建造物群保存地区

国 登 録（８件）

函館公園（登録記念物※名勝地）

一　覧　表

(1) 国 指 定 (14件)

種　別	名　称	所　在　地	管理・所有者	指定年月日	摘　　要
国宝	土偶	青柳町17-1 博物館	函館市	H19.6.8	縄文時代後期の土偶であり，高さ 41.5㎝,幅20.1㎝
重要文化財	木造大日如来坐像	住吉町12-23 高野寺	高野寺	S42.6.15	11世紀から12世紀初期の作 明治24年(1891)紀州高野山から付与
	太刀川家住宅店舗	弁天町15-15	太刀川善一	S46.12.28	明治34年(1901)初代太刀川善吉が建築 明治末期の開港場商家の典型例
	旧函館区公会堂	元町11-13	函館市	S49.5.21	明治43年(1910)建設の洋風建築物
	函館ハリストス 正教会復活聖堂	元町3-13	函館ハリストス 正教会	S58.6.2	大正5年(1916)に建築されたロシアビザンチン様式を基本とする聖堂
	遺愛学院 (旧遺愛女学校) 本館 旧宣教師館	杉並町23-11	学校法人 遺愛学院	H13.6.15	明治41年(1908)に建築された洋風木造校舎と外国人宣教師の洋風住宅 (H16.12.10本館追加指定)
	北海道志海苔 中世遺構出土銭	青柳町17-1 博物館	函館市	H15.5.29	明治43年，志海苔町で発見された37万枚を超える埋蔵古銭と大甕・敷板
	大谷派本願寺函館 別院 本堂　鐘楼　正門	元町16-15	宗教法人 真宗大谷派函館別院	H19.12.4	本堂は大正4年に竣工した国内最初の鉄筋コンクリート構造の寺院建築。 鐘楼，正門も大正初期に建設された。
重要有形 民俗文化財	アイヌの生活用具 コレクション	末広町21-7 函館市北方民族資料館	函館市	S34.5.6	民俗学者馬場脩氏が昭和初期に樺太などから収集したアイヌ民族資料
特別史跡	五稜郭跡	五稜郭町 本通1丁目	函館市	S27.3.29	安政４年(1857年)武田斐三郎設計により着工，元治元年(1864年)竣工 明治維新箱館戦争の舞台
史跡	四稜郭	陣川町	函館市	S9.1.22	明治２年(1869)五稜郭の背後を固めるため急造した洋式堡塁
	志苔館跡	志海苔町 赤坂町	函館市	S9.8.9	室町時代中期の小豪族の館
	大船遺跡	大船町	函館市	H13.8.13	縄文時代前期末から中期末までの約千年間に築いた集落跡
名勝	旧岩船氏庭園 (香雪園)	見晴町	函館市	H13.8.13	明治時代後半に市内の呉服商により造成された，大規模で本格的な庭園

(2) 国 選 定 (1件)

種　別	名　称	所　在　地	指定年月日	摘　　要
重要伝統的 建造物群 保存地区	函館市元町末広町 伝統的建造物群 保存地区	弥生町,大町,元町,末広町,豊川町の各一部	H1.4.21	旧外国公館，宗教施設および煉瓦造の倉庫群，和洋折衷様式の町家など異国情緒豊かな町並み

(3) 国 登 録 (8件)

種　別	名　称	所　在　地	管理・所有者	指定年月日	摘　　要
登録有形	五島軒本店旧館	末広町4-13	㈱五島軒	H9.5.7	昭和９年建築のレストラン
	北海道教育大学函館 校北方教育資料室 (旧函館師範学校)	八幡町1-2	北海道教育大学	H12.4.28	大正３年建築の洋風木造校舎
	プレイリー・ハウス (旧佐田邸)	元町32-24	中澤　美樹	H12.4.28	昭和３年建築の洋風一般住宅
	函館中華会館	大町1-20	(社)函館中華会館	H13.4.24	明治43年建築の関帝廟式の集会所
	遺愛学院講堂	杉並町64-1	学校法人遺愛学院	H14.6.25	昭和10年建築の周囲との調和を図った講堂
	函館大手町ハウス (旧浅野セメント 函館営業所)	大手町5-1	澤田和子 阿部基子	H17.7.12	大正７年建築の，木造凝洋風社屋
	遺愛学院(旧遺愛女 学校)謝恩館	杉並町64-1	学校法人 遺愛学院	H17.7.12	大正11年建築，昭和36年2階部分増築の同窓会会館
登録記念物 (名勝地)	函館公園	青柳町	函館市	H18.1.26	明治12年開園の和洋折衷型の公園

(4) 道 指 定 (20件)

指定区分	名　　称	所　在　地	管理・所有者	指定年月日
有形文化財	樽岸出土の石器	青柳町17-1　博物館	函館市	S32.12.20
	夷酋列像粉本	五稜郭町26-1　中央図書館	函館市	S34.2.24
	旧金森洋物店	末広町19-15	函館市	S38.7.26
	旧函館博物館1号	青柳町17-5	函館市	S38.7.26
	旧函館博物館2号	青柳町17-4	函館市	S38.7.26
	椴法華出土の尖底土器	青柳町17-1　博物館	函館市	S43.3.29
	釈迦涅槃図　蠣崎波響筆	船見町21-11　高龍寺	高龍寺	S43.3.29
	石崎八幡神社の鰐口	青柳町17-1　博物館	石崎八幡神社	S43.3.29
	日ノ浜遺跡出土の動物土偶	青柳町17-1　博物館	函館市	S45.2.12
	刀銘　源　正雄	青柳町17-1　博物館	函館市	S45.2.12
	板碑(貞治の碑)	船見町18-14　称名寺	称名寺	S46.3.5
	板碑(戸井町の板碑)	浜町291-1　戸井郷土館	函館市	S46.3.5
	サイベ沢遺跡出土の遺物	青柳町17-1　博物館	函館市	S46.3.5
	住吉町遺跡出土の遺物	青柳町17-1　博物館	函館市	S46.3.5
	旧北海道庁函館支庁庁舎	元町12-18	函館市	S60.3.30
	旧開拓使函館支庁書籍庫	元町12-18	函館市	S60.3.30
無形民俗文化財	松前神楽	青柳町9-23	松前神楽函館連合保存会	H20.6.9
史跡	恵山貝塚	恵山町	函館市	S42.3.17
	女那川煉瓦製造所跡	川上町	函館市	S42.3.17
	古武井溶鉱炉跡	高岱町	函館市	S42.3.17

(5) 市 指 定 (84件)

指定区分	名　　称	所　在　地	管理・所有者	指定年月日
有形文化財	小林源之助著　蝦夷地草木写生図	五稜郭町26-1　中央図書館	函館市	S37.11.3
	小玉貞良筆　蝦夷国風図絵	五稜郭町26-1　中央図書館	函館市	S37.11.3
	アイヌ風俗12ヵ月屏風1双(うち7月～12月は平沢屏山筆, 1月～6月は宮原柳僊模写)	青柳町17-1　博物館	函館市	S37.11.3
	近藤重蔵書翰	五稜郭町26-1　中央図書館	函館市	S37.11.3
	イワン・マホフ著　ろしやのいろは	五稜郭町26-1　中央図書館	函館市	S37.11.3
	古川古松軒筆　松前蝦夷地之図	五稜郭町26-1　中央図書館	函館市	S37.11.3
	菅原透ほか鍔23点, 唐草文ほか小物5点	青柳町17-1　博物館	函館市	S37.11.3
	恵山貝塚出土品を中心とする恵山文化期骨角器製品一括資料506点並びに恵山貝塚出土遺物を中心とする恵山式土器一括資料62点(いずれも旧能登川コレクション)	青柳町17-1　博物館	函館市	S37.11.3
	日ノ浜遺跡出土　硬玉製玉(縄文晩期)	青柳町17-1　博物館	函館市	S37.11.3
	カムチャツカ出土　マンモス牙	青柳町17-1　博物館	函館市	S37.11.3
	セイウチ(海象)剥製	五稜郭町37-8　北洋資料館	函館市	S37.11.3
	樺太出土　マンモス下顎骨と臼歯	青柳町17-1　博物館	函館市	S37.11.3
	十一面観音立像	船見町18-14　称名寺	須藤隆仙	S38.11.3
	阿弥陀如来像	船見町18-14　称名寺	須藤隆仙	S38.11.3
	不動明王立像	船見町20-20　真言寺	藤原義弘	S38.11.3

指定区分	名　　称	所　在　地	管理・所有者	指定年月日
有形文化財	梁川八景	五稜郭町26-1　　中央図書館	函館市	S38.11.3
	唐美人	青柳町17-1　　博物館	函館市	S38.11.3
	蕗下コロポックル人の図	青柳町17-1　　博物館	函館市	S38.11.3
	蝦夷嶋図説	五稜郭町26-1　　中央図書館	函館市	S39.11.3
	蝦夷嶋奇観	柏木町28-15	渡辺　晃	S39.11.3
	維摩	青柳町17-1　　博物館	函館市	S39.11.3
	アイヌ絵巻	青柳町17-1　　博物館	函館市	S39.11.3
	蓬莱図	湯川町2丁目10-1	関　テイ	S39.11.3
	詩書　榎本武揚筆	青柳町17-1　　博物館	函館市	S39.11.3
	函館新聞綴込一括	柏木町28-15	渡辺　晃	S39.11.3
	有舌尖頭器類73点	青柳町17-1　　博物館	函館市	S39.11.3
	絹本着色　春雨桜雉図 蠣崎波響筆(旧花光コレクション)	青柳町17-1　　博物館	函館市	S40.11.3
	絹本着色　厳上鴛鴦図 蠣崎波響筆(旧花光コレクション)	青柳町17-1　　博物館	函館市	S40.11.3
	絹本着色　五節句図 蠣崎波響筆(旧花光コレクション)	青柳町17-1　　博物館	函館市	S40.11.3
	絹本着色　牡丹睡猫図 蠣崎波響筆(旧花光コレクション)	青柳町17-1　　博物館	函館市	S40.11.3
	紙本単彩　雁来紅図 蠣崎波響筆(旧花光コレクション)	青柳町17-1　　博物館	函館市	S40.11.3
	羽太庄左衛門正養　手沢本 休明光記　9冊	五稜郭町26-1　　中央図書館	函館市	S40.11.3
	羽太庄左衛門正養　手沢本 休明光記付録12冊	五稜郭町26-1　　中央図書館	函館市	S40.11.3
	蝦夷日誌　　松浦武四郎著	五稜郭町26-1　　中央図書館	函館市	S41.11.3
	実験北蝦夷山川地理取調図　松浦武四郎著	五稜郭町26-1　　中央図書館	函館市	S41.11.3
	蝦夷家財図説　　松浦武四郎稿	五稜郭町26-1　　中央図書館	函館市	S41.11.3
	蝦夷隠奇観　　松浦武四郎写	五稜郭町26-1　　中央図書館	函館市	S41.11.3
	短冊　　松浦武四郎筆	五稜郭町26-1　　中央図書館	函館市	S41.11.3
	黒百合　　松浦武四郎筆	五稜郭町26-1　　中央図書館	函館市	S41.11.3
	蝦夷人亜寒山遙拝の図　松浦武四郎筆	柏木町28-15	渡辺　晃	S41.11.3
	伝ゴローニンの書	五稜郭町26-1　　中央図書館	函館市	S43.12.4
	弁天島八千代橋の図	臼尻町595　　臼尻小学校	函館市	S53.2.28
	川汲温泉薬王殿奉納絵馬　竜の図	青柳町17-1　　博物館	函館市	S53.2.28
	川汲温泉薬王殿奉納絵馬　馬の図	青柳町17-1　　博物館	函館市	S53.2.28
	厳島神社旧社殿彫刻	臼尻町151　　厳島神社	宗教法人厳島神社	S53.2.28
	奉納経神社仏閣順拝帳	川汲町975	小板　久弥	S53.2.28
	飯田屋漁場文書	尾札部町1220	飯田　勝雄	S53.2.28
	ヲタハマ稲荷文書	大船町136-1　ヲタハマ稲荷神社	成田　利雄	S53.2.28
	尾札部稲荷神社文書	尾札部町473　尾札部稲荷神社	宗教法人 尾札部稲荷神社	S53.2.28
	熊泊稲荷文書	大船町316-1　大船稲荷神社	宗教法人 大船稲荷神社	S53.2.28
	旧イギリス領事館	元町33-14	函館市	S54.11.3
	ペリー提督寄贈の洋酒びん2本 (小島家旧蔵・旧花光コレクション)	青柳町17-1　　博物館	函館市	S54.11.3
	伝目定作　釈迦如来坐像	尾札部町675	坂井　英一郎	S54.12.7
	伝目定作　釈迦如来立像	木直町94	山形　信芳	S54.12.7
	伝目定作　脇侍形菩薩立像	川汲町1520-4　南茅部公民館	函館市	S54.12.7
	伝目定作　釈迦如来坐像	川汲町1520-4　南茅部公民館	函館市	S54.12.7
	伝目定作　恵比須像	大船町124	成田　昭治	S54.12.7
	川汲稲荷神社奉納絵馬 『楠木正成正行父子桜井驛の別れの図』	川汲町1520-4　南茅部公民館	宗教法人 尾札部稲荷神社	H12.8.10
	伝目定作　恵比須大黒神像	安浦町105	鳥山　仁	H12.8.10
	臼尻B遺跡出土『シカ絵画土器』	川汲町1520-4　南茅部公民館	函館市	H12.8.10

指定区分	名　　称	所　在　地	管理・所有者	指定年月日
有形文化財	八木B遺跡出土 『注口土器及び下部有孔土器』	川汲町1520-4　南茅部公民館	函館市	H12.8.10
	日米親善人形『メリー』	臼尻町595　　臼尻小学校	函館市	H12.8.10
	函館八幡宮大神輿	谷地頭町2-5　函館八幡宮	函館八幡宮	H14.6.5
	ブラキストンの大形磨製石斧	青柳町17-1　博物館	函館市	H18.4.12
	高松凌雲の医療器具	青柳町17-1　博物館	函館市	H18.4.12
	五稜郭初度設計図	青柳町17-1　博物館	函館市	H20.10.8
	五稜郭平面図	五稜郭町26-1　中央図書館	函館市	H20.10.8
有形民俗文化財	コディアック・アリュート　3人乗皮舟 付かい3本	末広町21-7　北方民族資料館	函館市	S54.11.3
	木直稲荷神社　第1号～第6号棟札	木直町803　木直稲荷神社	宗教法人 尾札部稲荷神社	S54.12.7
	川汲稲荷神社　第1号～第4号棟札	川汲町861　川汲稲荷神社	宗教法人 尾札部稲荷神社	S54.12.7
	厳島神社　第1号～第6号棟札	臼尻町151　厳島神社	宗教法人 厳島神社	S54.12.7
	ヲタハマ稲荷神社　第1号～第2号棟札	大船町136-1　ヲタハマ稲荷神社	成田　利雄	S54.12.7
無形民俗文化財	安浦駒踊り	安浦町	安浦駒踊り保存会	S53.2.28
	木直大正神楽	木直町	木直大正神楽 保存会	S53.2.28
史跡	高田屋嘉兵衛碑	柏野町	函館市	S34.8.1
	日ノ浜遺跡	高岱町	函館市	S34.8.1
	北海道建網大謀網発祥の地及び記念碑	尾札部町2725	函館市	S53.2.28
	東エゾ箱館在六箇場所臼尻会所跡	臼尻町234-1	函館市	S53.2.28
名勝	恵山	柏野町	国	S34.8.1
	道南金剛	日浦町	国	S34.8.1
	賽の河原	柏野町	国	S34.8.1
天然記念物	恵山高山植物群	柏野町	国	S34.8.1
	恵山断層	柏野町117	函館市	S34.8.1
	イチョウの大樹	臼尻町175　覚王寺	宗教法人覚王寺	S53.2.28
	「大船の杉」大樹	大船町526	函館市	S53.2.28
	旧臼尻村役場のエゾヤマザクラ	臼尻町119	函館市	H16.3.10

3　市立学校・幼稚園一覧

（小学校）

学校名		創立年月日	校長氏名	電話番号	所在地	学級数		
						普通	特別支援	計
1	弥生	M15.4.1	村上一典	23-5285	弥生町4-16	9	1	10
2	青柳	H2.4.1	加藤潔	23-8348	青柳町22-13	9		9
3	あさひ	H14.4.1	佐野太三	22-2181	大森町6-11	11	1	12
5	中部	S53.4.1	山本廣幸	22-2503	新川町30-26	6	2	8
5	北星	S63.4.1	野呂孝俊	41-3340	大縄町24-26	6	2	8
6	八幡	S16.1.15	藤川隆	41-5245	八幡町15-30	15	1	16
7	万年橋	S2.1.10	加藤正男	42-0861	吉川町6-22	6	1	7
8	港	S22.11.8	田野中敏	41-5855	港町1丁目22-1	14	2	16
9	高盛	S2.4.26	渡邊敬夫	52-5168	高盛町17-1	7	2	9
10	千代ヶ岱	M6.4.9	大堂譲	51-3061	千代台町10-7	6		6
11	中島	S7.12.30	黒丸穣二	52-1437	中島町30-5	7	2	9
12	千代田	S25.1.7	鎌田芳樹	52-2518	梁川町23-4	6	1	7
13	柏野	S3.3.2	伊勢昭	51-3877	松陰町5-10	12	2	14
14	金堀	S31.10.1	溝口幸司	51-1023	金堀町3-1	11	1	12
15	駒場	S25.4.1	菊池守晃	52-2364	駒場町1-6	12	1	13
16	深堀	S46.2.1	熊谷光洋	53-7822	深堀町14-2	12	2	14
17	日吉が丘	S39.4.1	三島千春	51-7072	日吉2丁目34-1	12	3	15
18	北日吉	S50.4.1	林潤子	55-0924	日吉4丁目5-5	13	2	15
19	湯川	M13.9.12	鳴海順二	57-1759	湯川町3丁目42-1	12	2	14
20	高丘	S51.5.1	鳴海裕	57-3381	高丘町3-2	12	1	13
21	上湯川	S45.2.1	鈴木洋美	57-2211	上湯川町295	6		6
22	旭岡	S54.4.1	冨樫廣幸	50-2867	西旭岡町1丁目33-1	12	1	13
23	亀尾	M25.3.3	中村吉秀	58-4007	亀尾町28	4		4
24	鱒川	M34.5.15	林弘明	50-2911	鱒川町91	3	1	4
25	東	S47.4.1	伊藤克美	58-2847	銭亀町339	6	1	7
26	石崎	M13.4.2	佐藤洋子	58-2525	石崎町438	3		3
27	桔梗	M15.11.2	戸澤和彦	46-3607	桔梗1丁目13-2	16	3	19
28	中の沢	S42.9.15	三上清和	47-1302	桔梗5丁目25-5	14		14
29	北昭和	S51.4.1	市川泰子	45-1070	昭和4丁目38-1	12	1	13
30	昭和	S40.4.1	秋元順一	41-4964	昭和1丁目5-5	17	3	20
31	亀田	M34.2.1	碇幸信	41-3370	富岡町1丁目18-1	12	6	18
32	赤川	M13.7.30	筑土清彦	46-3006	赤川町367	6		6
33	中央	S48.4.1	外館守	46-4910	美原2丁目28-1	12	2	14
34	北美原	S54.4.1	八木裕	46-1370	北美原1丁目9-16	22		22
35	鍛神	M13.4.23	藤井良江	51-4503	鍛治2丁目46-4	14	5	19
36	神山	H7.4.1	後藤愼一	32-7211	神山町233-1	15	1	16
37	東山	S53.4.1	五十嵐和幸	53-5531	東山2丁目3-1	16		16
38	本通	S46.4.1	小松一保	54-3223	本通1丁目47-2	12	1	13
39	南本通	S58.4.1	黒崎勇司	55-1281	本通3丁目10-1	11	1	12
40	戸井西	H10.4.1	山本直樹	58-2554	小安町548-1	6	1	7
41	日新	M13.10.18	佐々木宏二	82-2030	弁才町279-1	5		5
42	えさん	H16.4.1	花田譲	84-2341	中浜町79	6	1	7
43	椴法華	M13.4.5	古川邦彦	86-2051	新八幡町86-1	5	1	6
44	木直	M14.12.8	津田英昭	63-2563	木直町991	5	1	6
45	磨光	M13.12.25	須藤由司	63-2561	尾札部町1609-1	6	1	7
46	臼尻	M11.11.10	髙橋政弘	25-3059	臼尻町595	5		5
47	大船	M13.12.17	今福一	25-3161	大船町24	5		5
小学校計						454	60	514

児童数			道費職員				市費職員				学校名
普通	特別支援	計	校長	教員	事務	計	事務	用務	調理	計	
245	2	247	1	13	1	15	1	2		3	弥　生
243		243	1	13	1	15	1	2		3	青　柳
261	1	262	1	16	1	18	1	2	4	7	あさひ
160	7	167	1	13	1	15		2	2	4	中　部
120	4	124	1	13	1	15		2	3	5	北　星
438	3	441	1	23	1	25	1	2	3	6	八　幡
139	3	142	1	10	1	12		2	2	4	万年橋
457	11	468	1	22	1	24	1	2	3	6	港
189	2	191	1	12	1	14		2	2	4	高　盛
144		144	1	10	1	12		2	2	4	千代ヶ岱
213	3	216	1	13	1	15	1	2	2	5	中　島
140	4	144	1	11	1	13		1		1	千代田
355	5	360	1	18	1	20	1	2	2	5	柏　野
286	1	287	1	16	1	18	1	2	2	5	金　堀
347	4	351	1	18	1	20	1	2	2	5	駒　場
288	6	294	1	19	1	21	1	2		3	深　堀
340	9	349	1	23	1	25	1	1		2	日吉が丘
429	5	434	1	20	1	22	1	2		3	北日吉
349	4	353	1	19	1	21	1	2		3	湯　川
356	2	358	1	17	1	19		1	1	2	高　丘
157		157	1	10	1	12		2		2	上湯川
274	1	275	1	18	1	20	1	2	1	4	旭　岡
31		31		8	1	9			2	2	亀　尾
13	2	15		6	1	7			1	1	鱒　川
134	2	136	1	11	1	13		1	1	2	東
19		19	1	6	1	8					石　崎
506	11	517	1	27	1	29	1	2		3	桔　梗
442		442	1	18	1	20	1	1	1	3	中の沢
376	6	382	1	17	1	19	1	2		3	北昭和
516	4	520	1	27	1	29	1	2		3	昭　和
320	37	357	1	25	1	27	1	2		3	亀　田
168		168	1	9	1	11		2	1	3	赤　川
348	8	356	1	23	1	25	1	2		3	中　央
709		709	1	28	1	30	1	2		3	北美原
444	23	467	1	28	1	30	1	2		3	鍛　神
436	2	438	1	22	1	24	1	2		3	神　山
485		485	1	22	1	24	1	2		3	東　山
365	1	366	1	17	1	19	1	2		3	本　通
264	1	265	1	16	1	18	1	1		2	南本通
71	1	72	1	9	1	11		1		1	戸井西
66		66	1	7	1	9		1		1	日　新
142	1	143	1	10	1	12		1		1	えさん
45	1	46	1	8	1	10					椴法華
48	1	49	1	8	1	10		1		1	木　直
130	1	131	1	10	1	12		1		1	磨　光
51		51	1	7	1	9		1		1	臼　尻
51		51	1	7	1	9		1		1	大　船
12,110	179	12,289	45	723	47	815	26	73	37	136	小学校計

（中学校）

学　校　名		創立年月日	校長氏名	電話番号	所　在　地	学　級　数		
						普通	特別支援	計
1	西	S52.4.1	信　夫　恵美子	22-2625	弥生町11-16	4	1	5
2	潮　見	S23.3.31	切　明　　学	23-4295	青柳町10-7	6	2	8
3	宇賀の浦	H5.4.1	川　合　裕紀子	23-5295	大森町34-7	5	1	6
4	凌　雲	S57.4.1	見　澤　敏　弘	51-5248	千代台町22-19	6	2	8
5	五　稜	S37.4.1	青　木　完　二	41-3458	田家町5-17	8		8
6	大　川	S22.4.1	蓮　本　裕　一	41-2775	大川町12-38	6		6
7	港	S32.4.1	加　藤　俊　一	41-5790	港町2丁目10-1	7	2	9
8	光　成	S23.4.20	小　橋　誠太郎	51-5131	高盛町32-2	4		4
9	的　場	S22.5.1	藤　井　壽　夫	52-5108	的場町12-7	10		10
10	深　堀	S36.4.1	阿　部　憲　司	52-2682	深堀町28-1	11		11
11	湯　川	S22.5.1	阿　部　哲　治	59-2008	湯川町2丁目41-1	10	4	14
12	戸　倉	S48.4.1	矢　本　秀　美	59-2141	戸倉町26-1	9	2	11
13	旭　岡	S56.4.1	東海林　　清	50-3609	西旭岡町3丁目5	6		6
14	亀　尾	S22.5.1	中　村　吉　秀	58-4007	亀尾町28	3		3
15	鱒　川	S36.4.1	林　　弘　明	50-2911	鱒川町91	3		3
16	銭亀沢	S29.4.1	安　達　克　佳	58-2542	豊原町140-30	6		6
17	赤　川	S55.4.1	高　橋　　登	46-0486	赤川町125	15		15
18	桔　梗	S59.4.1	青　木　昌　史	46-9990	桔梗町429-4	12		12
19	亀　田	S23.5.10	田　邉　信　之	46-3005	美原3丁目30-3	19	1	20
20	桐　花	S22.4.22	内　城　明　良	41-1332	富岡町1丁目18-2	9	3	12
21	本　通	S50.4.1	玉　手　道　男	55-3141	本通2丁目56-7	17	2	19
22	北	S57.4.1	柏　崎　恭　子	56-0553	山の手3丁目58-1	10	1	11
23	潮　光	S27.4.1	吉　田　　稔	82-2160	釜谷町227	3	1	4
24	日　新	S22.5.21	安　達　幹　彦	82-2061	泊町126	3		3
25	恵　山	H17.4.1	木　村　　元	85-2122	柏野町9	3	2	5
26	椴法華	S22.4.1	中　谷　　満	86-2151	新浜町151-1	3	1	4
27	尾札部	S24.8.3	鈴　木　利　治	63-2762	尾札部町2023	3	1	4
28	臼　尻	M22.5.1	鳴　海　康　司	25-3281	豊崎町205	3	1	4
中学校計						204	27	231

（高等学校）

学　校　名		創立年月日	校長氏名	電話番号	所　在　地
1	市立函館	H19.4.1	日　向　　稔	52-0099	柳町11-5

（幼稚園）

園　名		創立年月日	園長氏名	電話番号	所　在　地
1	はこだて	H15.4.1	越前屋　彰　子	22-4735	千歳町15-5
2	戸　井	H10.4.1	外　山　信　子	82-3577	小安町523-7
幼稚園計					

生徒数			道費職員				市費職員				学校名
普通	特別支援	計	校長	教員	事務	計	事務	用務	調理	計	
113	1	114	1	11	1	13		2		2	西
189	2	191	1	15	1	17		2	2	4	潮見
140	1	141	1	12	1	14		2	2	4	宇賀の浦
208	10	218	1	15	1	17	1	2		3	凌雲
223		223	1	15	1	17	1	2		3	五稜
183		183	1	13	1	15		1	3	4	大川
225	2	227	1	16	1	18	1	2		3	港
111		111	1	11	1	13		2	3	5	光成
334		334	1	20	1	22	1	2	2	5	的場
360		360	1	21	1	23	1	2	2	5	深掘
346	23	369	1	23	1	25	1	1	3	5	湯川
323	3	326	1	21	1	23	1	2		3	戸倉
149		149	1	12	1	14		2	1	3	旭岡
16		16	1	8		9					亀尾
16		16	1	8		9					鱒川
132		132	1	12	1	14		1	1	2	銭亀沢
489		489	1	27	1	29	1	1	2	4	赤川
414		414	1	23	1	25	1	2		3	桔梗
667	2	669	1	35	1	37	1	1		2	亀田
303	19	322	1	21	1	23	1	2	1	4	桐花
604	6	610	1	35	1	37	1	1		2	本通
308	1	309	1	20	1	22	1	2	4	7	北
45	1	46	1	10	1	12		1		1	潮光
31		31	1	9	1	11					日新
77	2	79	1	11	1	13		1		1	恵山
42	1	43	1	11	1	13		1		1	椴法華
92	1	93	1	11	1	13		1		1	尾札部
69	2	71	1	11	1	13		1		1	臼尻
6,209	77	6,286	28	457	26	511	13	39	26	78	中学校計

学級数	生徒数	校長	教員	実習助手	事務	用務	計	学校名
24	953	1	68	1	5	2	77	市立函館

学級数				園児数				園長	教員	事務	用務	計	園名
3歳	4歳	5歳	計	3歳	4歳	5歳	計						
2	1	1	4	23	33	38	94	1	5	1		7	はこだて
1	1	1	3	14	11	18	43	1	4		1	6	戸井
3	2	2	7	37	44	56	137	2	9	1	1	13	

4　市内学校・幼稚園一覧（市立学校・幼稚園を除く）

学校種別	設置区分	学　校　名	創立年月日	校長等氏名
大学	国立大学法人	北海道大学水産学部・水産科学研究院	M40.2.1	嵯　峨　直　恆
		北海道教育大学教育学部函館校	T3.4.1	鴈　澤　好　博
	公 立	公立はこだて未来大学	H12.4.1	中　島　秀　之
	私 立	函館大学	S40.4.1	溝　田　春　夫
短期大学	私 立	函館短期大学	S28.1.31	上　平　幸　好
		函館大谷短期大学	S38.4.1	福　島　憲　成
高等専門学校	独立行政法人	国立高等専門学校機構函館工業高等専門学校	S37.4.1	岩　熊　敏　夫
高等学校	道 立	函館中部高等学校	M28.4.1	小　林　雄　司
		函館西高等学校	M37.12.12	石　原　卓　典
		函館稜北高等学校	S58.4.1	山　本　貴　司
		函館工業高等学校	M44.3.25	青　木　一　明
		函館商業高等学校	M20.1.11	滝　田　　進
		南茅部高等学校	S24.4.1	溜　　雅　幸
		戸井高等学校	S28.4.1	佐　藤　敏　行
	私 立	函館ラ・サール高等学校	S35.4.1	フェルミン･マルチネス
		函館大学付属有斗高等学校	S13.9.19	野　又　　肇
		函館白百合学園高等学校	M11.5.28	吉　田　めぐみ
		函館大谷高等学校	M21.11.13	丸　山　政　秀
		遺愛女子高等学校	M7.1.26	福　島　基　輝
		函館大妻高等学校	T13.4.1	池　田　延　己
		函館大学付属柏稜高等学校	S32.4.1	鮫　川　裕　司
		清尚学院高等学校	S5.2.22	土　家　康　宏
中学校	国立大学法人	北海道教育大学附属函館中学校	S22.4.1	相　田　幸　男
	私 立	遺愛女子中学校	S22.4.1	福　島　基　輝
		函館白百合学園中学校	創立S23.4.1 再開H9.4.1～	吉　田　めぐみ
		函館ラ・サール中学校	H11.4.1	フェルミン･マルチネス
小学校	国立大学法人	北海道教育大学附属函館小学校	T6.4.1	田　中　和　久
	私 立	函館三育小学校	S55.4.1	小　原　義　信
幼稚園	国立大学法人	北海道教育大学附属函館幼稚園	S45.4.1	福　田　　薫
	私 立	函館藤幼稚園	S9.10.13	下　野　富美子
		元町白百合幼稚園	S36.4.1	須　田　光　子
		カトリック湯の川幼稚園	S32.4.5	齋　藤　憲　正
		函館短期大学付属幼稚園	S41.3.18	髙　橋　　豊
		遺愛旭岡幼稚園	S57.3.26	山　田　秀　夫
		遺愛幼稚園	T2.10.2	野　田　義　成
		函館大谷幼稚園	S5.1.22	丹　藤　静　香
		花園大谷幼稚園	S49.4.10	長谷川　艶　子
		函館第三大谷幼稚園	S35.7.1	浅　井　睦　子
		国の華幼稚園	S31.10.13	岸　田　千佳子
		龍谷幼稚園	S11.4.1	中　尾　史　峰
		函館ちとせ幼稚園	S26.4.1	小　林　博　子
		函館若葉幼稚園	S33.3.20	鈴　木　正　語
		函館めぐみ幼稚園	S27.11.8	山　西　道　郎
		太陽の子幼稚園	S41.1.25	近　藤　智　子
		函館白百合学園幼稚園	S25.4.5	赤　池　黎　子
		函館大谷短期大学附属幼稚園	S40.4.1	葛　西　真理子
		亀田ゆたか幼稚園	S47.3.2	佐　藤　篤　正
		第二太陽の子幼稚園	S52.2.28	豊　田　千　春
		函館ひかり幼稚園	S53.12.13	後　藤　秀　子
		函館あおい幼稚園	S54.12.7	永　井　純　子
		ききょう幼稚園	S54.12.7	川　村　兼悦郎
		高丘幼稚園	S54.12.7	玉　利　達　人
特別支援学校	国立大学法人	北海道教育大学教育学部附属特別支援学校	S51.4.1	松　木　貴　司
	道 立	北海道函館盲学校	M28.10	飯　森　宣　博
		函館聾学校	M28.10	島　津　　彰
		函館養護学校	S54.4.1	赤　松　　拓
		五稜郭養護学校	S54.4.1	石　川　　大

電話番号	所　在　地	学　級　数	学生・生徒等数	教　員　数
40-5505	港町３丁目1-1		1,238	76
44-4411	八幡町1-2		1,394	76
34-6448	亀田中野町116-2		1,199	68
57-1181	高丘町51-1		543	31
57-1800	高丘町52-1		309	26
51-1786	鍛治１丁目2-3		234	16
59-6300	戸倉町14-1	(本)25 (専) 4	(本)1,036 (専)59	79
52-0303	時任町11-3	(全)18 (定) 8	(全)　719 (定)171	(全)50 (定)20
23-8415	元町7-17	(全)15	(全)　596	(全)41
46-6235	石川町181-8	(全)15	(全)　595	(全)37
51-2271	川原町5-13	(全)18 (定)12	(全)　716 (定)133	(全)72(定)36
41-4248	昭和１丁目17-1	(全)17 (定)4	(全)　676 (定) 93	(全)52 (定)10
25-3372	川汲町1560	(全) 4	(全)　101	(全)16
82-2300	浜町717	(全) 3	(全)　72	(全)11
52-0365	日吉町１丁目12-1	17	569	33
57-1381	湯川町２丁目43-1	19	626	35
55-6682	山の手２丁目6-5	18	435	31
52-1834	鍛治１丁目2-3	10	264	20
51-0418	杉並町23-11	20	614	37
52-1890	柳町14-23	14	456	30
51-1481	柏木町1-34	15	475	36
41-6584	亀田本町5-17	9	255	13
46-2233	美原３丁目48-6	9	357	18
51-0418	杉並町23-11	6	161	11
55-6682	山の手２丁目6-4	5	108	9
52-0365	日吉町１丁目12-1	9	359	16
46-2235	美原３丁目48-6	12	471	17
34-2115	桔梗５丁目26-1	6	43	6
46-2237	美原３丁目48-6	3	70	6
41-3569	宮前町26-6	6	118	10
23-3551	元町15-30	3	45	5
51-3046	駒場町14-10	5	77	9
51-2757	柏木町7-26	5	112	11
50-3308	西旭岡２丁目6-1	3	73	6
22-0419	元町4-1	3	44	8
23-2062	元町21-16	3	14	3
54-2640	花園町17-17	6	111	8
51-1674	千代台町10-10	3	42	4
51-0738	梁川町19-17	6	203	15
23-0274	東川町12-24	4	77	7
55-4182	松陰町9-7	6	165	15
42-4471	田家町9-30	6	132	8
47-1735	桔梗町433-43	7	184	11
41-1929	富岡町１丁目42-12	7	164	10
52-0945	山の手２丁目6-3	6	158	12
56-1038	本通２丁目18-6	10	216	11
41-6585	美原１丁目28-10	5	123	8
41-9345	亀田港町13-5	6	186	13
54-2220	神山３丁目52-8	6	148	8
46-1008	美原２丁目46-10	6	180	10
49-0313	西桔梗町218-43	9	281	19
57-3621	高丘町27-33	5	104	11
46-2515	美原３丁目48-1	(小) 3 (中) 3 (高) 3	(小)14　(中)19 (高)25	29
42-3220	田家町19-12	(幼) 2 (小) 2 (中) 2	(幼) 3　(小) 7 (中) 6	20
52-1658	深堀町27-8	(幼) 2 (小) 2 (中) 3	(幼) 5　(小) 5 (中) 6	22
50-3311	旭岡町2	(小)14 (中) 3 (高)10	(小)37　(中) 8 (高)27	74
53-9395	五稜郭町39-13	(小) 2 (中) 2	(小) 4　(中) 7	16

5　社会教育関係団体一覧

団体名	代表者名	活動のねらい及び活動内容
函館市児童生徒水難防止協議会	佐 藤 敬 一	児童生徒の水難事故防止普及活動
函館市文化団体協議会	宍 戸 雄 一	文化団体の発展と市民文化の向上
函館市スポーツ少年団	白 木 荘 太	心身の鍛練とスポーツ少年団の育成
函館市体育協会	森 川 基 嗣	スポーツ団体を統轄し，スポーツ振興を図る
函館ハーフマラソン大会実行委員会	櫻 庭 辰 弥	地域住民の体力増進，健康維持を促進
渡島管内図書館振興協議会	八 雲 町 立 図 書 館 長	研修会の開催，管内図書館の連絡協調
函館啄木会	宮 崎 郁 子 岡 田 弘 子	石川啄木資料の永久保存と業績の顕彰
図書裡会	岡 田 弘 子	図書館所蔵の郷土資料複製叢書の刊行等， 図書館活動への寄与
市立函館博物館友の会	岩 船　　寛	博物館活動の普及発展への寄与
渡島檜山公民館連絡協議会	教育委員会 生涯学習課長	渡島檜山管内公民館の連絡提携
函館ユネスコ協会	関 口 昭 平	ユネスコ精神の推進と普及
函館市文化協議会	清 水 信 勝	函館市の文化向上並びに発展
研修終了生の会「にれの会」	佐々木 尚孝	会員相互の研修親睦 青少年研修センターの運営協力
函館市青年サークル協議会	丸 藤　　競	親睦交流，研修会および活動の協力援助
函館市社会体育振興会	小 泉 正 勝	地域で活動する指導員の育成と実践
函館市ラジオ体操会	中 村　　弘	市民の健康増進のためのラジオ体操の普及と 発展
函館市民プール水泳振興会	小山内　稔	水泳振興を目指すため，指導者相互の研修と 研修協議を行う。
巴万泳会	佐々木 三郎	１万ｍを区切りとした体力づくり，持久力の向 上を目的とする。

6　社会教育施設利用グループ一覧

(1) 函館市公民館グループ

グループ名	活動内容	代表者氏名	会員数	活動場所
月窯会	陶芸	岩田 美知子	12人	公民館
書道サークル やわらぎ	書道	岩城 寿子	7人	公民館
グループ　パレット	絵画	西　恵美子	8人	公民館
生花 若草会（小原流）	生花	金湖 豊枝	4人	公民館
装美会	着付	倉内 淳子	25人	公民館
どろんこ会	陶芸	岩田 久美子	20人	公民館
お貴楽倶楽部	陶芸	山田 栄治	8人	公民館
コーラスせせらぎ	合唱	小柳 智嗣	40人	公民館
ビードロの会	ステンドグラス	小林 武征	20人	公民館
釉遊	陶芸	渡辺 和義	20人	公民館

(2) 函館市亀田公民館グループ

グループ名	活動内容	代表者氏名	会員数	活動場所
洋裁サークル	洋裁	梅田 幾子	9人	亀田公民館
和裁サークル	和裁	佐野 淑子	13人	亀田公民館
KMD絵画サークル	絵画	近藤 金哉	12人	亀田公民館
着付研究グループ 凛	着付	玉木 利代	8人	亀田福祉センター
キルトクラブ	パッチワーク	高松 美和子	19人	亀田公民館
絵手紙すみれの会	絵手紙	高森 教子	19人	亀田公民館
ちぐさの集い	ちぎり絵	石井 信子	13人	亀田公民館
萌えの会	ちぎり絵	一戸　操	8人	亀田公民館
若葉会書道サークル	書道	三品 恵子	15人	亀田公民館

(3) 青年センター利用グループ

（平成２２年６月１日現在）

サークル名		活動内容
スポーツサークル	ラッキー７	バドミントン
	Ｋハンターズ	ソフトバレーボール
	ワークショップはこだて	バドミントン
	函館青色申告会青年部	運動
	北海道教育大学卓球部	卓球
	レスポンス	ソフトバレー
	ＭＣＣ	バドミントン
	たぬ	バドミントン
	原田	卓球
音楽サークル	マキシマム	マーチングバンド
	Ｃｈｅ☆ｌｌｏｗ	ゴスペル
	函館中部高校合唱部	合唱
国際交流・ボランティアサークル	サークルビジョン	手話
	地球クラブ	国際交流
	ＨＫＳ	中国語
ダンス，演劇	函館 躍魂 いさり火	よさこい
	Ｇ４	演劇
	芝居組「虎」	演劇
	無限舞道「伝想連」	よさこい
	「函館野外劇」の会	演劇
その他	なのはな	いけばな
	ベジフル函館	勉強会
	ハコダテドットアスタリク	勉強会
	函館ＢＢＳ会	会議・レク
	樹陽のたより	ひきこもり当事者会
	ＳＳ６３期	司法研修
	Ｌet’ｓ	レク
	空三角	囲碁
	函館黒船地域活性化協議会	会議
	エスニック料理サークル「ダプル」	料理
	ハピスマ	料理
	Ｓｈｉｐｓハコダテ	セミナー

スポーツ健康都市宣言

わたくしたち函館市民は、スポーツと健康づくりを通じて、からだと心を鍛え、活力あふれるまちづくりをめざし、ここに「スポーツ健康都市」を宣言します。

1　スポーツと健康づくりに励み、たくましいからだと豊かな心を育てます。

1　スポーツと健康づくりに親しみ、明るくすこやかな生活を営みます。

1　スポーツと健康づくりを通じて、友情とふれあいの輪を世界に広げます。

平成４年10月10日

函　館　市

函　館
ひかりのおくりもの

2010／函館の教育／平成 22.9 発行・編集発行／函館市教育委員会・印刷所／有限会社共立印刷